滿洲日報
發行人 鈴木昇 編輯人 橋本喜代治 印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町拾一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ケ月 金一圓二十錢 郵稅金十五錢 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

聖上陛下に御異狀なし

手擲彈を投じたる犯人は鮮人李奉昌(三二)

きのふ警視廳舍前で惹起の不敬事件詳報(內務省發表)

【東京八日發至急報】內務省午後五時三十分發表＝天皇陛下陸軍始觀兵式行幸より還御の御途次、鹵簿櫻田門外に差しかゝらせられたる際一大不敬事故發生したるが、その大要左の如し

本日午前十一時四十四分頃鹵簿麴町區櫻田町警視廳舍前外廓に差しかゝらせられたる際、奉拜者線內より突然鹵簿隊二輛目なる宮相乘用の馬車へ（御料車の前方約十八間）に手擲彈樣の物を投じたる者あるが、同大臣乘用馬車の左後車輛附近に落ち同車の底裏部に毋指大の損傷二、三を與へたるも**御料車その他に御異狀なく同十一時五十分御無事宮城に還御**あらせられたり、犯人は警視廳警視石森勳夫、巡査本田恒義、同山下宗平河合憲兵上等兵、內田憲兵軍曹等に於てこれを逮捕し警視廳に引致し目下取調中なるがその氏名年齡左の如し

朝鮮京城生れ淺山昌一事土工李奉昌（三十二歲）

一木宮相謹話（宮內省發表）

八日陸軍始め觀兵式還幸の途偶々一不逞の徒現れて畏れ多くも鹵簿に對し奉り不敬の所爲に及びましたことは誠に恐懼措く能はざる處であります、幸ひにして玉體素より何の御障りもあらせられず天機麗しく畏る出來事を些かも御氣色にかけさせ給はざる御樣子を親く拜し奉り畏れ多き事ながら眞に有難き事と感泣致したる次第であります、今更申すまでもなく我皇室の御仁澤の廣大無邊なるは天日と等しく上下新舊隔てなく此の民を大御寶として愛撫育成し給ふ事は國民の至誠奉公と相俟つて愈々建國の精神を發揚しつゝあるに偶々今回の如き心得違ひの者のために皇國の光榮と國民の誇りとを傷けらるゝ事は返すがへすも遺憾の極みであります、國民は深く相戒めて協心一體愈々國體の精華を發揮するに邁進せん事を切望に堪えざる次第であります

犬養內閣責めを負ひ闕下に辭表を捧呈す

きのふ午後首相參內して

（東京八日發至急報）犬養首相は八日午後五時八分參內、在京閣員の辭表を取纏め闕下に捧呈した、なほ目下旅行中の閣僚山本、前田、中橋三相は九日歸京辭表を捧呈の筈である【號外再錄】

中橋內相ゆふべ辭表捧呈

【東京八日發至急報】中橋內相は新任奉告のため伊勢にあつたが政府の急電に午後九時急遽歸京出迎への長警視總監と共に參內、總監より事情報告を受けたのち辭表捧呈、午後十時三分宮中を退下後犬養首相を訪ひ協議した

內閣發表

【東京八日發至急報】犬養總理は各閣僚の辭表を取纏め今回の不祥事件に就てその責任の重大なるを考へ、闕下に辭表を捧呈したところ陛下には『追つて沙汰あるまで政務を執れ』との御沙汰あつた、依つて首相はすぐ官邸に歸り右の旨を閣議に報告し午後五時四十分閣議は散會した【號外再錄】

御沙汰はけふ午後か

【東京八日發】不敬事件に關する犬養內閣辭表捧呈に對し陛下よりは何分の沙汰ある迄政務を執れとの御沙汰あらせられたが陛下には即日侍從長を通じて西園寺公に御下問あらせらるべく拜察さるゝが本日はなほ農相、商相が旅行中で辭表捧呈に至らず兩氏は明朝歸京辭表を捧呈すべく茲に全閣員の辭表が揃ふわけであるからその結果西園寺公に對する御下問の運びとなるべく其の上で犬養首相に對する何分の御沙汰あるべしと拜察さるゝが其の時は明日午後になるならんと觀られて居る

再び優諚を拜すとも犬養首相拜辭せん

【東京八日發】西園寺公は犬養內閣總辭職につき陛下の御下問あれば十日午前中に奉答すべく、その結果萬一その儀に及ばずとの優諚を拜するとも犬養首相は山本內閣の前例もあり優諚拜辭とみられてゐる、また若し留任となる場合にも御警衛の責任上中橋內相の辭任は已み難きものとみられてゐる、尚荒木陸相は八日辭表を捧呈するや今後若し政府に優諚下り政府が改めて進退を考慮する事あるも獨り陸相の決意は頗る重視されてる

各省政務官も全部辭表提出

【東京八日發】八日午後六時各省政務官全部は犬養首相の手許まで辭表を提出した

流言蜚語の取締嚴命 各地方長官に

【東京八日發至急報】內務省は八日午後不敬事件につき各地方長官に對し此の際流言蜚語を取締り人心動搖を防ぐべき旨通牒した

韓復榘との提携に躍起 學良代表を派遣

【天津八日發】曩に南下の途濟南で馮玉祥と韓復榘との會見に對して痛く神經を尖らした學良は韓との意思疏通に躍起となり韓に招電を發したが、韓は代表を派したの

學生抗日團の時局決議

南京各大學學生抗日救國聯合會は六日學良及び北方將領に對し各通電を發し錦州を失ひたる責任を問ひ南京政府及び全國同胞に對し次の決議の實行を迫つた（一）國際聯盟の脫退（二）速かに出兵し失地を恢復せよ（三）學良を銃殺せよ【奉天電話】

學良軍費調達に焦慮

【天津八日發】張學良は天津銀行團に對し塘沽、天津間の官地を抵當に滿州軍の防備費借款方を申込んだが、銀行團側は既に學良の將來が見え透いてゐる今日容易に應ずる模樣がないので學良は軍費調達に全く焦慮してゐる

奉天、吉林に張景惠氏使者

【ハルビン八日發】張景惠氏は今朝チチハルより歸來と共に黑龍江省長就任挨拶を兼ね改めて代表者を奉天及び吉林に派し滿蒙新政權の統一運動に關し三省間の隔意なき提攜聯絡につき意向を徵する事となつた

最短期間內に失地を回復

甘南京外交次長語る

【上海八日發】外交次長甘介侯氏は昨日支那記者との會見で左の如く語つた

滿洲事件に關する方針は既に陳部長が發表した處で、戰火を消滅し主權を保護し最短期間內に失地回復に努めるにある、失地回復は一

一、外交手段に依り諸外國に實狀を愬へて最も有效の行動を以つて日本を抑制す
二、積極的武力抵抗
三、民衆を喚起して外交の後盾となし聯盟理事會に當つては民望に副ふべく努力する、尚日本との密約等は全然ないと信ず

英公使ラ氏飽迄學良を擁護 北方將領團結に奔走

【天津八日發】イギリスは唐山一帶のイギリス投資を保護する政策上、飽く迄學良擁護の方針を續け學良を中心に北方諸將領の大同團結を作らんとの畫策が依然英公使ランプソン氏に依つて續けられてゐる、一方當地特別一區のドイツ人は此れ等の保護者たる學良の沒落を恐るゝのあまり一手段として頻りに反日的宣傳をやつてゐる

張黑龍江省長就任通達

黑龍江省特別區長官張景惠氏は一日黑龍江政權を建設し三日省長に就任し南京政府と連絡を絕ち政府組織等すべて奉吉兩新政府にならふ旨正式に奉天政府に通達し來り張景惠氏が事變勃發以來今日に至るまで幾度か黑龍江省主權者に推されその度每に固辭せるが遂に各方面の切なる勸めにより止むなく就任する旨を縷述せる長文の通電を添へて之を管下各縣に傳達方を依賴して來た【奉天電話】

奉天省各縣長を任命

奉天省長臧式毅氏は七日兩省十三縣の縣長に對し改めて奉天新政府の縣長に任命すべきにより任地を離れず人心の安定に努めよと通達

錦州治安維持

【錦州八日發】錦州の支那側治安維持會は七日成立し八日より治安警察、行政警察とも同會が支配することゝ共に所轄域內の現狀を至急報告すべしと電命した【奉天電話】

共匪軍包圍に漢口危機

【漢口七日發】漢口の北方六十支里黃陂縣城は五日夜有力なる共產軍のため攻略され該地駐屯の新編第三師李雲龍軍は擊滅された、なほ共產軍の先鋒は六日來武漢に向け南下の姿勢に在つて沿道には「漢口に進擊して武漢を取れ」とのポスターを盛んに貼附しつゝあり、該地方よりの避難民は六日夜來漢口に殺到しつゝあり、一方漢水沿岸地方も隨所に共匪猖獗を極め武長沿線では通山方面に大部隊が集結せるため討伐軍は咸寧でこれを喰止めんとしてゐる形勢である、下流では漢口を距る僅か七十支里の八里灣に進出してゐるため武漢は完全に包圍され共匪はいづれも武漢に一日行程の地點に在り、然るに中央各軍には戰意更になく危急を告ぐるに至つた、今曉第四師徐庭瑤軍の一部が黃陂方面に討伐に向つた

ブ外相近く辭任 佛內閣改造を豫想

【パリ七日發】フランス內閣は七日午前十時臨時閣議を開き陸相マヂノ氏逝去に伴ふ內閣改造問題を討議したが、外相ブリアン氏は醫師の勸告にて閣議に缺席したが多分近く辭職するものと見られてゐる、而して外相後任には前首相ポール・ボンクール氏、陸相後任には前首相ポール・パンルヴエ氏又はタルヂユー氏が擬せられてゐるが或ひは一度總辭職して新たに現首相ラヴアル氏により單一協力內閣組織されるであらうとの觀測も行はれてゐる

無任所大臣で留まらん

【パリ七日發】ブリアン外相辭職說に對しラバール首相は氏が若し健康勝れずして外相の職に留まるを許さないとすれば無任所大臣としても留まらせる意向である

米新關稅法案下院を通過

【ワシントン七日發】過般民衆黨より提出された新關稅法案は本日下院で表決に附せられたが十五票對十四票で通過した

米政府の通牒內容は九國條約には觸れず

條約用語は多分に使用

【ワシントン七日發】アメリカ國務省より日支兩國に發せられたる通牒正文は既報の通りなるも**その精神は不戰條約及び九國條約に則つて居り、その用語は多分に九國條約の內容を含んでゐるが、**九國條約によれば第七條において同條約の適用を望ましいと認むる事態發生したる時は關係締約國に十分にして隔意なき意見の交換をなす事を約定す云々の條項があるが今回の通牒で**右協約條項の適用を考慮してゐない點において九國條約にはまだ觸れてゐない事**が注目される

米大使通牒手交

【東京八日發】駐日米大使フオーブス氏は八日午後犬養兼攝外相を訪問し錦州占據後における滿洲の事態に關する通牒を手交する事となつた。

保留條件の陳述のみ

駐米日本大使館員の私見

【ワシントン七日發】ワシントンの日本大使館員は個人の意見として左の如く語つた

アメリカの通牒は九國條約又は不戰條約に基く抗議でも同條約に愬へたものでもない、只**滿洲における狀勢の今後の進展に對しアメリカの保留條件を述べたものに過ぎない**

米國政府の覺書寫し

締結國六ケ國にも提示

【東京八日發】出淵駐米大使より八日外務省に到達した報告に依ればスチムソン長官は七日午前出淵大使の來訪を求め「米國政府は滿洲の新事態に關し日支兩國政府に對し兩國駐在大使をして覺書を提示せしめるに決した」旨傳へ、これが覺書を手交すると共に米國政府は米國獨自の見解を以てこの覺書を提示するに決したものであつて傳へられるが如き英佛等と協議の上の事ではない、但し右覺書の寫しは九ケ國條約締結國たる英、佛、伊、ベルギー、オランダ、ポルトガル（日支兩國を除く）六ケ國にも提示した旨米政府の立場を證明する處あつた

對日通牒米國務省で釋明

【ワシントン七日發】國務省當局は特に對日通牒の意義に關して次の如く釋明してゐる

米國政府は今回日支兩國に對し滿洲事變に關する通牒を發するに至つたが、然し米國政府は自國の滿洲における條約上の權益に關し日本と何等の紛爭をも有するものでない、且つ米國の權益が何等の影響を受け又は不戰條約が侵害されぬ限り日支間の問題に關し介入せんとする意志は全くない

米の外交行動を排擊

わが政府の强硬なる意見

【東京八日發】出淵大使より八日午前十一時三十分第一公電によれば、七日スチムソン國務長官は出淵大使に對して覺書を手交し「この覺書は九國條約代表者たる國務省に招き右覺書の寫しを手交する事になつてゐる」と述べたと、右に關し政府の意向は日本軍の行動は自衞權の發動で支那の領土的行政的保全に對しては何等障礙となる行爲をなし居らず特にアメリカ政府の外交的新行動は飽くまで排斥する方針である

九ケ國の勸告は承つて置くだけ

わが陸軍當局の意向

【東京八日發】米國務長官スチムソン氏は我軍の滿洲占據による新狀勢に對し九ケ國條約を引用して外交的手段をとつてくる事に決したが右につき陸軍當局の意向は左の如くである

我が國の滿蒙に對する態度は屢々聲明してゐる處で明瞭である如く何等支那の領土主權を侵害するものでない從つて九ケ國の勸告を受くるもこれは承つて置く丈けである

覺書手交

【東京八日發】錦州占據に關するアメリカの覺書は八日フオーブス大使より午後四時外務省で永井次官に手交された日本の回答は今のところ未定である

南京新政府に挨拶

【上海七日發】林出書記官は重光公使の代理として七日午後十一時四十五分上海發南京へ向つた、右は新任外交部長陳友仁氏及國府主席林森氏就任の祝辭を述べるためである

上海市長就任

【上海八日發】新任上海市長吳鐵城氏は七日午前十時政府に於て正式就任を行つた、吳鐵城氏は就任と同時に重要職員の更迭を行ひ公安局長に溫應星氏を任命した

米總領事毆打釋明受諾

【ワシントン七日發】國務長官スチムソン氏は米政府が日本兵並に通譯の新任ハルビン米總領事毆打事件に關し日本政府の釋明を受諾したる旨本日言明した、殘るは毆打者の處罰問題だけである

支部調查委員長 リツトン卿任命

【ジユネーヴ七日發】英、米、佛、獨、伊の五國より代表選出の國際聯盟支那調查委員は何れも任命受諾したが委員長にはイギリス代表リツトン卿任命さる、なほ該委員には右代表の外聯盟の各機關の職員十數名隨伴すると

海難防止委員會設置

【東京八日發】遞信省では海運不況打開の一助とし省內に臨時海難防止委員會を設置し海難防止、保險料引下げ等を調查する筈

逮捕領袖の名前を貼出す

【ボンベイ六日發】カルカツタに在る印度國民會議派の連絡事務所六十箇所は警官隊に踏み込まれて重要書類その他證據物件を押收されたが、國民會議派有力幹部には官憲の尾行附き市中目拔の場所には逮捕された領袖及靑年同盟會員等の名が麗々しく貼り出されてゐる

社說

米國務省通牒の三要點　すべて其杞憂に屬す

米國々務省は、七日午後九時日支兩國に對する通牒を發表した。電文に稍明瞭を缺く點はあるが、大體は三個の要點を聲明して居ると見られる。第一、米政府は現在の事實上の狀態に、何等の合法性　認め得ない事。第二、兩國政府又は其代理者が支那の主權及獨立、又は領土及行政の保全、又は一般に門戸開放政策として知られて居る國際政策に關係ある、米政府及在支米國民の條約上の權利を毀傷する如き、如何なる條約又は協定を結んでも、米國は之れを承認しないといふ事。第三は一九二八年八月二十七日、パリで調印されたパリ條約の誓約及其義務に反する方法に由つて齎らされた事態、條約又は協定を承認しないといふ事である。

◇

思ふに第一は現在の滿洲の狀態が法律的でないとの主意であらう。勿論舊政權が崩壞したり新政權が出現したりする事は、法律上の問題ではない。國內法によるものでもなく、また條約に依るものでもない。併しながら夫れは支那の內部の事であつて、日本には何等の關係のない事である。而して日本に關する限りは、行動は萬事自衞權の遂行にあるので、其の根據は條約と、國際公法の原理に據るものである。普通の法的でない如くに見えるのは、支那が普通の國家でなく、滿洲が一種特別の地域である結果である。此事は屢々日本政府からも聲明し、國際聯盟の我代表も辯論し、國內の言論も既に十分に說明して居る。今になつて米國が尙此疑を抱くのは、十分に滿洲並に支那の實情を認識しないからである。

◇

第二には、九國條約の第一條第一項の(一)の文句を引用して居る。但し九國條約全部の意中者が政權を樹立せんとするのは、寧ろ政道が良好に向ふべきものである。外國は之れを扶けて然るべきものである。但し之れも支那の內部の事で、日本には關係のない事であるから、米國の此の警告的聲明は、支那に對するものであらうと解釋するのが當然である。それにしても、吾人は、支那の爲めに米國の干涉を受く可き筋合のものでない事を辯明せんと欲する。而して兩國に對する警告としては、將來も米國政府及び在支米國民の條約上の權利を毀傷する如き取り極めを、爲して呉れるなといふ點を主眼として吾人は受取る。之れは云ふまでもない事で、日本が條約上の權益を必死に爭ふ如く、米國も亦自己の條約上の權利保護に熱心である可きは當然であるから、日本政府はもとより承知して居る。日本から見れば、支那も友邦であれば米國も友邦である。米國の權利を害する如き條約又は協定を、日本政府が締結する筈は、萬々有る可からざる事であつて、全然米國々務省の杞憂である。

◇

第三の一九二八年八月二十七日のパリ條約といふのは、所謂不戰條約である。卽ち不戰條約に違反した行動から發生した事態、並に一切の取り極めは承認出來ないとの意味であらう。此條約の誓約及び義務といふのは、國家政策の手段として戰爭を用ゐない事、並に一切の紛爭又は紛議は、平和的手段によりてのみ解決する事である。併しながら、日本の軍事行動は、紛爭又は紛議の解決手段として用ゐられて居るものではない。日本は武力によりて何等の要求を支那に爲した事もなく、如何なる紛爭をも解決せんと申し出た事もない。全然自衞手段である。只此の自衞手段が、斯くの如くに展開せざるを得なかつたのは、滿洲の特殊事情の然らしむるものである。其原因は支那にあり殊に張氏政權が治安の責を全たくしない事から出て來たのである。若し日本の軍事行動を責めんとする者あらば、其は滿洲の特殊事情を知悉しない罪に座する。それから日本が政策の具として戰爭を用ゐるものでない事はいふまでもない。之れは、日本が決して何れの國とも戰爭をして居ない事實によりて明白であるから、此事は問題ではない米國通牒の此部分も、矢張り將來に於て、不戰條約に反する行動が起つて、それによりて何等かの事態が發生しはしないかと心配しての取越苦勞であると吾人は解釋する。

◇

要するに、米國々務省の通牒の主旨は、今後米國の憂慮するが如き事態が發生したり、又は一米國の權利を害する如き取り極めが、日支兩國間に結ばれはしないかと心配しての事であると吾人は解釋する。而して吾人は左樣な心配は全然無用である事を指摘する。云ふまでもなく、米國々務省が、內心如何なる考へを包藏してゐるかは推測の限りではない。又今後如何の行動に出るかも推察し難い。只現在の通牒には、上陳の事だけが表はれてゐると、吾人は解釋するのである。故に、我國としては別に對策の要もない。從來通り權益保護の自衞手段を完たくすべきである。只其爲めに不戰條約、九國條約、及び國際聯盟規約に違反しない樣に、又他國の權利の尊重に、力を盡す可きはいふまでもない。此れは從前も其通りであつて、今更改めて云ふまでもない。

滿蒙行政、產業に關し專門家の會議を開く　來十五日關東軍統治部で

關東軍統治部では來る十五日午後における滿蒙の行政產業の根本案議定の爲め專門家會議を開催するが參加者は大阪商議理事法學博士高柳松一郞、東京商議理事法學博士渡邊哲三、法政大學教授經濟學博士木村增太郞氏等母國有數の學者專門家三十餘名に滿洲の軍當局大連、奉天財界有力者等で議題は關稅、金融、租稅、幣制、財制、法制の六大項目であると【奉天電話】

外務、軍部の滿蒙問題協議會

【東京七日發】外務軍部の滿蒙問題協議會は七日午後四時より外務次官々邸に開催、外務側永井、谷白鳥、陸軍側小磯、海軍側豐田兩軍務局長其他出席滿蒙建設諸懸案解決問題等に就き

一、今後滿蒙の治安を如何なる方法で維持するか

一、滿蒙出先官憲の統制を如何にするか

一、滿鐵改革問題

等に就き具體的協議を行ひ午後六時散會した

省內五十八縣完全に統一　地方自治機關完成して

錦州政府は去る三日東北軍撤退と共に潰滅し遼西三縣は正式に奉天省政府の管下に歸屬したわけだが、同地各法團代表は四日同地靑年會館にて同地の新らしき縣行政機關たる錦州自治執行委員會なるものを組織し投票の結果委員長谷金聲(前縣長)以下訳七名左の如く選定就任を見、茲に錦州の政情安定し市民は數ケ月振りに一陽來復を喜び合ふに至つた

委員長谷金聲▲教育處長李贊庭▲財務處長立錫節▲商務處長魏鐸▲農務處長楊在林▲警務處長趙桂齡

なほ錦山、泰安、彰武等遼西全縣にも速かに地方維持委員會を設立し人心の安定を圖るやう臧省長より各縣長に電命した、因に于芷山張海鵬管下の東邊、洮南の二縣も又省政府に更めて歸順を聲明して來つたので茲に省內五十八縣は完全に奉天省政府の管下に入り省內の統一を見たわけである【奉天電話】

舊北寧鐵路　奉山鐵路と改稱

奉天、山海關の列車運轉は七日より開通をみたが奉天省政府では、これを管轄下に移し舊北寧鐵路を奉山鐵路と改稱し四洮鐵路局長闞鐸氏が局長に任命される筈である【奉天電話】

北上艦長等に對する暴行事件解決す　支那側遺憾の意を表す

【福州七日發】北上艦長等に關する支那排日暴徒の暴行事件　支那側に對し嚴重抗議中であつたが、省政府當局者が七日我總領事館を訪問し正式に遺憾の意を表し左記の條件で解決した

一、責任者の謝罪

一、省內反日會の解散及び將來に於ける集會、演說會の絕對禁止

一、排日ポスターの撤廢

なほ省黨部宣傳部長は去る四日上海に逃亡し公安局長は辭職を申出でたが反日會に對しても解散命令が發せられた

滿蒙善後措置　材料蒐集

【東京八日發】錦州の占據錦州軍の關內撤退で我軍事行動も一先づ一段落を告ぐるに至つたので政府では今後は之が善後處置に就き如何なる方策を講ず可きかを調査研究すべく森書記長が中心となつて各方面の材料を蒐集して官邸にまで建策する事となつた

國民會議派の領袖卅餘名逮捕

【アーメダバット七日發】當地警察は七日午前三時を期し一齊に不穩分子檢擧を行ひ國民會議派領袖三十餘名を逮捕したが、その中にはガンヂーの秘書デサイ及びコタリも混じつてゐる

關東廳追加豫算　塚本長官承認を申請

【東京特電七日發】塚本關東長官は七日室田秘書官帶同拓務省に訪問、堀切次官と會見、滿洲事變善後處置に關する豫算の總額として六年度の追加豫算(三月まで)八十八萬六千圓、七年度の追加豫算二百四十二萬二千圓の承認を求むるため豫算書を提出し種々說明するところあり、堀切次官はその追加豫算の緊要なることを認め拓相に傳達する旨答へ、更に滿洲時局につき懇談時餘にして辭去した

芳澤大使けふ長春着南下

芳澤大使は九日午前六時半長春着同八時半奉天に向ふ筈【長春電話】

鈔票、株式とも後場一齊に崩落　內閣總辭職氣構へで

八日午後二時過ぎ大養內閣總辭職氣構への東電突如として傳はり、折から立會中の錢鈔市場は前場に引續き暴騰して遠期高値七十三圓十錢といふ値頃にありしところ、忽ち瓦落に瓦落を重ねて高値より約七圓安の六十六圓二十錢まで暴落し六十七圓四十錢に引け大混亂を呈した、次に五品において株式は內地主力株二、三圓安、大阪短期東新の如き四圓五十錢安を入れて當市地場株一齊に一圓內外暴落したが明あさ內地東新引けは小除りと冷靜な足取りを報じた、商品部は麻袋大幅保合、綿糸も大阪三品後場寄は二、三圓安を傳へ軟變氣構へに狼狽氣味なりしも後場引は下げただけ戾し大したこともなかつた

蔣駐日公使辭任聽許

【上海八日發】國民政府は蔣作賓氏の駐日公使辭任を聽許したが後任はまだ決定してゐない

舊北寧鐵路從業員就業

【錦州八日發】我軍に再就業方を請願中だつた舊北寧鐵路從業員六百名はその後軍部の許可があつたので其の一部が本日より溝帮子以西山海關の各驛に二、三十名づゝそれぞれ從業した

大連市參事會きのふの續會

大連市參事會續會は八日午後二時より市役所會議室に於て開會、市立實業學校學則制定の件を附議したが、參事會大體の空氣は市長提案の乙種三年修了程度の商業學校案に賛成なるも議論百出して纏まらず同五時二十分散會した、なほ十一日午後二時より續會、學則に就いて逐條審議の筈である

司法院長辭表却下

【南京七日發】本日の中央常務會議は遂て提出中なりし司法院長伍朝樞氏の辭表を却下するに決定した

曉鷄聲

陸軍中將　堀內文次郎

(四)

予は鷄の曉の第一聲を以て單なる雌雄性愛的の關係とのみ思はない。これを學術的方面からいへばなるほど鷄鷄のときをつくるのは雌鷄に其の美聲を聞かせる性慾の上からだといふかも知れぬが、然し曉天に勇壯な聲を上げて東天紅を告ぐるその聲には、我々人間として何人も神秘美妙の感にうたれぬものはあるまい。さうして吾人に何物かの啓示を與ふるものゝやうに感ずるのである。それ故古人は、犬は夜を守り、鷄は曉を報すといひ、吾人に早起を促し一日の活動を促すものとしたのである。若し不用意に看過すれば、非常に草木、些々たる小動物、吾人と何の繫はる所なきが如きも、活眼能く達觀するに於ては、森羅萬象悉く我が師ならぬはない。この意味において鷄の聲は天地大自然の聲として、吾人に快感と、教訓とを與ふるものである。それ故上古高天原に八百萬神が岩窟の前で天樂を奏した時に、長鳴鳥として鷄を加へられたわけである。

(五)

わが國史を繙けば、既にその第一頁において雞の記事がある。支那でも日本でも雞はめでたいものとしてあるが、我國では特に雞をめでたいものとしてゐる。從つて雞の曉の聲については、種々の方面からなかなかに注意が拂はれ、我々人間と鷄とは微妙にして、しかも密接な關係が結ばれてゐる。

前にもいふ如く鷄が我邦の古い文獻にあらはれてゐるのは、天照皇大神の天の岩戸にお隱れになつた時に、長鳴鳥が神樂に合はして妙なる音を放つたことは、日本國民として何人も知らぬものは無い長鳴鳥はいふ迄もなく雞のことである。

その後、大國主命が御夫婦の愛情のことについて、雞に寄せての有名な長歌があるが、それから面白いことには、萬葉集には雞鳴を書いてあかつき(曉)といふ意味に使ひ、それからつゝといふ意味、たとへば往きつゝ、考へつゝといふ連續の言葉に、喚聲と漢字で書いてつゝと訓ませてゐる。喚は雞を喚ぶ聲である。今ではとゝゝゝといつて喚ぶが昔はつゝゝゝゝゝと喚んだのだ。文章でつゝと書くべき所へ喚聲と書いてつゝと訓ませてゐるのは頗る面白い。

(六)

それから枕の草紙には「元三の車の音、雞の音」といふことが書かれてある。これは元日の雞の音が、ここに伸びやかでめでたく聞ゆるといふことをいつたもので元三とは元日は年の始め、月の始め、日の始めだからである。その他元日と鷄の音といふことは諸書に見えてゐる。

それから支那でも鷄を元日のめでたいものとして居ることは、我邦と同樣であつて、それは昔、支那では、元日から七日までを丁度十二支のやうに動物と人間に當箝めた習慣がある、卽ち元日が雞の日、二日が犬の日、三日が豕の日、四日が羊の日、五日が牛の日、六日が馬の日。七日が人の日として居る。これゆゑ七日を人日といつて元日と七日を最も大切の日としてある。元日はいふ迄もなく雞が魁けして居る。卽ち天明、元旦を報ずるめでたいものであるからである。斯樣に鷄は動物の中でもめでたいものとしてあり、元日には最もふさはしいものであるが、殊に日本民族と鷄とは深い因緣のあるものである。

予が鷄の曉聲の研究を始めた動機は、前述の如く靑島戰爭の時からであるが、一つには鷄の曉聲が歷史の上に種々と書かれてある所に少からぬ興味を惹いたからであるが、偶々今年の勅題が「曉鷄聲」と仰出されたので、此の有意義な勅題に感激し、平生予の研究して居るものを想起し喜びのあまりお話したのである。(終り)

再び組合撤廢問題

投書歡迎　五十行以內　中傷はさらず

第三者

◇消費組合の撤廢は邦商が眞に商業道德に目覺めて、再び匈奴的暴威を振はざるの保證を與へざる限り、實現は不可能であることを私は强調したが、更に些か具體的にこれを述べてみたいと思ふ。

◇邦商の商業道德がなほ向上せず大正八年頃萬里長城を築かしめた暴威が今日なほ振はれてゐることについて事實を示して見やう。

一、奉書紙の白の短冊を京都に注文すれば百枚八十錢、當地では一枚十錢、百二十割强

二、煎干を內地からとれば百匁十五錢、當地では三十五錢、十三割强

三、酒は最近內地では米二升の價と稅金五十錢を加算したもの卽ち九十錢が並酒一升の賣價となつてゐるが、米と勞銀と稅銀の安い滿洲では一圓乃至一圓五十錢に賣つてゐる

四、米は滿洲は安いか若し日本商人が介在しなかつたら現在の三分の二以下で賣れる

五、物價が昂騰する場合は一齊に値上げをするが下落の場合は一向に値下げせぬ

◇これでも我々第三者は組合より一割乃至二割位高いのは當然の相場と諦めて詮方なく邦商から買つてゐるのであるが、若し一朝組合にして撤廢されんか、我々素人は何を標準として邦商の暴利を看破することが出來やうか、第三者もまた組合撤廢に贊成出來ないのである。

◇尙一言すべきは組合撤廢の結果は華商が漁夫の利を得るに過ぎない結果に終りはしないか、邦商が飽くまで商業道德に立脚して組合の撤廢を期せんとするならば第一の試金石として先づ華商に侵略された商權を奪回すべく大いに奮鬪一番を望むものである。

大森理事歸連期

東上中の滿鐵地方部長大森理事は來る二十日頃歸連の豫定である

號外發行

本社は八日アメリカ不戰條約引用の通牒、並に不敬事件、犬養內閣總辭職に關する號外を發行した

人事

▲石川鐵雄氏(滿鐵總務部次長)八日晚奉天へ
▲江口定條氏(滿鐵副總裁)八日午後九時卅分發奉天へ
▲八木聞一氏(滿鐵秘書役)同上

大觀小觀

畏れ多い、洵に畏れ多い事件が又も突發したわれ等國民として痛憤に堪えない、何といふ不祥事だ、何といふ遺憾事だ▲神聖犯すべからざる皇室、殊に、大神そのまゝの御存在たる、聖上陛下の御側近く、敢てした不逞の兇徒に對しわれ等は、陛下の赤子の憤怒が如何に大なるかを想へ▲殺しても飽き足らない肉を喰つても飽らない、大惡無道の兇徒を〇〇せよ、打碎いて〇〇にせよ▲またその警護の責任、その豫防に對する政治的責任、或は道德的責任等々により、內閣の總辭職は素より當然だ▲犬養內閣が直にその擧に出でたるは流石である何人もこれに對して否やを唱ふべき理由は毫もない▲時局、政變財界の激變、それよりも尙重大なるこの事件の責を思ひ、わが國民は恐懼に堪えぬ、而して冷汗三斗の念ひに堪えぬ▲皇土に住みて鴻恩に浴する八千萬國民悉く平伏百拜、萬死に價する共同の責任を拜謝し奉るべし▲それにつけても想はるゝは皇室に對する不敬事に就て內閣總辭職のこの事態、並に國民全部の衝動恐懼に關する外國政府及びそれ等の民衆の印象、感銘等の如何の問題だ▲わが皇國の眞相並に實情を知らぬ外國及びそれ等外國民には到底われ等國民の忠誠や責任感は理解出來まい▲單に理解出來ぬばかりならよいけれど彼等には寧ろ不思議にさへ思はれるだらう▲そこにこの日本國、乃至日本國民特殊の事情あるとを知らねばならぬ▲とまれ、皇室に對し奉るわれ等國民の眞情、極まりなき尊崇赤誠、われ等の誇りは總てそこに出發し▲且つ常に世界萬國民を睥睨し居る事實をこの際忘るゝ勿れ。

市況(八日)

株式

內地株急落　當市續落

後場は大阪、東京の主力株とも二三圓安、大阪短期東新の如きは四圓五十錢安を報じ當市延取引において五品、新豆、錢鈔とも一圓內外續落したが內地株は引際小戾し冷靜な足取を見せた

◇定期後場

銘柄		當限	先限
新豆	寄	一八四	一九〇
	引	一八四	一九三
錢鈔	寄	二一〇	二一四
	引		二一一
五品	寄	七七	七五
	引	七七	七五
	歩	七七	七六

◇延取引(單位十錢)

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一〇	一〇一	一〇〇	一〇〇
新豆	一四〇	一四〇	一三五	一三五
錢鈔	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
東新	一六九	一七〇	一六九	一七〇

特產

買人氣薄で一齊軟弱

後場の定期は銀價の浮動と買氣薄で各品共一齊軟調を辿り商內も極めて閑散であつた

◇定期後場(銀建)

▲大豆(續落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	四七〇	四七〇	四七〇	四七〇
二月末	四八〇	四八〇	四七〇	四七〇
三月末	四九〇	四九〇	四八〇	四八〇
四月末	五〇〇	五〇〇	四九〇	四九〇
五月末	五一〇	五一〇	五〇〇	五〇〇

出來高 八十五車

▲三等大豆(出來不申)

▲豆粕(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	一六〇	一六〇	一六〇	一六〇
二月限	一六〇	一六〇	一六〇	一六〇
三月限	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇
四月限	一八〇	一八〇	一八〇	一八〇

出來高 三萬四千枚

▲豆油(軟調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	一一〇〇	一一〇〇	一一〇〇	一一〇〇
四月限	一一三〇	一一三〇	一一三〇	一一三〇

出來高 四千五百箱

▲高粱(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	一三三〇	一三三〇	一三三〇	一三三〇
二月末	一三五〇	一三五〇	一三五〇	一三五〇
三月末	一三六〇	一三六〇	一三六〇	一三六〇
四月末	一三八〇	一三八〇	一三八〇	一三八〇
五月末	一四〇〇	一四〇〇	一四〇〇	一四〇〇

出來高 三十七車

▲包米(出來不申)

◇現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)	四七〇	四八〇
大豆(裸物)		
出來高	七十車	
普通(袋物)	四七〇	四七〇
大豆(裸物)		
出來高	二車	
豆粕	一六七五	一六八〇
出來高	三千枚	
豆油	一二〇〇	一二〇〇
出來高	三千五百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

漸騰中忽ち當市狂落す

前場に引續き暴騰して遠期七十三圓十錢まで至つた二時過ぎ內地より重大な情報傳はりしため忽ち奔落に奔落を重ねて高値より約七圓安の六十六圓二十錢まで至り六十七圓四十錢に引けた

◇定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
近期	七二五	七三五	六六〇	六七四
遠期	七二六	七三一	六六二	六七四

出來高(近期一百二十一萬圓　遠期一千三百十五萬圓)

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	七〇〇	一二三〇	一六六五
二時半	—	一二六〇	—
三時半	—	一二六〇	—

出來高(銀對金 廿一萬五千圓　銀對洋 一萬四千圓)

商品

三品二、三圓安　引は元に戾す

大阪三品後場寄は各限とも二、三圓方低落したが引は下げただけ戾した、麻袋は大市保合

▲綿糸定期

市場電報

神戶特產

	寄	引
大豆現物		四五五
大豆先物		三八〇
豆粕現物		一三二
豆粕先物		二七六
滿洲小麥		三六〇
豆粕現物		二〇八

▲麻袋定期

銘柄	約定期	値段	數量
鐵筋	一月限	二九五	二〇
同	三月限	二七四	一〇
同	同	二七八	一〇

出來高 四萬枚

銘柄	約定期	値段	數量
綿絲	三月限	一二九四	三〇
同	四月限	一三一三	四〇
同	同	一三二四	一〇
同	五月限	一三三五	三〇
同	同	一三五〇	五〇

出來高 百六十梱

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一七三四〇	一七三七〇
東新	一七五一〇	一七五五〇
五品	一九四〇	一八五〇
中	一九五〇	一八九〇
先	一九一〇	一九〇〇
信	不申	不申
新	二〇二〇	二〇四〇
中	二〇一〇	二〇五〇
先	二一〇〇	二一〇〇

東京株式(短期)

銘柄	東新	鐘紡
寄値	一五八六〇	二〇八三〇
引値	一五九六〇	二〇九〇〇
高値	一六〇〇〇	二〇九三〇
安値	一五三〇〇	二〇二〇〇

銘柄	鐘新	滿鐵新
寄値	九五〇〇	三三五〇
引値	九四九〇	三三七〇
高値	九五〇〇	七二八〇
安値	八九〇〇	七一二〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	八〇一〇	七九六〇
大新	七四三〇	七四三〇
鐘紡	二一〇一〇	二〇九一〇
鐘新	九五六〇	九四四〇
東新	不申	不申
東株	七三六〇	一七〇三〇
日糖	不申	不申
郵船	不申	四二〇〇
滿鐵	六二五〇	六三〇〇
滿鐵新	不申	不申

大阪期米

限月	後場寄	後場引
一月	二三一五	二三五三
二月	二四〇一	二四一九
三月	二五〇一	二五〇三

神戶期米

限月	後場寄	後場引
一月	二三六四	二三七〇
二月	二四三〇	二四三三
三月	二五一二	二五一七

東京期米

限月	後場寄	後場引
一月	二三八八	二三〇〇
二月	二三六八	二四〇一
三月	二四六五	二四九九

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
一月	一二六一〇	一二八三〇
二月	一二七二〇	一二九八〇
三月	一二九四〇	一三一三〇
四月	一三一三〇	一三三〇〇
五月	一三三五〇	一三五四〇
六月	一三五〇〇	一三七六〇
七月	一三七三〇	一四〇三〇

1932年の春を迎へて (1)

我らの母性愛もて滿洲の平和郷建設に盡せ

基督教婦人矯風會大連支部長　岡安きよし

▼▽…「一旦緩急アレバ義勇公ニ奉シ」とは私共日本國民が小學校に於て敎へられ、おそらく小學生以上の者でこれを知らない人はありますまい。今こゝに昭和六年を送り七年の新春を迎へまして、今年こそと新しく心を決めましたその一つを申させて頂きます、過ぎし六年は我日本にとりまして大變重大な年でございました。この秋にあたりまして全滿洲にある私共日本の女性は一齊に立つて此滿洲に平和郷を造るために一致團結して働くことを約束いたしました。

▼▽…昨年末奉天にまゐりました時趙奉天市長夫人から御招待を受け恰度內地から來滿された林久布白兩女史を中心に三十人ばかりの日支夫人方と共においしい支那料理をいたゞき乍らいろく皆樣の御話を伺ひましたが其の席上で趙市長は親しく新政府の態度とその固い決意を語り、新らしい理想の樂土を滿洲の地に建設するために、日本人も支那人も共に一致協力して一日も早くその實現を期したいと熱心な希望を述べられました。又奉天に御夫婦で醫者をしてゐられる顧女史の方は「私共も此滿洲を平和なたのしい國とするために日本の方、支那の方と共に出來るだけの働きをしたい」と希望されました。

▼▽…かうした皆さんのお話を伺ひまして同志の友の多いのをよろこばしく感じましたと同時に私共も一層心をひきしめてこの重く尊い大事業のために懸命の力を致さればならぬと深く決心させられました。今こそ私共婦人は家にあつては夫のためによき內助者であり、子供達のためには正しく望く育て導くべき母であり、社會に出ては悲しみを持つてゐる人、病める人たちの慰め手として全身全力を擧げて盡すべきではございますまいか婦人方よ、あなた方の母性の愛を以て、その熱い愛をもつてこの大事業の一端を擔はふではありませんか。

▼▽…母性のあたゝかい愛の翼をひろげて不幸な人たち疲れた人たちをいたはり勵まさうではありませんか、今度全滿婦人團體聯合會の企てゝゐる兵士ホームも、軍律嚴しい中に身命を賭して祖國を護る兵士達のあたたかい且つ居心地のよい休み場所を備へやうといふ母心の一つの現はれにすぎないのです【寫眞は岡安きよしさん】

職業婦人ウルトラ物語 1932

その二　合々ガール

「合々孃」なんてのはどうだらう。これは、めぼしい電車停留所の何處にも置く。そして、乘降客へのサービスは種類の如何を問はず何でも承はる。

差當り、學生、サラリーマンが一番憐むのは俄雨だ。借りた傘で晴れてから返すのが面倒だし。タクシーは殺風景で不經濟極まるで、「合々孃」の出張所へ右手をあげてサインする。オーケーとばかり、彼女は直に、特製の大傘とレインコート、和服の客なら、ちやんと足駄も持つて來る。そして近松式の情緒にコテイの香りを漂はしながら合々傘で自宅迄送つてくれる。代金は遠近によること、云ふまでもないが、好んで遠廻りをする客もあるし、雨が降ると、わざと傘を持たないで來る常連も出來て、これがなかなか繁昌する。

天氣のいゝ日でも仕事はある。郊外散歩のお相手は勿論、初めての家を訪ふ人には道案內を承る。子供連れなら抱つこもしてやるし少しばかりの荷物なら「ハイ、お持ち致しますわ」といふ調子。ステツキガールなんて、あんな非實用的なものは、もう舊世紀の遺物であらればならぬ。實用を伴ふ情緒……何と、ウルトラの名に恥ぬ婦人の新職業ではあるまいか。

……が、これも一九三二年を迎へた今年あたり、實現するかも知れない。

一 カラダハ コノママ コホツテシマフノデハナイカト オモハレタガ オソラニ ホシガ ピカピカ

二 ドノホシモ タイチヤン シツカリ シテオイデト メクバセ スルヤウニ イツマデモ ヒカツテヰル

三 タイチヤンハ サムサモ ワスレテ オソラヲ ミテヰル ト一バン オホキナ ホシガ

四 ピカリト ヒトキハ ヒカツタカト オモツタラ タイチヤン メガケテ スーーツト ヲヲ ヒイテ オリテキタ

花子さんの羽子つき　益子しでを

一「あたち上手でちよ」

二「あんな上へあがつちやつた」

三 上ばかり見てゐたので

四 犬のアゴをついて了ひました

室內遊び

簡單で誰にも出來る　鳥おとし

厚紙に鷄、雁、鴨、鳩又は鹿、熊、狐などの繪を書き、それを切り拔いて丸く切つた臺紙の上に貼りつけて立たせます。それを適宜にならべ、二間位の距離からラムネ玉を轉がして此の鳥や獸を撃つのですが、先づ鶴を百點とし、雁、鴨其他に九十五點、九十點又は八十五點等順次點數を定めた記錄を作ります。鳥類ばかりでなく熊や鹿にはもつと大きい點數をつけるのですが此の澤山な鳥や獸を配置するために一定の障害物が必要なのです。例へば雀や椋鳥は簡單に撃てるところに居るが鶴の如きは群鳥の奥に隱れ、又其の前に小石か何かの邪魔物があつて仲々當らぬやうにしてあり、熊や鹿は樹木の繁茂した側などに顔丈け出すやうにして置きます。此の設備は箱庭や舞臺燈籠に似たものですから誰方にでもすぐ出來ます。競技の方法は最初に順番をきめて三回戰又は十回戰とし、三回戰なら順次に三回繰返してラムネ玉を轉がし、十回戰なら十回交互にそれを行つて其の斃した鳥や獸の點數を一回毎に記錄し最後に合計して點數の多い人を第一等とするのです。別に罰點がありまして鳥又は獸を撃つた時は反對にマイナスの點をさることになります。鳥ならばマイナス十五點、獸ならばマイナス二十點と云つたやうにして置くのです。此の遊戯は幾人でやつても興味がありますから是非一家お揃ひでやつて下さい。

言葉合せ

この遊戯は古來宮中の女官などの仲で行はれた正月の遊びの一つであります。先づ五人でも七人でも皆さんが圓く座つてジヤンケンで親をきめます、親になつた方はなるべく自分の困らぬやうな名のもの、例へば花づくし、山の名づくし、鳥づくし、川の名づくしと云つたやうに先づ親が花ならば櫻と申します。次ぎは右から左へ順に花の名を牡丹、さつき、椿と思ひついた名を呼んで行きます。又親が最初に鳥の名「鳩」と言へば次は雉子とか鶴とか唱へます。川の名ならば利根川、荒川、大井川、天龍川、信濃川、石狩川とやつて行つて苦しくなつたら御近所の小川の名などを云つても構ひません山も同樣に富士山、妙義山、雲仙嶽、霧島山、立山、金剛山と云つたやうに續けて行きます。其他親は自分でよく知つて居て他の人が苦しみさうな名を考へて置く必要もありませう。瀧の名、寺の名、神社、都會何でも宜しいのです。そして續けられなかつた人に白粉でも墨でも塗つて罰といたします。さあ皆樣早速やつて見ませう。

晴れ着類の保存法

お正月の晴着類の汚點の手あてについては既に申上げましたが、さてそれぐしみ拔きが出來ましたら今度は適當な保存法を講じなくてはなりません、ひどくよごれの目立たないものも一度は揮發油で襟や袖口をふいてすつかり揮發油を蒸發させ絹物用の刷毛で丁寧に塵埃を拂ひ衣紋竿に通して充分乾燥させます、お天氣がよければ窓を開けて風を通せばなほ結構です

あまり皺になつてゐるのはアイロンで皺を伸ばしすつかり綺麗になりましたら紋付は紋所に眞綿を小さく切つて當て皺にならぬやうにたゝみ一枚づゝ白い布に包んで簞笥の中にも下敷の布を敷いてしまひます、高貴やお召類なら一襲づつ、其他のものは二三枚づつ白金巾に包んでしまひます、帶も上等のものは簞笥の長さにまるみ新聞紙を細く一尺位の棒にまるめてその上を眞綿に包んだものを折目にはさんで上を一本づつ白金巾に包んでしまひます、晝夜帶などでしたら二三本一しよに包んでもかまひません、かうしますと折目もつかず角もいたみません、これに樟腦なりナフタリンなりを入れて虫干までそのまゝにしまつておいてよいのです

滿日各地版

銃器彈藥の補充と四人の解放が目的
公安分所内の徹底的掠奪振り
鐵嶺襲擊事件後報

【鐵嶺】數百の兵匪が大擧して鐵嶺城内を襲擊した今回の目的は賊團の豪語せるところによると第一に監獄を破壞して囚人を解放し全部を其部下として新勢力を加へ第二に銃器と彈藥の補充であると言つてゐたさうで今回の襲擊は此の二つの目的を完全に達し得たといふ得べく即ち監獄に放火して二十餘名の囚人を解き連行し銃器彈藥の强奪も又徹底的で城内公安分所十二ケ所中九ケ所まで襲擊して悉く常備武器と彈藥を掠奪した、縣警務處公安隊本部では頭目雙山好と打天下が自ら手兵四十名を從へて表門から堂々と乘り込み督察長に面會を求めて脅迫の結果銃器庫に案内せしめてこれを破壞し長銃三十四挺拳銃六挺彈丸一萬三千五十發を强奪し監獄を襲擊した一隊は囚人を解放し長銃二十六挺拳銃七挺彈丸一千發を强奪、第九區分局では巡警十名を人質とし長銃十四挺、拳銃二挺彈丸千二百發を强奪其他各分所常備の長銃十挺悉く掠奪し彼等の引揚げた後の公安隊並に各分所には一發の彈丸も一挺の銃もないといふ有樣であつた程に徹底した掠奪振りである、頭目打天下は本名何恩元と稱し昭和三年春まで縣公安隊長の從卒だつた男で現在の警務處内にも知人多く城内の地理にも精通してゐる

殲滅を期して守備隊出動
匪賊なほ攻勢を續く

【鐵嶺】鐵嶺城内襲擊の目的を達した兵匪の主力は大高力屯方面に退却した模樣であるが其一部隊は執拗にも鐵嶺河の鐵橋及水源地の破壞を企て、襲來し監視中の守備兵と猛烈な銃火を交へたるが敵は頗る頑强にして輕機を携行せるものゝ如く盛んに射擊しつゝ鐵橋百數十米の距離に接近し益々攻勢態度に出たが勇敢な守備隊の活動によつて激戰十數分の後北方に退却した、尚引揚げの途中にある一隊は仕事ついでに平頂堡襲擊を企てた約三十名の一隊襲來し同地警備の軍警隊との間に交戰したが間もなく本隊の後を追つて退却した、鐵嶺襲擊の報に接した獨立守備第五大隊では今度こそ彼等を殲滅せしめんと其根據地大高力屯に向つて進擊を開始し鐵嶺中隊は南方から開原中隊は北方から挾擊すべく午前十一時進發したが敵の行動頗る機敏にして容易に其本隊を現はさず夕刻までには何等の快報に接しなかつた

郡山巡查危險狀態

【鐵嶺】大手町の市街戰に於て三十餘名の兵匪と激烈な交戰の結果重傷を負ひたる郡山敏夫巡查は直に滿鐵醫院に收容したるが生命危篤の狀態を脫し得ず七日午前九時傑友井田巡査の血液を輸血し辛くも一命を繫ぎ止めてゐるが憂慮すべき容態にある、負傷は右側胸下部より橫隔膜を貫通し肝臟を挫碎背部に盲貫してゐる、氏は鹿兒島縣噌唹郡大崎村出身にして家庭には夫人との間に一男二女あり長男は昨年八月生れ今が可愛盛りで青木署長始め傑友達何れも其全快を祈願してゐる

城内外の警備策
日支双方萬全を期し靜寂な第一夜を迎ふ

【鐵嶺】空前の襲擊を受けた在鐵日支人は異樣の衝動を與へられ兵匪の大膽さに驚いてゐるが支那側公署では直に城内警備を充實せしむる爲め縣下石佛寺方面に出動してゐた公安馬隊に歸還命令を發し一方居住民に對し安全を期する爲め七日より每日午後五時から翌朝六時までは外出交通一切を嚴禁し若し違反する者あらば容赦なく射殺する旨佈告したので夜の城内は淒い程の靜寂である、尚公安隊の腕章も多數賊團に奪取されたので七日から全部腕章を變更した、日本側でも萬一を慮り市民に對し夜間の外出は成るべく差控へるやう警告すると共に五條通青柳町居留地一帶の照明を完全にする爲め街燈二十數個を增設し警察官は歸宅せず本署に詰め切り軍隊側と協力警備の任にあたつてゐる

遼陽附近匪賊

【遼陽】張臺子東方五支里苑立寨に於て六日我獨立守備隊及警察隊の爲め攻擊された約三百の騎馬匪は同日午後奉天街道を經て東煙臺方面から大扒臺子村の根據地に移動した
最近遼陽附近並に縣境に移動しつゝある匪賊は概略左の如くである

▲頭目大順子、小煙臺四五〇
▲頭目北來好、大扒臺子四〇〇
▲頭目大綱子、謬魚三家子三〇〇
▲頭目鐵血軍、大砂嶺一、二〇〇
▲頭目三勝(中勝、全勝)小北河黃泥窪三、〇〇〇
▲頭目老北風、城西縣境太子河二五〇〇

以上の各匪賊は紅、又は黃色の腕章に東北救國義勇軍又は救國鐵血團と書いて居ると

達蓮屯に兵匪

【鐵嶺】新臺子西方三十支里達蓮屯の部落に六日頭目平推の率ゆる二百六十餘名の兵匪到着宿營し近く新臺子鐵嶺を襲擊すべしと揚言しつゝあるが達蓮屯公安隊は賊勢に怖氣づき悉く逃走した

『あゝ南嶺』節
公主嶺獨立守備隊 第一大隊の新作軍歌

【公主嶺】公主嶺獨立守備第一大隊の新作軍歌「噫!南嶺」節は目下陸軍戶山學校で作曲中にして當分(戰友)の節

(一)
柳條溝の夜は更けて。屍かげ空に冴ゆる頃。靜寂を破る銃聲は我に仇なす敵の兵。

(二)
天もゆるさぬ暴虐を。忍びて茲に幾年ぞ。電靂一閃膺懲の。正義の秋水鞘を飛ぶ。

(三)
東北軍の精銳と。獨きを誇る四千の。敵の堅壘南嶺を。攻るは公陵守備の兵。

(四)
二十重に圍む鐵壁は。破るに難く隙もなし。大隊長はたからかに。叫ぶ攻擊下知の聲。

(五)
獅子奮迅の前進に。白旗を揭げ敵きて。一齊射擊忽ちに。彈丸の嵐を如何にせん。

(六)
敵は圍壁に身を潛め。我を眼下に狙ひ擊ち。覆ふべき地物影もなく。苦戰慘澹修羅の極。

(七)
あはれ鐵石ならぬ身の。血潮にむせぶ臨終にも。しつかり摑むの一言を。殘して最後の花と散る。

(八)
戰ひ今やたけなはに。躍進攻擊ゆるみなく。打ち出す彼我の砲聲は。天地もさくるばかりなり。

(九)
中隊長は突つ立ちて。壁を乘り越え突擊と。命令したる折も折。面に飛び來る手榴彈。

(一〇)
よろめく足を踏みしめて。軍刀打振る一刹那。又も飛び來る砲彈に。無念やはつたと斃れける。

(一一)
いざ突擊の雄叫びに。傷手も深き戰友は。あけに染む手に銃とりて。きそひて突込む百餘名。

(一二)
多勢を恃む敵兵も。肉彈相つぐ猛襲に。いかでか支へん今ははや。算を亂して影もなし。

(一三)
戰ひ濟んで聲限り。滿洲野に叫ぶ勝鬨に。見よ南嶺の空高く。夕陽に映ゆる日の御旗。

(一四)
雲間を洩るゝ月寒く。物音絕えし戰場の。露おく草葉に打伏せる。斃れし戰友を抱き起し。

(一五)
赤き心の一筋に。死なば共にと誓ひしを。はかなき別れに丈夫の。征衣を濡す玉の露。

(一六)
あはれ萬朶の山櫻と咲く。勇士の榮譽は永久に。昇る朝日に色添へて。東亞の空に薫るらん。

三民主義教育は徹底的に排除す
東北政治中心確立後斷行
榮吉林教育廳長談

【長春】吉林省教育廳長榮孟枚氏は二日年賀挨拶のため來長したが同氏は省内教育問題について大要左の如き意見を某氏にもらした

民國十七年末東三省の易幟以來三民主義が急速なる勢を以て侵入し東三省の教育機關は三民主義を骨子とした教育方針を採りために排外思想を醞釀遂に隣邦の排斥となり今次の事變を見るに至つた、自分は從來から三民主義中民權主義のみは肯定し得るも民生主義は所謂共產主義で民族主義と共に東三省には到底容れらるべきものではない、從つて事變前より屢々張作相氏に建言してこれが排除に努めしも大勢上如何ともし能はず今日に至つた譯けである、今次事變後圖らずも自分は教育廳長の要職に就任したゝめ三民主義の排斥を一擧に斷行の意志あるも東三省の政治的中心の確立前吉林省のみ該主義を排除するは却つて輿論を沸騰せしめ其害あることを慮り實は排除の時機をねらつてゐる次第である、熙長官も昨年末吉林省下各學校の教科書を根本的に改革しては如何との議も出した程で三民主義の排除は既定の方針であるから、かるが故に日本軍の徹底的援助のもとに一日も早く東三省の政治的中心の確立を切望してゐる次第である、而して取敢ず管下各學校に對しては事變後孫文の肖像撤去、排日侮日の行動禁止、排日教材の使用禁止はこれを嚴重に訓令せしめてゐる、尚ほ易幟問題については青天白日旗を廢止せしめ一日より赤黃黑の三色旗を制定したるが教育問題同樣吉林のみ實施してはどうかと考へてゐる

谷本上等兵遺骸到着

【瓦房店】瓦房店守備隊は六日午後一時頃張臺子驛東方約三千米苑立寨附近に六百名餘の匪賊襲來し驛を包圍し當に掠奪行爲に出でんとする形勢なので臨時列車で遼陽より急行之が討伐を行ふた彼我の交戰約一時間にして匪賊は六十餘の屍體を遺棄逃走したが上等兵谷本幸藏氏は胸部貫通銃創を受け即死した遺骸は七日午後二時列車にて到着驛頭には在住官民多數出迎た

戰死兵の遺骸

【大石橋】六日午後二時二十分頃張臺子附近に於て名譽の戰死をなせる獨立守備三大隊瓦房店第四中隊上等兵谷本幸藏(二三)の遺骸が本日午前十一時十分着第一六列車にて通過した、驛頭には聯合婦人會青年聯盟支部員其他官市民總出にて弔意を表し見送りを爲した

營口守備隊

【營口】練軍營第一公安分局商業學校大連汽船出張所に分宿の第三十聯隊は當分營口守備隊として當地附近一帶の警備に任ずる筈であると

出動部隊歸營

【營口】六日に來營の筈なりし第三十聯隊の一部は六日夜田庄臺に一泊の上七日午前七時同地發午後零時半頃當地に來着し同夜は民家に一泊の上八日各所屬部隊に合した

錦州陷落奉告祭
七日奉天で擧行
奉天神社に於ける盛儀

【奉天】錦州陷落奉告祭は既報の通り七日午前十時から奉天町内會主催の下に奉天神社に於て嚴肅裡に施行された參列者は市内各機關團體の代表、各學校生徒多數に上り定刻となるや山内祠官の奏上詞に次いで岡田地方課長の奉告文朗讀あり更に一般參列者を代表して玉串を奉獻し禮拜で盛大裡に十時半頃奉告祭を終つた、尚參列者一同は隊伍を整へ關東軍司令部前に至り藤田會頭、岡田課長は本庄軍司令官に深甚なる謝辭を述べ之に對し本庄軍司令官は簡單なる挨拶をなし萬歲を三唱し更に忠靈塔に參拜安らかに眠れる將士の靈を慰め禮拜して十一時半頃解散した

歲末賣出し
奉天は好況

【奉天】一時頗る憂慮されてゐた奉天商店協會加盟店の昨年末聯合大賣出しの成績はその賣上に於て昨年に比し約二割減となるであらうと云はれてゐたが二十八日から俄に活氣づき景品付大賣出聯合加盟店のみでも十萬圓の賣上を示しこれに一般商店側の賣上を合すれば十三四萬圓に達し二割減は豫期に反し一割以上の增加と云ふ景氣であつたこれがため四苦八苦の困憊越年とまで氣遣はれてゐた昭和六年の歲末は決濟も頗る順調であつたと

時局安定で
奉取活況

【奉天】錦州政府の倒壞と時局の稍落着で動搖してゐた財界も安定が見越され奉天取引所も漸次順調に進みつゝあるが本年勞頭六日の出來高は實に百萬圓を突破し七日は更に百二十餘萬圓の素晴らしい出來高を示してゐるが爾後時局の安定と共に華商連も漸次復歸し逐次活況を呈することゝ期待さる

大石橋朝鮮人
會設立計畫

【大石橋】當地在住鮮人數は避難民を合せ四十餘名なるが其代表者とも見るべき崔五德鄭在龍其泰仁等は居住鮮人を一丸とする在住鮮人會の設立を計畫し會則等協議中なるが其の目的とする處は居住鮮人一致協力して教育の普及產業の獎勵延いては帝國臣民として進み行く文化に順應する生活の改善を企圖するにあり對外的には官公衙に對して各種の請願につき至便ならしめんとするにありと云ふが自發的此種の計畫に對し一般官市民は期待を有してゐる

敦化に警官
出張所設置

【吉林】敦化に警察官吏出張所設置に就いては既報の處昨々十二月二十七日を以て七名を赴設し其後三名を增加し目下十名警察官は駐在して在留民の保護に當つて居るが今回海龍領事分館詰めの警部補近藤秀氏は五日海龍より來吉したので八日山田巡查と共に赴敦して出張所長となる

沿線往來

▲森守備隊司令官 七日來奉
▲岡田廣東總領事 同上
▲吉田庫人氏(遼地庶務係長)七日朝谷本上等兵の遺骸を見送り瓦房店へ

壬申新春の感
奉天居留民會長 野口多內

壬申新春の劈頭に當り、特に痛切に感じさせらるゝことは、將來我が帝國の運命が如何樣に展開するかまた如何樣に展開せしめねばならぬかと言ふことである、客年九月十八日夜半の奉天事變發生以來我が皇軍の活動と共に我が國民が異常に緊張し、久し振りに日清、日露兩戰役當時における如き國民的氣分に浸ることが出來て、吾々老人組は如何にも悅ばしい、唯だ其悅ばしい程度が彼の時と此時と少し許り違ふ樣な心持のするのが些か殘念である。

◇

回顧すれば日清、日露の兩戰役は言ふ迄もなく、我が國運を賭しての乾坤一擲の大業であつた、併し此度の奉天事變は縱令へ一局部の事變とは申しながら、其影響の及ぶ所頗る廣く、彼の國際聯盟に於ける形勢より見れば明かに世界の各雄國を向ふに廻しての大活劇であつて、其危急の形勢は決して日清日露兩戰役當時に讓らざる次第である、然るに日清日露兩戰役當時の國民の緊張氣分と言ふものは、どうしてく常陸山と梅ケ谷が土俵の上で取組んだ氣分を全國に延長した樣なもので、畏れ多くも明治大帝を大黑柱と仰ぎ奉り、それはく寸分の隙間もなく上下一心となりて緊張した氣分が示されたものであつた、其れに比べると今時の世相は何處かに國民思想に缺陷があるかの樣に見受けらるゝ次第であるが、少くとも其樣な氣分が吾々老人組の頭に反映じさせるといふことが既に何處かに其のやうな火元があるから遂に煙の立つを禁ずることが出來ないのであるまいか。

◇

過般全滿日本人聯合會の或る相談會の席上、滿蒙新國家建設に關する問題に付將來如何なる國家が生れたならば好いかと言ふ吾々同志の希望條件が話題となつたことがある、其際或は國家社會主義の準則に據り新國家の機構を形造らんとするものあり、或は日本の國籍を離脫して迄も尚且滿蒙新國家建設に參加しようと呼號せるものもあつた、併しながら吾輩は其何れにも反對の意思を表示し、吾輩は國家の存立を危ふくしてまでも個人の生存權確立の爲に騷はんとするものではない、事實强固なる國家の背景無くして個人の生存權の確立は認めないものである、況んや我が國は皇室中心主義に依りて建國の大本を成して居ることは言ふ迄もなきことなるが、日本は是れあるが爲めに强く而して國强きが爲に國民は幸福であるのである、然るに滿蒙現住の帝國臣民が國籍を脫して而も國家社會主義の準則に依る新國家に隸屬するが如きは、是れ明かに帝國の傳統的國民精神を二分するものであつて形の上に於ては國家の前途を危殆に導く一種の叛逆であると極端に力說した次第であるが、吾輩は頭腦が古いか新らしいか知らないが、吾輩は其等の論者とは全然反對に社會主義者の叛逆者となり滿蒙に於て若し新國家が出來得るものならば、虛君でも何でも宜しい、兎も角日本と同樣の君民同治を本體とする君主立憲國の出現を待望するものである。

◇

歐洲大戰後既に十六七年間を閱し世界の各方面に於て社會主義的國家は雨後の筍の如く出現せるも何れも所期の好結果を齎しては居らぬ、而して今や相當其反動思想は流れかけて居る樣であるからして其間隙に乘じ御隣りの滿蒙に於て新たに君主立憲の國家が生れるといふことは、左なきだに近來我が國民思想に相當罅隙が生じて居る際であるから、それに對して有力なる刺戟を與へ、由りて以て我が國民が自ら顧みて益々國本を固ふすることに努むる對象にもなることであらうと確信して敢て斯の說を爲す次第である。

◇

其れと同時に人類は秩序正しき國家に從屬してのみ始めて完全なる進步發達を遂ぐるものであるといふ國家主義を何處迄も謳歌する一人であるといふことを明かに標榜し、而して日本は貧小の國でありながら何が故に世界に對して强い國家を維持し而して人民は常に平和と幸福を享有して居るかといふことは、言ふ迄もなく日本は皇室中心の國家主義の下に陶冶された忠誠無比の國民を保有しておるからであると謂ふことを高唱する次第であるが、それ故に今回の奉天事變に依りて端なくも油然として勃興せる日清、日露兩戰役當時の樣な國民の緊張せる氣分を取り逃がさず、政府の當局も文教の當事者も全力を傾注して、歐洲大戰後世界の惡風に感染して龜裂を生じ掛けて居る我が國民精神を元の通り恢復することに努められんことを切望して已まざる次第である

納稅換算率

【吉林】從來各縣に對しての納稅方法及其各種貨幣の換算率は財政廳に於て規定して各縣當局に通知して徵稅して來たので本年も(二十一年)一箇年の平均價は既に財政廳より通知を發したが其れに依ると吉林大洋一元は官帖三百十二吊、ハルピン大洋一元は吉林大洋九十九錢四厘である

吉林軍隊徽章

【吉林】軍政廳長郭恩藏氏は從來各軍隊の徽章は一樣ならざる爲め非常に不便を感じて來たのと又識別に困難のため今度軍政廳に於て近く徽章を調製して各隊に配布すると

貨車列車脫線

【鞍山】六日午前五時二十五分立山驛構内六ポイントに於て二五九列車脫線し貨車一輛破損した原因は異線進入にて損害は百十圓

楊氏の三年忌

【奉天】故楊宇霆氏の三年忌は七日午前九時から大東關高雲寺胡同の同家に於て盛大に營まれたがこれまで學良の暴戾に苦められて來た遺族も今日漸く浮び上つたのである

公主嶺

市民漸く安堵

公主嶺駐劄の軍隊出動後に於ける全居住者は野獸の如き支那敗殘兵及び匪賊の來襲に脅かされつゝ今日に至つたが步騎兩隊の歸還と近く騎兵第〇聯隊に增員のほか砲兵第〇中隊の當地に移駐の噂があるので事變突發以來の不安を一掃し各自の業務に勵むことが出來るのでこれが實現の早からむことを切望してゐる

守備隊歸る

某方面に出動各地に轉戰武名を輝かした公主嶺騎兵第〇聯隊は六日午後一時當驛着の臨時列車にて歸還したホームは大多數の官民出迎へに人垣をつくり萬歲聲裡に下車同日午後五時十九分着の列車にて公主嶺守備隊第〇中隊も歸公何れも元氣旺盛公主嶺全居住者は步騎兩隊の將士の勞苦に對し感激そのもの、如き出迎へをなした

消防出初式

六日午前十時三十分例年の如く消防出初式を公會堂前に於て舉行した齋藤警察署長の點檢と訓示を終り公會堂内に祝宴を開催盛況を呈した

鐵嶺

慰安會を中止

鐵嶺時局後援會主催の軍隊警官慰問映畫の夕は八、九の兩日開催される筈であつたが驛驛事件の爲め中止する事になつた

草花を分讓

鐵嶺公園では九、十の二日間花園において培養せるシネラリヤ多數を二十錢二十五錢の二種に分けて一般希望者に分讓すると

奉天

消防隊出初式

奉天滿鐵消防隊の出初式は七日午前十時から舉行、消防器具の點檢役立川署長の講評あり來賓多數の下に祝盃を舉げ正午解散したが一方消防自動車を以て市中を巡行し防火の大宣傳に努めた

醫大の謠曲會

滿洲醫大謠曲會發會式は十日午後一時から奉天神社に於て催されるが當日の番組は竹生島、橋辨慶、吉野夫人、羽衣、猩々等である

ラ嬢の獨奏會

ピアニストラリヤフック孃の獨奏會は七日午後七時からヤマトホテルにおいて催されたが同孃は日本高女校でピアノの獨奏會を開き多大の好評を博し爾後佛國に遊び斯界に精進しただけ人氣を得盛況裡に午後九時半頃散會した

遼陽

眞綿傳達式

遼陽警察署では七日午前十時から署員を樓上に集め今回皇后、皇太后兩陛下御下賜遊ばされた眞綿の傳達式を舉行し終つて長山署長から御令旨の趣きを傳達し現品を交付して有りがたき思召に付いて訓授した

守備隊歸還

遼陽附近匪賊討伐の爲め來遼中であつた獨立守備第〇大隊は七日午後四時臨時列車で大石橋及瓦房店の原駐地に歸還した

軍司令部謝狀

遼陽在住朝鮮人金興烈外九名から軍隊慰問金を警察署を經て獻納せるに對し七日關東軍司令部から鄭重な謝狀をよせた

鞍山

消防隊出初式

鞍山消防隊の昭和七年出初式は既報の如く七日午前九時より警鐘を打し消防手を召集して九時三十分隊構内に整列した、來賓として右近庶務課長、井之上郵便局長、吉村憲兵分遣隊長、加藤實業協會長地方委員各區長等參列し松木監督官長の人員及服裝點檢、機械器具及操法等を行ひ松木署長の講評及訓示あり松田消防監督の答辭あり消防隊及び實業青年團の二ケ班に別れ模擬火災演習に移つた十一時三十分を期し高梁に放火し黑煙濛々として立昇つた青年團は井井察前側の水栓を開き時を移さず放水し消火した、無事式典を終り倉庫内に於て祝宴を開いた、松田監督の挨拶あり松木署長の謝辭あり料理店組合より藝妓總出の斡旋により全員歡を盡し右近庶務課長發聲にて鞍山消防隊萬歲を三唱して散會した

感謝大演說會

滿洲青年聯盟鞍山支部に於ては五日午後五時より滿鐵社員俱樂部に於て役員會を開き皇軍錦州城入城感謝大演說會開催の件に付き協議の結果來る九日午後六時より鞍山小學校講堂に於て開催することに決定し左の辯士出演の快諾を得た

演題不明、辯士順序不同

宮永能雄、久留島秀三郎、林清勝、野尻彌一、渡邊直八、武井定一、出口一郎、室井慶二、渡部梅盛、石川義助、日向新、右近又雄、小野寺清雄、藤津甚一池尻牛太郎、田中彌一

鰈市場の成績

鞍山魚菜鰈市場會社の十二月中取扱高は左の通りにて主なる輸入先は大連六割、釜山二割、木浦統營其他で輸出先は鞍山一圓、遼陽、海城等である

鮮魚	八、二二六、〇一
鹽乾魚	五八四、九三
製造品	五六〇、〇七
菜果	三、八三九、四五
計	一三、二〇〇、四六

上田大隊長

鐵家屯方面の鐵道守備に出動する鞍山第六大隊の上田大隊長は七日午後九時三十分鞍山驛發列車にて出動する筈であつたが奉天における大隊長會議出席のため七日午後二時四分發急行列車にて赴奉した驛頭には小野寺所長、松木署長、富永次長その他官民多數が見送り驛の應接室に於て第六大隊の前途を乾杯し萬歲聲裡出發した

營口

消防隊出初式

當地滿鐵消防隊では八日午前十時半から同隊西方隣接地廣場に於て出初式を舉行し人員點呼、器具點檢、模擬火災演習等ありて林警察署長の講評、高橋消防監督の答辭ありて式を閉ぢた

瓦房店

消防出初式

瓦房店消防組にては七日午前十時より消防出初式を行ふた定刻非常信號のホーターサイレンが鳴り渡ると同時に組員一同地方事務所前に集合した監督官佐藤警察署長以下係員出席先づ器械器具被服の點檢を行ひたる後非常時に處する一場の訓示を與へ午後一時散會した

出張班歸還

瓦房店伊東保線區長を班長とせる約四十名の建設班は去月廿二日より北寧線溝幇子驛附近に出張活動中なりしが一段落を告げたので三日一先づ歸還した

岩根礦長招宴

復州粘土礦長岩根元三氏は七日午後五時より料亭に官民有志を招待し盛宴を張つた定刻岩根氏の挨拶あり之に對し佐藤署長は來賓を代表して謝辭を述べ盛會裡に午後八時散會した

旅順

金融組合業態

旅順金融組合の十二月中に於ける業務狀態は左の如くであつた

▲都市組合　前月末貸付人員五五金額四五、九八〇圓九七、貸付金額二二、二二五圓、同回收金額二三、七一一圓四四、月末現在貸付人員五二、金額四四、四九四圓五三にて組合員及出資口數は前月末現在人員一〇四、口數六三〇、加入人員一、口數五、脫退者なく月末現在人員一〇五口數六三五

▲村落組合　前月末現在貸付金三七六名、小洋錢二四一名、金額一五三、一七九圓、小洋錢五八、一七八元、貸付金額一二八四五圓、小洋錢一三、二七〇圓、回收金一二、五八四圓、小洋錢六、九一六元、月末現在貸付人員金三七〇名、一五三、四四五圓、小洋錢二、五九名、六四、五三二元、當月中の加入人員一一名、口數二四、人員二四又脫退者人員七名、口數九月末現在人員一、〇一〇名、口數一五九一を示してゐた

入場料を値下

九日、十日兩日晝夜昭和園千歲俱樂部の二ケ所で開催される傷病兵及び遭外線隊慰問金募集映畫會の入場料は當初より一般五十錢、學生生徒三十錢、兒童十錢であつたが高いと云ふ風評があるので一般は三十錢、學生生徒は十錢、兒童は五錢と値下する事となつた

兎耳驚目

皇軍錦州入城の祝電に對し七日旅順市長宛

深厚なる御祝電に對し感謝に堪えず

その返電があつた

◇在旅官民より警察官一同に對し慰問狀に添へ二百三十八圓の慰問金贈呈に對し這次中谷局長より懇篤なる感謝狀を市役所宛に寄せ來た

◇偕行社理事陸軍步兵少佐青木範藏氏二男鐵雄(一七)君は豫て虛弱であつたが六日午前十一時遂に死去したので八日午後三時西本願寺に於て盛大なる葬儀が營まれた

第二の反抗 (119)

三宅やす子　作　阿部金剛　畫

冷たい夫婦 (一)

お靜の事があつてから、佐枝子夫婦の間は、ますく險惡に、冷たくなつていつた。

良人は、佐枝子が、むやみに東京に行きたがり、それが急に歸宅したりしたことが、何か佐枝子の感情のわだかまりもしか思へない。勿論、實家の父に纏まれた餘儀ないことで、急に歸宅したとは佐枝子の口から、一言でも、良人に云ふ氣はなかつたから、夫婦の間柄が、氣拙くなるのも當然であつた。

默つて、部屋で、ひとり、讀書をしたり、所在なさの編物針を動かしたり——佐枝ちやん、僕にもそんなあつたかさうなの、編んでくれないか——さう云つた寮一の學生姿が、ちらつと彼女の記憶の中を通りすぎると、佐枝子は、あはてゝ、彼女の記憶を打ち消さうと努めたりした。

お靜はあれからどうしたかしらお靜のことを考へると、あの事件の後、すぐに金を返しに來たお靜の父と、良人とのみにくいいさかひを思ひ出す。

お靜の父が返しに來た金を、憎きつきながら受取つた良人、それからあらゆる惡罵をあびせ、鄙屈を持ち出した良人。

佐枝子はその爭ひをきくに堪へなかつたから、部屋に逃げ込んでしまつたけれど、流石の太吉老人でさへ、

「まあ貌衛それほどになあ」

とあとでなだめたといふ話をきいて、もう、良人の冷血を、つくづく證明されたやうに思つた。

かうして、希望のない日を、一日づゝ送つてゆくうちに、胎内の生命は一日ましに育つていつて、やがて母と子の對面をするやうになるのだ、と思ふと、佐枝子は、居ても立つてもゐられない焦燥にせまられる。

赤坊の一つ身を、縫ち方の本をたよりに、縫つて、縫つてゐると、淚がポロくと、紅いメリンスの上にこぼれた。

佐枝子にしてみれば、一寸の間の妻の留守にも、節操のない良人の行狀が、致命的に、彼に愛憎を失はせて居る。

親も——自分を事業の失敗の補ひに役立てるほか、何も考へてくれないのだし、良人は、紳士らしい口を利いたのは、結婚前の一時的のことだつたし、それから——

(佐枝子は、ひとりで顏が紅くなる)

只一つ、女の心の中に、美しい映像のやうに、しまひこんでおいた戀人。永久に彼女の心の中での戀人は、いまでは、もう彼女のことなんか、思ひ出す時もなく、たまの上京にも、逢ひにも來てくれないほどに、遠いところに、去つてしまつた映像であつた。

佐枝子の腹の中には、もう四箇月だつた。良人と朝夕、顏を合せるのも厭になつた。話をすることは——勿論、言葉毎に、二人でいがみあひ、罵りあふことになるのだ。

滿日案内

◎三行一回	金九拾錢
◎被雇傭	金六拾錢
◎五行一回	金壹圓五拾錢
◎十行一回	金參圓
◎十五行一回	金四圓五拾錢
◎二十行一回	金六圓
◎姓名在社は一回	金三拾錢增

廣告部電話は三六九五、四四九一番です

人事

有望　事業販賣店及男女手腕家を求む本人午前中來談　春日町三階　寶商會

見習　入用大連に兩親のある方十六歲より十八歲迄浪速町三丁目山内玩具店隣浪速寫眞館

外務　特許品の外交手腕家を求む　二葉町二六　丹波

外務　員募集定給廿圓賞與步合を給す履歷書持參　若狹町三　丸一公司商事部

外務　男女手腕家を求午前中本人來談　春日町三〇ビル三階　寶商會

仲居　入用通勤に限る廿才より三十才迄本人來談　沙河口市場鶴家電九七三八

看護　婦採用午前九時より午後一時迄本人來談　甘井子醫務室

店員　卅歲以下の者三四名急募保證金及保證人を要す　越後町八(岩本內)因株式店

自動　車修繕職工募集　元滿日跡　富士商會

女給　さん十二、三名募集　信濃町ブラジルカフエー　電六七二五

女給　三十名大至急入用本人來談新開業　若狹町能登町角六四ワカサ會館

女中　至急入用十七歲より二十二歲迄身體壯健　電五六三四

女中　數名至急入用二十五六歲迄　信濃町　錦水

女中　數名入用十七八歲より三十歲位迄素人にても可　愛宕町三八　菊水　電五〇六三

女給　入用西通三八番地　カフエー青春　電五五一一番

寫眞　技師入用　大石橋　西島寫眞館

英語　及漢學教授特に初步者を懇切指導す　大連市西公園町一〇五　育英學會

英語　速成教授英文及邦文タイピスト短期養成印書應需　監部通九六電四三〇八　英學會

邦文　タイピスト短期養成　大連大山通　小林又七支店

邦文　タイピスト速成(午前・午後・夜間)山縣通一本タイプライター會社

貸家

貸家　若狹町二二二階上六、四疊下十、六、水便瓦斯風呂スチーム設備あり　電五七三〇

貸室　室料四圓以上各種食料八圓以上應需　電話六六五〇番　嶺前莊

貸家　美濃町八五房水便完備眺望良十、三、二貸二八圓御希望の方は　電七二〇一

貸家　晴明臺二〇五番上一〇、六、下六、四半二、向正南海眺望庭廣貸四五　電六四九八

南向　スチーム溫室付三室住無料圖書館庫賣雜貨料理店附屬安居アパート電二一八八五

貸事　務所山縣通八八階上階下各種煖房設備　電六一一一

高級　住宅大黑町二三電園裏間數十煖房溫室車庫附越後町九澤田組電話七〇七一番

貸家　溫水煖房附高級二棟外貸十圓以上平家數戶詳細は電話五八二一　郊外土地

貸家　信濃町一三五番アパート六、四半二スチーム水便完備　電七〇八七番

貸家　新築初音町南向日當良本床物置附八六六二貸廿五、七圓　電五六一四番

貸家　武藏町七番地六疊、四半三、貸十五圓　電四八二二

賣買

子供　レコード二十錢　大山通ナニワ樂器店　電二二六一二番

債券　來月籤債券多數有り五千圓ひろひもの新聞月三錢　大連市西通三五番地大連案内社

天帆　高級純生漉お便所紙は此印に限る

白帆　高級お化粧紙は此印に限る

算盤　の御用は　拓茂洋行　電話五四三九番

塵紙　懷中に家庭向德用の三山島紙　生漉改良の　發賣元　拓茂洋行紙店

商品　勸業債券賣買並に金融　三越商品券五分引買入　西通三五電車通四階大連案內社

古着　其他御不用品は他店より特別高價買受けます　日隆町エベス屋電話二二五九五

貸衣　裳　日隆町　三浦屋　電話2645番

不用　品高價買入御報次第參上　電話三九一四番　美濃町七九番　大谷商店

フヨ　品書畫骨董高價買受　イワキ町　新古齋　電七四三五

不用　品親切本位買受　常陸町渡邊商天電話六八四一番

古着　古道具高價買入御報參上　日隆町　たじまや電六六〇一番

貸衣　裳婚禮用　日隆町　さかひや電五四三七番

ミシ　ン新古發賣交換修理荷造等一切は　常盤橋　河島ミシン店　電六六八四

電話と金融

質　貸出し勉強します　西公園町越後町入口紀ノ國屋質店　電二一六四〇

恩給　信用小切手最低利越後町三二至誠堂代書事務所　呼電八五六五

金融　信用貸社員公官吏電話立替手輕に御相談に應じます　聖德街一丁目一四　田中

恩給　電話低利無手數料融通　電七二六九番大連春日町向陽社

電話　金融賣買は何と云つても確實だ名義變更せずとも從出す　電話五五五七番

商品　券年末年始贈答品は商品券に限る多少に不拘新品同樣お屆す正直洋行　電五五五七

金融　小切手、約手、輸入、金融、兩組合切替御要立岩代町遊樂館正門隣電五七四二親切洋行

金融　小口信用貸其他親切相談に應ず　花園町三十番地九ノ三　兒玉

金融　信用貸低利迅速御相談に應ず　伊勢町一一　野田看板店橫入　博愛社

恩給　御安く最も永く立替致升大連市淡路町三番地ノ五　永島　電二一六七八

恩給　電話並に信用給料生活の方極秘低利金融沙河口巴町九三電話九八〇一　比嘉洋行

電話　賣買並に金融名義變更せずに貸出　西通三五電六六六三大連案內社

金融　信用貸◉恩給西通り一七交番裏入る來記號　電七六九一番

電ワ　無斷で名義變更する不正直屋有り恩給電話の金融賣買月賦は大連案內社に限る

藥と治療

整骨　春日町ミドリ溫泉前下車若狹町入左　山田行正　電三七八八

クサ　及胎毒の特效藥有ます　大連劇場隣根本藥局電六七八二

モミ　療治お望みの方に　電話六六八八番へ

鶴見　齒科醫院　西公園町六九　電話八二〇三番

淋病　請合藥、特製大博士あり不思議に良效くお試しあれ　大連沙河口大正通八五三共商會

日野　齒科醫院　信濃町市場正門前(木村屋隣)

ぜん　そくの灸　電四六九二番　鈴木丈太郎

淋毒　性睪丸炎ハリ　大連市二葉町六〇　鈴木丈太郎　電四六九二番

家傳　お灸家傳ハリ灸專門療院　浪速町二〇一番　電八九四八番

印刷と寫眞

寫眞　大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有山本橋際　電話三五八四番

實印　の御用命は　吉野町　一萬堂　電話七八五九番

雜件

邦文　タイプライター印書應需　大連市大山通り　小林又七支店

實務界の一大福音
和文兩用　代表的の邦文機・高速式
東洋タイプライター
最も完備せる縱橫併用機
滿蒙代理店　大連市大山通六三　小林又七支店販賣部　電話八二二七番

壽音器修繕は專門のヤナギヤへ　電話七九〇三番に御一報次第參上致します

犬　賣る番犬、警察犬、獵犬、愛玩犬各種仔犬並に種付仲介　大連市大江町四番地　籾田畜犬商會　電話呼出八六七九番

家政婦(通勤入社)派遣　附添婦　料金最低應御相談　西公園二一五　電二三四九〇　岡部紹介所

家政婦　一日泊込一圓より即刻派遣　藥所炊事家事一切病人付添　西公園町五七　共濟寮　電三六六三番

質　寫眞機・レンズ蓄音機・ミシン機貸出特別勉強致升大山通宅の店裏小路　萬壽屋質店　電八四四九八番

吉光　金庫　御一報次第現品供覽　大連市伊勢町　佐井田洋行　電話四五五二番

通勤家政婦　家事一切病人附添乳兒姙婦實費にて御積り致します一日一圓也　安信會　主　看護婦　淺野靜子　美濃町五七番地　電話二一八六七

諸營業

尋犬　英ポインター雄生後一年六ケ月背中一ケ所濃茶御通知の方へ薄謝　山形洋行電三〇一五

琴古　流尺八指南　大連二葉町一一五　奉天藤浪町一六　名和榮次郎

圍碁　會費月二圓初心者歡迎滴水三段指導　三河町　日本棋院大連支部電話八六七五

習字　速成教授　三河町　池内　電八六七五番

門札　瀨戶物へ彫り込み　三河町　池内　電八六七五番

刀劍　武器一切鑑定並賣買自家製刀劍鑄止打粉有　大連市磐城町五八　南海堂眉山

下宿　閑靜眺望佳室內改裝地良宿料格安應相談　西公園町二〇七　紅葉館電六三九七

下宿　食事付勤人の方を望む丹後町四　英國領事館裏　光明館　電話五五一五

下宿　煖房浴室完備寢具込廿三圓其以下は御相談に應ず　山城町二　自修寮電二一六六九

一圓　トマリ、當分二割引大勉強は名古屋旅館　大連市吉野町六　電六三一一

ニチ　ロパン　電話七六六〇、七六八五　浪速町二丁目裏通　日露洋行

天津　ボーズ　天榮堂　信濃町市場前　電五二九三番

宿料　食事夜具共月廿七圓の割合百事吟撰永滯在向勉強　美濃町九番府炭場前驛南館電五六

牛乳　バタークリーム　大連牛乳株式會社電四五三七番

牛乳　バタークリーム　滿洲牧場　電話六一三四番

寶生流謠曲　懇切に手ほどき致ます　山葉洋行橫浪速町清中三階　電六二一一七　五寶會

敬老會々員に謹告　月並敬老デー　附添の御方木戶二十錢　毎月第二の土曜日正午十二時開館　會場西廣場　社團法人　大連敬老會　映樂館

正月の衛生

胃腸の弱い人の強健法と食べすぎ飲みすぎの手當

飲食物について注意することは

お正月には色々と食べ物や飲み物が多く、運動が不足になりがちですから、胃腸をこわす人が澤山あります。チブスの發生が、毎年一二月の頃に最も多い統計を示しますのも、お正月の食べすぎ飲み過ぎがよほど原因してゐると思はれます。

餅、ごまめ、數の子などを始めお正月の食べ物飲み物には、特に胃腸に有害といふほどのものはありません。餅は御飯よりも消化がよく、ごまめはカルシウムが豊富、數の子は腦神經の養ひになる燐酸などを含んでゐて、それ／＼榮養價に乏しくなく、色々の飲み物も度を過さねば宜しいのですが、つい食べすぎたり、飲み過ぎたりするため胃腸を害することになるのです。

食べすぎからの胃腸病には

何の病氣でも手當は早いに越した事はなく、食べすぎたなと思つた時すぐ藥をのめば、ひどくない限りは、痛むべき腹も痛まずにすみます。そんな時に大概の人がのむ藥は消化藥が多く、羊羹にヂアスターゼをつけて食べたなどといふ笑ひ話もあります。

併し、一體食物が消化されますのは、胃腸内の消化液中にある酵素の働きで、又その酵素といふものは、何十種と數へ切れぬ澤山の種類があつて、食物の成分の異ふ毎に、一々違つた種類の酵素が消化の役をつとめるといふ事が最近になつて判つた結果、從來の例へばたゞ澱粉だけの消化力しかないヂアスターゼの如きでは、餘り効果が望めぬと云ふ事になつたのであります。

進歩した消化藥

ところが近頃ヘーフエといふ微生物の體内に、非常に多種類の酵素が、豊富に含まれてゐる事が發見せられ、わが榮養學の泰斗、東京帝大名譽教授澤村眞博士は、これを基礎として新しい藥を發明されました。それは『錠劑わかもと』といふ藥であります。

これは消化藥として酵素の種類の多いこと他に比がなく、主なるものだけでも十數種に達するといふ豊富さでありますから、消化力の強い事は申す迄もありませんが、その外にもインシユリンやヴイタミンBなど消化器の機能を直接旺盛にし、食慾を催進させる成分や細胞に活力を與へて根本から消化酵素の分泌を高め、尚すべての細胞の働きを恢復する作用（學問上プロトプラズマ、アクチヴイールングと申します）もありますので食べすぎ、飲み過ぎから起つた胃腸カタルはもとより、永年の慢性症で色々の療法も著効のない樣な場合でも、腸内の腐敗醗酵を制し有毒物の排泄を速にし、胃腸自體の機能を恢復して治癒に向はしめる働きの強さには、臨床醫家も驚いて居られます。

また此の藥には脂肪、蛋白質、アミノ酸、ヴイタミンA、B、D、Eを始め各種の榮養素も豊富で、それによる全身榮養も非常によくなる等の效果も顯著であります。

惡醉、二日醉の妙藥

正月になくてはならない附物の一つに醉拂ひがあります。赤い顏をして、他愛もなく笑つたり騒いだりの程度なら結構ですが、所謂はずみ小間物店（嘔吐）をひろげたり、大道で前後不覺に寢込んだり、翌る日までも所謂二日醉で頭が上らないとなつては、その苦痛はもとより、それから胃腸や心臟などの慢性病を惹き起すことが屡々ですから、惡醉をしないだけの工夫はしなくてはなりません。

一體惡醉は醫學上から云ひますと、急性アルコホル中毒に胃カタルを併發したものであります。元々アルコホルは胃腸からよく吸收せられ、直ちに血行に入つて全身を循環し、速かに尿中に排泄せられる性質のものでありますが、攝取量が多過ぎますと、身體がこれを吸收して排泄する働きが間に合はず、そのためアルコホルが體内に長く停滯して、中毒症状が重くなるのであります。

それで惡醉を防ぐにも、醉ひ醒すにも、飲んだアルコホルを早く體外に出してしまふ働き、つまり一種の新陳代謝作用を活潑にするのが第一であります。昔から二日醉には迎へ酒といはれてゐるのは理屈があるので、これは迎へ酒によつて血行を旺盛にし、前から殘留してゐるアルコホルを排泄する多少の效があるからです。

ところがヘーフエ酵素から發見された澤村博士の『錠劑わかもと』は、二日醉、惡醉の妙藥だといつて、文士仲間その他で流行を極めて居り、飲酒の前後に『わかもと』をのんでおきますと、滅多に惡醉せぬといはれてゐます。

これは學問上非常に興味ある問題ですが、主成分たるヘーフエ酵素の持つ各種の酵素の働き、利尿作用、新陳代謝作用等が化學的に協調して綜合的に效くのであらうと思はれます。

風邪を引かぬ法

昔から風邪は萬病の因といはれてゐる通り仲々油斷がなりませんが、殊に肺や肋膜の惡い人、姙娠中の婦人等には非常な危險を釀します。

それで風邪を豫防するには、皮膚を強くして身體の抵抗力を養ふ事が第一で、それには健康者ならば近頃流行の裸體運動や日光浴等が推奨されますが、虚弱な體質や病氣のある人にはそれが望めません。

處が「錠劑わかもと」をのむと、この藥の中に、日光中の紫外線によつて體内に生ずるヴイタミンDや、身體の細胞に力を與へる成分等を含んでゐて、皮膚許りでなく全身の抵抗力が非常に強められるので、不思議に風邪をひかなくなります。

此のやうな優れた藥がわが國に發見されたことは、世界の醫學界に對する目出度しい誇りで、實に發見者たる澤村博士の苦心の賜ですが、而も博士はこの藥の配布を榮養と育兒の會に委ねられ、二十五日分一圓六十錢、八十三日分五圓といふ、新發見の藥劑としては嘗て無い至廉の價格で、同會から頒布されて居ります。希望者は東京市芝公園大門際二、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）へ代價だけ送附すれば、送費は會で負擔して一瓶でもお送されます。

「わかもと」粉末（新藥）九〇瓦入 卅日量一圓六十錢
「錠劑わかもと」同樣各藥店販賣

胃アトニーに大腸カタル 粘便、血便の苦しみを

―意外に早く癒した經驗―

（東京）山内清美

私は日頃これといふ病氣もありませんでしたが、今年の夏頃暑さよりの歸りに俄か雨に遭ひ、全身がずぶ濡れになつたためか、少々健康を害しました。併し別に氣にも止めず、食物なども可なり不攝生を繰返してゐるうち、八日目頃から俄かに發熱致しました。これは可笑しいと思つてゐるうちに、熱は梯子の樣に上昇しその上烈しい腹痛と下痢を催しましたので、迚も耐へられなくなつて醫師の診察をうけました。診察の結果は急性大腸カタルであるといふので、私は醫師の指圖通り先づ絶食、流動食の順をとつて養生し、一月半許りも經ちましたが、どうも捗々しくありません。おまけに上腹部がいやに痞へて、時々嘔吐を催し、息苦しくさへなりましたので、再び

診察をうけました。處が腸は已に慢性症になつてゐる上に、胃アトニー、心臟病をも併發してゐるから絶對安靜を要するといふのです。私は驚いて手當り次第に良いといふ藥を服用し、また色々の療法も試みましたが、さしたる效能もなく、粘便、血便は依然として止まず胸の苦しさも少しも和ぎません。はては食慾も全く無くなり、身體の衰弱は日に／＼加はるばかりでした。

處が或日他家に嫁いでゐる姉が來て、さういふ病氣には「わかもと」が一番良いと云ひますので、早速買ひ求めて服用して見ましたが、他の藥の例もありますので效果に對しては半信半疑でした。處がどうでせう。僅か一週間許りであの不快な粘便、血便の量が減り熱は下り、胸の痞へも輕くなつたではありませんか。私は驚きと喜びを家族の者にも語つて尚熱心に

服用を續けました。すると驚くほど食慾が亢進し胃腸の工合も次第に快くなつて一ヶ月半位のうちに、以前にもまして顏色がよくなり體重も增しました。全く健康を恢復する事が出來ました。私は此の「わかもと」のお蔭を生涯忘れないと思つて居ります。

初春を往く　大連日本橋にて

關東軍將兵に優渥な勅語を賜ふ
參謀總長閑院元帥宮殿下より軍司令官に御傳達

【東京八日發】聖上陛下には畏くも滿洲事變勃發以來日夜寒苦と戰ひ、わが生命線たる滿蒙の權益確保並に東四省支那民衆のため奮戰努力し終に暴虐なる匪徒を關内に完全に撤退せしめ軍事行動に一劃期を來したる勞苦を思召され八日關東軍將兵に對し優渥なる勅語御下賜の御沙汰あらせられた、依つて參謀總長閑院元帥宮殿下には午後一時半參内陛下に御對面恭しく右勅語を拜受し御禮を言上、御退出直に本庄軍司令官に傳達遊ばされた

勅語

曩ニ滿洲ニ於テ事變ノ勃發スルヤ自衛ノ必要上關東軍ノ將兵ハ果斷迅速寡克ク衆ヲ制シ速カニ之ヲ芟討セリ爾來艱苦ヲ凌キ祁寒ニ耐ヘ各地ニ蜂起セル匪賊ヲ掃蕩シ克ク警備ノ任ヲ全ウシ或ハ嫩江、チチハル地方ニ或ハ遼西錦州地方ニ氷雪ヲ衝キ勇戰力闘以テ其ノ禍根ヲ拔キテ皇軍ノ威武ヲ中外ニ宣揚セリ

朕深ク其ノ忠烈ヲ嘉ス汝將兵益〻堅忍自重以テ東洋平和ノ基礎ヲ確立シ朕カ信倚ニ對ヘンコトヲ期セヨ

昭和七年一月八日

閑院參謀總長宮殿下御謹話

天皇陛下におかせられては滿洲事變勃發以來深く御軫念あらせられ侍從武官を御差遣になり滿洲に於ける我軍の活動狀況を視察せしめられ兵の勞を犒はせられしのみならず戰死傷者に對しても御手厚き思召を拜し一同感泣してゐる、今や關東軍の行動に依り我に敵對せる兵賊を一掃せる機會に於いて關東軍に對し畏くも優渥なる勅語を賜り今後益々堅忍自重東洋平和の基礎を確立せよとの有難き御諚を拜し關東軍は素より全軍將兵一同責任の重大なるを感じ益々協力誓つて聖旨に應へ奉る事を期す

支那軍隊も參加　盛んな閲兵式　チチハルの鈴木旅團

【チチハル八日發】期待された陸軍始め閲兵式は八日朝十一時日支軍共同の下に我軍司令部前道路に堵列チチハル對岸を埋め領事館前に於て鈴木旅團長閲兵の下に進軍ラッパ勇ましく行軍を始めた、日本軍に次いで支那軍これに續き近來にない零下三十八度の寒氣ももののかは積雪を踏みて立ち並ぶ在留軍人を始め一般觀覽者も其の偉觀に呑まれ全く豫想外の盛大さであつたが日支軍の國際的動作の分列式は祖國にては見られぬ珍らしいものにして實にチチハル未曾有の偉觀を呈した、我が鈴木旅團としてはチチハル駐屯中デモンストレーション的永久記念史を殘したわけである、所要時間一時間にして正午無事閲兵式を終り解散し各部前にて祝盃を擧げた、尚各師團の參加の各將校も此の閲兵式に參加今夕五時チチハル發歸途に就く筈である

御下賜の綳帶　安東署で拜受

安東署員に御下賜の綳帶は七日午前九時着の列車で星子衛生課長捧持し到着直に驛貴賓室に於て高山署長之を拜受し安東署々長室に奉安八日それぞれ署員に傳達することゝなつた【安東電話】

御講書始の儀　仰せ出さる

【東京八日發】宮中御恒例の御講書始めの御儀は十五日午前十時宮中鳳凰間に於いて行はせらる旨八日仰せ出された

冷酒と罐詰で陸軍始を祝ふ　錦州における室師團

【錦州八日發】錦州入城後室師團長は依田、嘉村、村井の各旅團に對し警備區域内に散在する敗殘兵匪賊の徹底的剿滅を命じ各軍は連日これが掃蕩と鐵道警備に奮闘を續けつゝあるが八日は恰も陸軍始めに相當するので豫じめ各部隊に冷酒罐詰等を支給し軍隊の所請給與中に相當する御馳走で鞅ばかりの陸軍始めを祝ひ室師團長、嘉村旅團長、森參謀長等幕僚等は司令部で盃を擧げて遙かに聖壽の萬歳と武運の長久を禱つた

匪賊約二百名が放火掠奪す　開原西南方沙河堡で

軍司令部發表—七日鐵西に於て暴虐の限りをつくしわが軍に擊退されし匪賊約二百は八日午前十時ごろ開原西南方沙河堡に於て放火掠奪中その急報に接し獨立守備隊步兵第五大隊第二中隊長は部下約百名を率ゐ午前十時開原出發これが討伐に向つた【奉天電話】

匪賊跳梁　打通線沿線に　村井旅團討伐に向ふ

【打虎山八日發】我軍の急速なる進擊によつて逃げ遲れた打通線沿線の兵匪は彰武を中心に跳梁し打虎山襲擊のため南下しつゝあるので我が村井旅團は近く打通線沿線匪賊討伐のため北上する事となつた

競技界への希望　體育協會主事　林田學

滿洲事變の勃發に依つて滿洲運動競技界は昨年の秋以來實に淋しいものであつた、而も從來一歩一歩築き上げつゝあつた競技を中心とする日支青年の親善關係も一朝にして崩壞し頓挫して仕舞つた、頑冥暗愚なる支那の爲政者に誤られたる支那青年は遠からずして其の眠りから醒め吾人と共に昔の諧らひを爲すの日の一日も早からん事を翹望して止まぬ。

◇

昭和七年は今日迄邪魔をなした凡有る障礙物が除去されて新たなる建設の第一歩を踏み出さなければならぬ年であると思ふ。

滿洲運動競技界の對象は單に在滿支那人ではない、吾人の望む處は在滿青年は日本の斯界をリードし世界を對手として活躍するに在るが「燈臺下暗し」の例への如く基本と爲すべき其在住地の貧弱なるは望む處にあらず先づ足許よりてふ觀念の下に在滿日支青年の提携は其の第一步的の眼目である。

◇

母國競技界の一敵國たる觀を呈する滿洲陸上競技界においてすら滿洲事變勃發によつて其精神的に及ぼす影響は實に甚大にして偶々明治神宮體育大會兼全日本陸上競技選手權大會にも僅々數名の選手を派遣するの止むなきを得なくなり派遣されたる選手と雖も運動競技は運動競技、滿洲事變は事變と明らかに區分し得るとは云ひ乍ら其の住む土地の問題であるのみならず日本の生命線の問題である以上些かの關心なくして居られぬ處に日本男兒としての生命があり誇りがあるのだが其反面に於ては競技に於ける成績は之等微妙なる精神作用に依つて芳しからぬ結果を招來した。

運動競技は心身を鍛錬する事は云ふ迄もないが如何に心身の鍛錬に資するとは云へ國家を睹しての大問題とは其の趣きを異にする競技會に一方的に精神の集中を望むは些か無理な注文であるから成績の芳しからざりし事も亦恕さなければならぬ。

◇

吾人は昭和七年の年頭に於て滿洲在住の青年が今回の滿洲事變に際會し事變其ものを正視し吾々日本スポーツ界の傳統的正義觀念を誤らずスポーツ精神に依つて圓滿なる解決に努力せん事を望むと共に穩健着實なる支那青年のリーダーたる可き心掛けを十二分に持たん事を切望する。

内滿連絡旅客機　新義州にも着陸　上下便とも來る二十八日から　ダイヤに變りない

【京城特電七日發】日本航空輸送會社では内地大連空輸開始以來朝鮮内の寄航地は蔚山、京城、平壤の三ケ所を使用してゐたが新義州の國境飛行場も愈々近く完備するので空輸會社では來る廿八日から大連京城間のコース中上下便とも同飛行場に寄航することになつた

而して同地に寄航するとも從來のダイヤには殆ど變更がなく寧ろ從來より有意義なコースになる譯である

打通線方面の匪賊を掃蕩　南北兩地より挾擊

北寧線一帶は取敢ず皇軍の機敏果敢なる働きにより匪賊の平定なれるが、打通線方面は、今尚匪賊横行したゞに南下新民を襲擊するのみならず東進してわが滿鐵線を脅かす恐れあり彰武、法庫門一帶の地方民より省政府を經ての懇請あり軍司令部では、不日嘉村旅團をして同線一帶の匪賊を南北兩地より鐵道線路に沿ひ挾擊掃蕩の筈だ【奉天電話】

溝幇子西方の匪賊討伐　わが兵三名負傷

八日午前四時頃匪賊約三十は溝幇子驛西方に進出したので獨立守備隊第三大隊第二中隊より一小隊これが討伐に向ひ擊退したが負傷兵三名を出した【奉天電話】

奉天錦州間の列車運轉開始

【奉天八日發】遼西に匪賊横行以來運轉途絶れがちであつた北寧線は今朝から定期運行をなす事となり先づ奉天錦州間一日一回往復し、更に奉天山海關間に延長し一日數回往復する方針で第一列車は今朝八時三十分奉天發錦州に十時錦州發奉天行き列車もそれぞれ開通した

民政、教育の兩廳を開設　いよいよ奉天省政府

奉天省政府は民政、教育兩廳を開設することゝなつたが、民政の方は省内にて事務を執り扱ふが、教育の方は各學校の復活迫れるため急速にこれが解決をなすことに決し、その廳長は金前廳長が任命される模樣である、但し教育廳開設決定迄は市政公所の教育處長佴氏が事務取扱さ、開設の準備に當ると【奉天電話】

新入營兵　今夜奧地へ

輸送指揮官田村砲兵中尉に引率された八日入港のうらる丸で來連した入營兵三百三十餘名のうち旅順重砲兵隊入營兵を除くその他は關東倉庫に一泊したが九日午後十時發列車で奧地に向け出發する

小さい無邪氣な外交家の交驩　柳樹屯少年赤十字團の手紙に　米國の子達から返事

國際聯盟のオブザーバーが何うのイヤ三國干渉が何うのと日米國交が馬鹿にコンがらかつて來た昨今小さい無邪氣な外交家達は「純眞」そのものゝ如く米國と日本と固い握手を交してゐる、嘗て柳樹屯小學校の少年赤十字團から團員の美麗な寫眞帖を送つたところ、八日その送り先の米國テキサス州ビユーモント市ミラード、スクールから左の手紙を添へ兒童達の眞面目な勉強振りや無邪氣な遊戲、茶目タツプリの惡戲振りなど十數葉の寫眞を紙挾みにして返禮として赤十字大連支部宛に送つて來た、一兩日中に支部より柳樹屯の少年赤十字團に手渡されるが斯くて日出づる國より星條の國への交驩は完全に行はれた

大日本滿洲柳樹屯小學校の懷しき少年赤十字諸君、諸君よりお送り下さいました御寫眞帖先生樣に撮つて戴いた諸君達の御寫眞、確に落手いたしました、諸君の學校の生徒諸君が學校に於て總ての御稽古をなされてゐるのを見て非常に嬉しく思ひました、殊に諸君の學校の少年諸君がベースボールをして遊んでゐられる御寫眞は最も私達の氣に入りました、諸君達はきつと總てのアメリカの少年と殆ど總てのアメリカの少女達はベースボールの遊び方を知つてゐるのだと言ふ事を御存知でせう、その爲めに一枚のベースボールの試合の寫眞でも非常に私達の興味を惹くのです、私達は今諸君にわが校の少年少女達が教室で勉強してゐる所を撮つた寫眞を紙挾みにしてお送り致します、この紙挾みはわが校の例年のお祭りに假小舍(手工細工)に利用されたものでそのお祭が終つたあとでそのボール紙を裏打ちしてそれを紙挾みに作り上げて外國の兒童達にお送りしたのです、諸君が非常に速かに御返事を下さらん事を希望致します、それは諸君と仲好くする事が非常に喜ばしいものですから……　諸君の友人より

力士團の要求を協會側容れるか

【東京八日發】相撲協會では本日午後三時より急遽理事會を開き西方力士の再要求書につき協議の結果、漸次力士團の意見を容れる樣な傾向濃厚となり漸次解決點に近づいたものと思はれる

大連スケート大會　來る十七日鏡ケ池で

大連スケート會主催、大連新聞後援の大連スケート大會は愈々來る一月十七日午前九時より南山麓鏡ケ池大連スケートリンクに於て擧行されるが、八日午後三時より大連市役所樓上に於て松原、倉井、阿山、高橋、林田、加納、栗栖、富吉、立上の九常務委員集合のうへ委員會を開催の結果大會規定を左の如く決定した

▲競技種目　小學兒童(二百五十米、五百米)女學生徒(二百五十米、五百米、千米リレー)男子中等學生(五百米、千五百米二千米リレー)一般及專門學生(五百米、千五百米)オープン競技—一般學生の區別せず—(五百米背進、五千米、アイスホツケー、提灯競走、スプーン競走水運び競走、バツク運び競走、百足競走(一組五名)

▲參加資格　大、管内在住者及州内に在る各學校生徒、諸官衙、銀行會社、諸團體、諸組合

▲參加規定　(イ)小學兒童の參加は四年生以上とし各學級毎に男女を通じて四人以内とす但し使用スケートをロング及ショートに區別して申込むこと(ロ)男女中等學生は一校三十人以内とす(ハ)小學兒童の參加種目は一人一種目とし其の他はリレーを除き二種目以内とす但し一人二種目を限りオープン競技に加はることを得(ニ)申込方法は市内に在る學校に對しては申込用紙を配布するに付各學校に於て取纏めの上申込むこと、一般申込者は往復はがきに參加種目住所氏名、年齡、職業を明記し申込むこと

▲申込期日　一月十三日限りとす

▲申込場所　大連市役所總務課氣付大連スケート會

滿鐵ホツケー部撫順に遠征

滿鐵アイスホツケー部では九日二十一時三十八分發列車で撫順遠征全撫順と對戰することゝなつた一行のメムバー左の如し

▲監督　高橋俊夫

▲選手　RW浦井、CF小寺、LW阿部、RD西尾、LD内倉、GK山野(補缺)松原、花岡、有吉

小學校アイスホツケー講習會

旣報市内羽衣町兒島池リンクに於て開催する筈であつた小學校アイスホツケー講習會は、大連運動場前西部大連リンクに變更する由

鐵嶺附近に又も兵匪襲來す　わが守備隊兵出動

八日午後八時ごろ平頂堡驛附近に兵匪襲來せりとの報に接し鐵嶺駐屯○○聯隊兵二百名は午後十時五分發臨時列車で出動したが、既に敵は鐵嶺河鐵橋南方二十米の地點に接近しつゝありし出動部隊と衝突し目下交戰中、なほこれと同時刻龍首山麓にも有力なる兵匪襲來し公安隊と交戰中にて守備隊兵は城内に、工兵隊は城外に出動防備についた、更に同十時四十分鐵嶺城北約一里の地點三ケ所に火焰を見る、兵匪が合圖のため放火せるもの、如く、石水頭にも目下火焰を揚げつゝあり【鐵嶺電話】

旅順駐劄部隊續々凱旋す　市民熱誠の歡呼裡に

旅順重砲大隊主力の凱旋について八日午後六時五分旅順着列車で步兵第三十聯隊の一部七十二名、旅順重砲兵大隊新入兵百五十名、旅順衛戍病院看護兵四十二名がいづれも凱旋市民多數の歡迎萬歲裡に營庭に入つた

昭和亭女將殺し　第一回公判は十四日

昭和亭女將後藤カネ外女中二名を慘殺した元同家の料理人藤原定吉にかゝる殺人事件の第一回公判は來る十四日午前九時から大連地方法院長島裁判長係りで開廷されることゝなつた

今度の事變で同胞愛國の結晶たる慰問品の集りは大きなものであつたが事變當初から活躍した守備隊等多いところは一人宛五十、六十と行きわたつた。

◇……

だからその内容品も各自思ひ思ひで珍分奇物珍物も出る、併し兵隊さんの一番嬉しいのは同封して來る手紙に、特にあどけない女學生の純情をこめた手紙には貰つた兵隊さんすつかり感激して固く胸にたゝんで彈丸の中をくゞつてゐる。

◇……

女性のやさしい贈物には水の惡い戰地で肌も荒れるだらうとクリーム化粧水の類も多い、ところが元來硬骨の軍隊内ではこんな化粧品の使用は絶對禁止、併し國民の至純を無視することも出來ずとあつて各中隊長申合せてクリーム化粧水は凍傷藥として特に使用を許可するとに決定

◇……

「オヤ貴樣良い香をさしてるな」と小隊長殿、一等兵直立不動の姿勢で「ハツ、凍傷藥を用ひて居るのであります、終りツ」なんて場面が隨所に見られた。

曙の鐘 (160)

倉田潮 作
河野想多 畫

人は皆殺す (六)

夜更けだつた。

屋敷の中にはもう誰も起きてゐなかつた。

遠く街の方から聞えてゐた電車の音も今は全く絶えて、庭の泉水の凍るやうな響きばかりが冴えかへつた寒夜の空氣を搖つてゐる。

あけみはそつと足音を盗んで、長廊下に出ると、マリアの部屋の方に歩み初めた。

兩側の部屋は灯を消して暗く、たゞかすかな鼾聲が聞えてゐた。振り返つて來た方を見ると、部屋の扉が開けばなしになつて、明るい灯が一と處廊下に投げられてゐる。

あけみはマリアの部屋の前で、靜かに歩みを止めた。マリアの部屋にはこの夜更けに、まだ電燈がついてゐた。洋室の扉のすきから紅い光線がもれて相向ひの部屋の障子に一線を畫いてゐた。

あけみ 落ちつききつてゐた。強い決心が、恐怖を驅逐してゐるのだつた。靜かに耳を澄まして、彼女は室内の物音を聞き取らうとした。

しんとしてゐた。灯をつけたまゝ、眠つてゐるのだらうか――そつとあけみは歩みよつて、扉のすきから内をのぞいて見た。青いズックで張つてある西洋蒲團に毛布が厚くつみ上げられて、その先に枕がころがつてゐる。が、マリアの姿は見えなかつた。

あけみは暫く扉のわきにかくれて、マリアの歸つて來るのを待つた。何時まで待つても歸つて來なかつた。屋根の上を鳴き連れて行く、寂しい渡り鳥の聲が聞えた。

凡そ二十分も待つたがまだ歸つて來ないので、あけみは諦めて部屋に歸りかけた。たとへ今夜マリアに逢つても、あけみの部屋までうまく連れて來なければ目的は到底遂げられないのだつた。マリアの部屋のすぐ隣には祖三が眠つてをり、前には女中頭のよし子の部屋があつた。

行つた道をそのまま戻つて來て開かれたままになつてゐる扉からあけみは自分の部屋に這入つた。

と、背後向きになつて、黒い洋服をつけた女がきちんと椅子に腰かけてゐた。あけみはそれがマリアであるのを知つて、ひやりとしたが、忽ち我に歸つて喜んだ。

「マリアさん、私、今あなたの部屋に行つて來たのよ」

マリアが振り向いた時、あけみはさう云ひながら相向ひの椅子にかけてゐた。マリアは昨夜と違つて明るい顔をして、

「私、あなたが廊下に出たのは知つてゐたのよ。でもすぐ歸ると思つてここに待つてゐたの」

「さうですか。ずいぶんあなたも遅くまで起きてゐるのね」

「今夜私、いろく考へて、御ひまを頂きに來たのよ。出來ることなら明日また淺草の方に歸して頂きたいと思つて……」

「さう」

とあけみはマリアが身に迫つて來た危險に感づいてゐるのを見てとつたが、しかし、わざと快よく

「それはあなたの御ずい意になさつていゝわ」

「ほんとに長い間御やつかいをかけましたわね」

とマリアはそれで安心したと云ふやうに、ほつと吐息をもらした

「では、今夜きり御別れなのね」

「さうですわ。でも、また私、きつと近い中に逢ひに來ますわ」

「ほんとにさうして下さいね」

と云ひながら、あけみはガス・ストーブの上にかゝつてゐた湯わかしを外して、手早くコーヒイをいれて差し出した。中には「三歩行かぬ中に死ぬ」と云ふインデアン・リアゴーが混入してゐるのだつた。マリアは平然と茶椀を手に取つた。

SOW.

けふの放送

大連 JQAK

一月九日

▲午前七時 ラヂオ體操

▲午後六時四十分 ニュース

▲獨逸語講座「テキスト第三十一課」大連語學校講師 荻榮

(以下大連劇場より連絡放送)

▲放送舞臺劇「江藤新平」(門脇陽一郎作)場景(一)土佐甲の浦浦正胤の宅(二)同家二階座敷月明の場(三)同表玄關の場、浦正胤(岬重郎)正春の妹お妙(衣川阿佐路)戸長根來作平(小泉義雄)縣廳の役人濱谷(三田村雄介)隣家の娘お里(林夏目)伜正春(北村惠男)志士船田次郎(松島隆司)同中島信之(吉本多歌彌)同山中久造(松本德三郎)江藤新平(明石潮)捕吏大勢

▲同「文七元結」(三遊亭一朝口演)場景(一)江戸吉原角海老樓の内所(二)枕橋河岸(三)長兵衛住居、左官長兵衛(明石潮)角海老樓主人(服部興志雄)其内儀かつ(石河小濱)娘お花(林夏目)手代文七(北村惠男)演出(明石潮)効果(石河紅花)

(以下大連放送局より)

▲職業紹介事項

▲天氣豫報

▲ニュース

東京 JOAK

一月九日午後六時三十分

▲滿蒙特別講座「支那の條約無視」法學博士 齋藤良衛

▲浪花節「牧野彌右衛門」木村重友

▲管絃樂(一)歌劇ルラントリユドミラ序曲 グリンカ作(二)未完成交響曲ロ短調(シューベルト作曲)第一樂章アレグロモデラート、第二樂章アンダンテ、コン、モト(三)花の圓舞曲組曲胡桃割人形より(チャイコフスキー作)(四)歌劇ファウスト幻想曲(グノー作) 本放送交響樂團 指揮ニコライシフエルブラット

滿日俳壇 募集規定

次回詠題「雪」「枯木」「水鳥」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切一月十五日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

滿日臨時碁戰

先相先先番 水田利八二段
井上太市初段

—【4】—

○三二ホの十三の處粘ぐ
●六一タの十五 ○六二タの十四
●六五カの十四 ○六六カの十三
●六九カの十五 ○七〇レの八
●七三レの六 ○七四ソの六
●七七タの十二 ○七八タの十三
●六三ヨの十四 ○六四ヨの十三
●六七タの六 ○六八ワの十四
●七一ヨの七 ○七二レの五
●七五タの九 ○七六タの八
●七九レの十二 ○八〇ヨの八

▲清水三段講評 黒六一は此場合左下隅七二又は六七に掛るがよい又左下隅を守るとせば(い)に打つて居る方がよい黒七一は(ろ)に頂けば白(は)黒(に)白(ほ)黒(へ)と打ち其時白(と)なれば黒七五と打つ定石に從ふがよい

滿洲日報

米政府、英、佛、伊と共に滿洲問題に遂に干渉
不戰、九國兩條約を適用

【ワシントン七日發至急報】國務長官スチムソン氏は本日英、佛、伊三國大使等と會見の結果日本軍の滿洲占據に關し關係列國相率ゐて日本政府に斷然或種の外交手段に愬へると決した、而してその外交行動は一九二二年の二月ワシントンにおいて支那の權益を擁護する事を目的として締結された支那に關する九國條約並に不戰條約に基くものであると【寫眞はスチムソン長官】

何等かの手段に出づる事は最早疑ひなき處である、然し外務當局では滿洲の事態に關し、九國條約の適用を受くるが如きは心外であるとの見解を抱き、日本

現在の狀態には何等合法性を認め得ない
米國務省の通牒文內容

【ワシントン七日發至急報】米國務省は本日午後九時(日本時間八日午前十一時)左の通り發表した
米國務省は日本及支那に對しそれぞれ左の同一通牒を送附したる後、直に支那に關する九國條約調印國代表者に通牒の寫を送附して各國が同趣旨の通牒を日支兩國に送らんことを希望した、通牒正文左の如し
一九三一年九月十八日以前に存在せる滿洲における支那共和國最後の政權たる錦州は最近の軍事行動により破滅された、米政府は最近國際聯盟理事會に依り任命された**中立國委員會が目下日支兩國間の難局に對し最後的解決を與ふるであらうことを確信す、**併しながら米政府は現在の事態及これに關聯する米政府の權利及義務に鑑み日支兩政府に對し**米政府は現在の事實上の狀態に何等の合法性を認め得ず、**又兩國政府又はその代理者が支那の主權及び獨立又は領土及行政の保全、又は一般に門戸開放政策として知られてゐる**國策政策に關係ある米政府及在支米國民の條約上の權利を毀傷する如き、如何なる條約又は協定をも承認する意思なきを表明し**且つ一九二八年八月二十七日パリにおいて調印せられたる支那、アメリカ共に締盟國たる**パリ條約の誓約及その義務に反する方法に依つて齎らされたる事態、條約又は協定を承認する意思なき旨を通告**することはその義務であると思惟するものである

現情勢は條約に抵觸
滿洲オブザーバーの意見

【ワシントン七日發】アメリカ政府は滿洲事變を不戰條約に訴へる事となつたが、**その手續きは在東京アメリカ大使館を通じてなす**事となり、この旨同大使に訓電した、なほスチムソン長官は七日午前出淵大使を招き不戰條約を適用するに至つた事を通告し茲に至つた事情を說明した、而して右不戰條約に訴へるに當り**九國條約中の用語を使用することになつた右は右は滿洲の情勢は九國條約の條項の一部に抵觸するとなせる意見に基く**ものと見らる

紛爭に干涉意志無し
日本の合法行動は妨げず

【ワシントン七日發】米國政府は滿洲今後の情勢に就き不戰條約及び九國條約に依り條約上の行動に出る事になつたが、アメリカ政府は**事態の推移がアメリカの條約上の權利と衝突せず且つ不戰條約の精神を侵害せざる以上、日本の合法的な條約上の權利を妨げ或は日本の支那に對する紛爭に容喙干涉せんとするものではない**と解釋されてゐる

理由無き干涉は斷乎として排除する
帝國政府の公明な態度

【東京八日發】アメリカを始め九國條約締約國が同條約を引用して日本軍の錦州占據に依る滿洲の新情勢に關し斷然たる外交的手段に出づるに決したとの報道に關し、外務當局は未だ何等の通告に接せず且つ犬養外相、永井次官は目下のところ英、米、佛三國大使等と八日午前中に會見の約束を有してゐないが、此等各國政府が過般來滿洲の事態に關して執るべき方策に關し協議してゐた事實より見て、

米海軍演習中止

【ワシントン七日發】海軍長官アダムス氏は二月六日ハワイを中心とする海軍攻防演習は取り止めになるかも知れぬとの言を漏らした、右はホノルルで水兵の暴行事件あり市民の感情を害した爲めである

九國、不戰兩條約
その骨子と締盟國

九國條約要領

支那に關する九國條約は一九二二年二月六日ワシントンにおいて調印、一九二五年八月五日同府において九國全部の批准書寄託によりて其日から實施さるゝ事となつた、其前文に

極東における事態の安定を期し支那の權利々益を擁護し且つ機會均等の基礎の上に支那と他の列國との間の交通を增進せんとする政策を採用する事を希望し右の目的を以て條約を締結すとある、而して其一條には支那國以外の締約國は左の通り約定す

(一)支那の主權、獨立並其領土的及行政的保全を尊重する事とあり、以下機會均等其他に關する第九條までの規定がある、締約の九國は左の如くである

亞米利加合衆國、白耳義、英帝國、支那、佛蘭西、伊太利、日本、和蘭、葡萄牙

但し其後、ボリヴイア、丁抹、メキシコ、諾威、瑞典の五國が加入して現在十四ケ國間の條約になつて居る

不戰條約要領

不戰條約は一九二七年四月六日佛國外相ブリアン氏から米國民宛に送つたメッセージに端を發し米佛間の協議となり結局他の諸國も參加して出來上つたもので一九二九年(昭和四年)七月二十四日ワシントン白亞館に於て實施宣布式が擧行された、當時の米國々務長官はケロッグ氏であつた、戰爭拋棄に關する條約と稱するので全部三ケ條より成り主要な部分は左の二ケ條である

第一條　締約國は國際紛爭解決の爲め戰爭に訴ふる事を非とし且其の相互關係に於て國家の政策の手段としての戰爭を拋棄する事をその各自の人民の名に於て嚴肅に宣言す

第二條　締約國は相互間に起る事あるべき一切の紛爭又は紛議は其性質又は起因の如何を問はず平和的手段に依るの外之が處理又は解決を求めざる事を約す

此時參加の原調印國は十五ケ國(英國自治領を含む)で卽ち米、英、獨、佛、白、伊、日、チエッコ、ポーランド、カナダ、濠洲、ニュージーランド、印度、南阿弗利加聯邦、アイルランド自由國である、尙其他の參加國が三十六國あり倂せて五十一ケ國である、此中には支那、ロシアもある

錦州政府は匪賊の操縦機關に過ぎず
之が掃蕩は何等條約に抵觸せず

【東京八日發】九國條約締約國の日本政府に對する外交手段なるものが如何なる內容のものであるか未だ適確に判明してゐないが、日本軍の錦州占據問題を中心とするものではないかと觀られてゐる、卽ち締約國各國は日本軍が何故に錦州政府を驅逐する必要があつたか、錦州の如き鐵道附屬地より遠く離れた地點を占據し、何故駐兵を繼續する必要があるか等の點を主眼とし、日本軍の行動を以て九國條約並に不戰條約に抵觸するものであると爲す如くであるが、之に對する日本政府の立場は既に舊臘二十七日の聲明にも指摘せる如く、錦州政府は匪賊操縱の機關に過ぎざるもので治安維持の上から之が掃蕩は止むを得ざるに出でたものであるといふにある

は滿洲に對して領土的にも行政的にも何等保全を侵害したる事實なく且つ又門戶開放、機會均等の原則を確立し之を維持する上に何等障碍となるべき行爲に出てない事を斷言して憚らない處であつて、同條約第一條各項の字句並に精神は嚴重尊重してゐる、從つて同條約並に不戰條約を引用して**干涉を受けるが如きは理由なきもので飽迄外國の干涉を排除**する方針である

締盟國會議召集か
英外交通マ教授の意見

【ロンドン七日發】米政府が滿洲問題に關し九國條約を引用し日本政府に對し新に通牒を發したとの報道に關し、聯盟理事會における英代表セシル卿は米政府の九國條約は極めて重大なる意義を有するものと解されると述べ、更にオックスフォード大學の外交通として知られるギルバートマレー教授は次の如き自己の見解を披瀝した

九ケ國條約はその第七條において締盟國中の一國が同條約を犯したとの問題が起る場合には何時にても關係締約國間に充分にして且つ隔意なき交涉をなすべき事を規定してあるから結局締約國間に滿洲問題に關し新に國際會議が開かれることになるのではあるまいかと思ふ

支那に同情的關心
米大統領、顏公使に表明

【ワシントン七日發】駐米支那公使顏惠慶氏は本日フーヴァー大統領を訪ひ信任狀を捧呈すると共に支那における日支關係の紛爭に對しアメリカ國民が同情的關心を表せられ民主々義の理想を實證せられたるを感謝すると共に支那及び日本の間の國際關係が速やかに公平に解決せん事を希望してゐると挨拶したるに對しフーヴァー大統領は極東の情勢に關するアメリカ政府の深甚なる懸念を新たに表明し、次の如く支那に對し極めて同情ある見解を披瀝した

米政府は國際諸條約の下における自國の義務を充分自覺し極東における情勢の推移に關し飽迄深甚なる考慮と注意を拂はんとするものである、余は米政府が民主的國家の根柢を形作る此等諸原則の達成を期せんとする支那國民現在の鬪爭に就いては深き同情的關心を以つて之を注視せんとするものなる事を貴國政府並に支那國民に對して傳達されん事を要請す

スチムソン長官聲明

【ワシントン七日發】スチムソン長官は八日朝四時新聞記者を招致し滿洲事變につき聲明書を發表する筈

過渡的狀態で全豹を誤信

【東京七日發】英、米、佛三國が共同し日本軍の錦州占據に何等かの行動に出でんと噂されてゐる折柄七日フォーブス大使の犬養首相、マルテル、リンドレー兩大使の永井次官訪問は頗る各方面に注目されたが我國は既に再三聲明せる如

擧國一致の力にて此難局を突破せよ
芳澤大使の聲明書

【滿洲里七日發】芳澤代表一行十名は七日午後九時半ハルビンに向つたが、同大使は大要左のステートメントを發表した

客月十五日シベリヤ經由歸朝を命ぜられ早々東上しつゝある次第で着京の上纏て政府と協議する事となつてゐる、奉天では本庄司令官、滿洲首腦と會見、多年の問題につき協議する、對滿蒙問題に對する將來の方針は遺憾ながら言明の限りでない、日本は近來政治的に重大なる局面に直面して居るがこれに擧國一致して當りこの難關を突破しなければならぬ經濟的に各國とも頭を惱ましてこの點特に努力して居る、我朝野も同樣である

なほ芳澤大使が外相就任の上は對米交渉的強硬自重外交を行ふものと觀られて居る【寫眞は芳澤大使】

聯盟支那代表に顏惠慶氏を選任
施肇基氏辭任の爲

【南京七日發】駐英公使施肇基氏が聯盟理事會代表を辭任した結果駐米公使顏惠慶氏が來るべき理事會支那代表に選任された【寫眞は顏氏】

通牒の效果期待し難い

【ワシントン七日發】アメリカ政府の對日行動はアメリカ上院有力議員の支持する處であるが既に滿洲を日本が實力に依り支配せる今日その效果は期待し難しとする意見がある

我軍の山海關到着を重視

【ロンドン七日發】デリーメール紙は日本軍が山海關に到着したとの報道を掲載してゐるが、英人間に重視されてゐる

陳外交部長の對日策決定

【南京七日發】支那側の報道によれば陳友仁氏は對日策を確立したので中央の承認を得た上實行すると、なほ陳友仁氏は英、米公使を招致した

黑龍江省新政府
きのふ樹立式を行ふ

【チチハル七日發】六日夜半入城した黑龍江省新主席張景惠氏は七日正午新政府樹立式を行つた

支那側民衆の祝賀

【チチハル七日發】張景惠氏は黑龍江省長に就任するため六日午後五時二十五分特別列車でハルビンを出發し同夜チチハルに到着した、民衆は之を祝賀するため盛んなるデモンストレーションを行つた、張氏は一應ハルビンに歸る筈なるも張氏がチチハルに乘込んだのは馬占山と完全なる諒解が成立したためであるが馬占山の手兵は僅か二千に過ぎず吳松林その他萬福麟系の諸將領の統制には依然困難を感じてゐる模樣である

錦州委員會發會式を擧行

【錦州七日發】本日午後零時半より錦州自治會において自治實行委員會の發會式を擧げた卽日縣政治を實行する事となつた

人事

▲瀧田俊人氏(辯護士)八日入港うらる丸にて歸連
▲松本文三郎氏(同)同上
▲高橋猪兒喜氏(同)同上
▲渡邊千輔氏(川崎造船重役)同上
▲春日兼三郎氏(全滿在鄕軍人同志會員)同上
▲入營兵三百三十餘名　同上
▲龜山中學ラグビー選手一行
▲山口十助氏(滿鐵々道部營業課長)長男逝去のため歸國中のところ十一日入港の香港丸にて歸連の豫定
▲村上義一氏(滿鐵々道部長)七日晚奉天へ
▲柳井勇三氏(正隆銀行重役)八日午前九時發列車で三、四日の豫定にて奉天へ出張

蛇窓

米國々務長官スチムソン氏何か云ひ度くて口をモグモグさせて居たが、とうとう口を切つた、こゝらで何か云はれば出番が無くなる。

◇

玉手箱の樣にしまつておいた、不戰條約と九國條約を持ち出すか但し何れも見當が違ひます。

◇

新任の駐米支那公使顏惠慶、信任狀捧呈に際して然るべく援助を求め、フーヴァー大統領亦然る可く挨拶す、外交辭令ではあるが、時が時とて人目を惹く。

◇

但しス長官の聲明は、まだくユトリを取つてある、米國外交も漸次築入ばなれがして來た。

◇

ハワイ中心の米國海軍攻防演習二月六日の豫定であつたが、或は取り止めになろうとの說あり、ホノルル市民の感情を害した爲との註釋だが、日本に遠慮の意味もあらう。

義縣守備の我軍支那軍と交戰す
わが兵一名は戰死

【錦州七日發】錦州の北方義縣の守備に當つてゐたわが軍は六日野砲二門を有する優勢なる支那軍と激戰を交へわが軍は頗る苦戰に陷つたが錦州より應援隊急行して漸く擊退した、之がためわが兵一名戰死した

江口副總裁九日晚奉天へ

江口滿鐵副總裁は芳澤大使と會見するため九日晚赴奉の筈

東亞の謎 (168)

國枝史郎
插畫 伊藤順三

黃帮の巣窟 (八)

よく見ると老婆は布を縫ひながら、コクリくと居眠りをしてゐた。

監視をするのも布を縫ふのも、形式だけのことであつて、居眠りをするのが本職かのやうに、大變上手に居眠りをしてゐた。

(しめた!)

と小夜子は、そんなやうに思つた、で、そろくと體を起し、そつと寢臺から床へ下りた。

さうして足音を立てないやうに老婆の背後を窓の方へ步いた。

窓の外には誰もゐなかつた。月光で少し明るく見える、蒼白い空地があるばかりであつた。

彼女はチラリと老婆の方を見、それから素早く窓を乘り越した。

そこで地面へ體を隱道はせ、もう一棟の建物の方をすかして見た、その建物の窓の横に、蒙古人の姿が見えた。

しかし體の格好で知れた。南部正雄に相違なかつた。

小夜子は嬉しさに胸を躍らせ、まつしぐらに其方へ走つた。

すぐ南部が夫れを認めた。

最初は小夜子と氣がつかず、ギヨツとしたらしい樣子であつたが、やがて氣がつくと走つて來た。

「南部さん!」

「小夜子さんか。……よく、出られましたな!出られましたな!」

「すぐに、何處かへ……目付からない中に……」

「さうだ、併し、伯爵が……」

「え、伯爵?伯爵とは?」

「松下伯爵がゐるのです」

「まあ」

と小夜子は思はず叫んだ。

「叱!聲が、聲が高いなあ。……貴女の後を追つかけて、さうです貴女を取り返さうとして、此處へ入り込んで來たのです。……其處にゐます、その窓の向ふに。……武村もゐます、蒙古人もゐます。……どうやら掛け合つてゐるやうなのです。……どつちみち危險だお助けしなけりやア。……さて貴方だが、何うしたものだ。……何處かへ少しの間身を隱して。……此處へ此處へ」

と南部は云つて、土塀に添つて立つてゐる、五六本のヒヨロくした木の陰へ、小夜子をグンく引つ張つて行つた。

「寢てゐらつしや。。れ、地面に、石ッころのやうに見えるやうに。……」

南部は窓の下へ飛んで行つた。

× × ×

巴林は寢臺へ橫に寢たまゝで、松下伯爵をジロく見た。

巴林は一見鼠のやうであつた。小柄で中肉で眼が小さかつた。その眼はおちつきがなく絕えず動き不斷に何かを漁つてゐるやうであつた。

也速該などと比較すると、人物のスケールがずつと小さかつた。

不意に、勿論蒙古語で、武村に向つて聲をかけた。

「その男が伯爵なのだな」

「さうです」と武村も蒙古語で云つた「お話した松下伯爵です」

「で、捕虜したのだな」

「さうです、旨く捕へましたよ」

「小夜子といふ娘を返せといふのか」

「それで入り込んで來たのです」

「あの娘はよい娘だ。あれは俺の物にしなけ゛ばならない。次の聖物の儀式に侍てゐた」

「伯爵もつと美しい娘、貴郎に差し上げると然う云つてゐます」

皇軍の威容を誇る けふ陸軍始觀兵式
大元帥陛下行幸の榮に輝く 代々木原頭の盛觀

【東京八日發】新春八日輝かしく晴れ渡つたこの日代々木練兵場に於て皇軍の威容を誇る陸軍始觀兵式が壯に行はれた、晴れの觀兵式に參加する近衞、第一師團管下の精兵一萬餘、早朝から霜柱を踏んで歩武堂々と式場に繰込み午前九時には全く整列を終へた、軍樂隊を最右端に歩、工、電信、野戰重砲、砲、騎、輜重の衞戍兵の順序に輝く銃劍の林を現出し其最右端には諸兵指揮官渡邊錠太郎大將が愛馬にまたがり參謀長島少將以下の幕僚を隨へ玉座に向つて肅然と大元帥陛下の着御を待ち參らしたがこの頃既に練兵場を圍る丘上林間にはけふの壯觀を陪觀せんとする市民が立錐の餘地もなく詰めかけて黑山を築いた、大元帥陛下には陸軍御正裝に功一級金鵄勳章を佩用、四頭立の儀裝馬車に乘御奈良武官長御陪乘を承はり一木宮相、鈴木侍從長以下侍從、武官等供奉、第三公式鹵簿で午前九時二十分宮城御出門、御順路を式場へ同十時五分君が代の奏樂裡に秩父宮、高松宮、閑院各殿下はじめ各皇族方並に陪觀の犬養首相以下各國務大臣その他の各武官外國交際官同武官及び諸兵の奉迎を受けさせられて着御玉座に着かせられたかくて渡邊指揮官の號令一下觀兵式は開始せられ、陛下には御愛馬「慶賞」に召され石田侍從武官の御先導で皇族方を始め奉り渡邊指揮官、荒木陸相以下の將星を扈從せられて式場を御一巡親く諸兵を御閲兵、次いで分列式に移り、軍樂隊の奏する「觀兵式行進曲」の奏樂裡に隊伍正しく展開する分列行進を玉座の御前に凛然と立たせられてみそなはせられたがこの時爆音勇ましく飛來した立川飛行五聯隊所澤、下志津兩飛行學校の數十機は空中分列式を行ひ、陸と空と相應じて壯烈なる意氣は四邊を壓した、同十一時十分列式を終りこゝに昭和七年の新春を飾る陸軍始めの觀兵式を滯りなく終り陛下には同十五分式場御發輦還御遊ばされた

怒濤の如き萬歲聲裡に 旅順重砲兵大隊凱旋す
歩武堂々と白玉山に參拜報告 全市民熱狂し歡迎

紅頂山攻擊を初陣として到る處武勳を立てた臨時重砲兵大隊即ち旅順重砲兵大隊山村中佐以下二百五十餘名は八日午前十時十分旅順着臨時列車で凱旋した、之より先旅順驛頭には在旅官民各團體各學校及び各團體旗町內旗林立、出迎へ人無慮五千餘名がフォームより踏切以南まで兩側に堵列、皇軍萬歲の日の丸國旗を手にし列車が構內ポイントに姿を現はすや怒濤の如き萬歲の聲が起り車內からは又凱旋兵が國旗を打ち振り、迎へられるもの迎へるもの熱狂すさまじく、かくて市民代表永山市長の挨拶、山村隊長の謝辭があり再び起る萬歲の聲、歡迎旗の波にゆられつゝ驛前に隊伍を整へラッパを先頭に立て吹奏し乍ら隊長以下各中隊長はそれ〲馬上に勇姿を乘せたが中隊長の乘馬は何れも分捕りの蒙古馬にて凱旋にはまことに相應はしく七日午後十二時まで鋭意工を急いだ凱旋門は旭旗鬮舗として將士を迎へ部隊は歩武堂々直に白玉山に登り、納骨祠に對し凱旋報告の參拜をなした後再びラッパを先頭に下山、營庭に向ひ同十一時五十分營內に到着の上隊伍を整へ山村隊長訓示をなし一同冷酒を酌んで大隊の萬歲を三唱、一先づ解散した

天野旅團遼陽凱旋

鐵嶺方面へ出動中であつた天野少將の步兵第○○旅團司令部及び濱本大佐の步兵第○○聯隊は七日午後八時五十分、同九時五十分と續いて遼陽に凱旋、驛頭には在住官民多數が出迎へた【遼陽電話】

お正月も忘れて 兵隊さんを慰問
感激する北倉庫の派遣隊

市內加賀町角田マス子、木村定子さんの二少女は正月二日に北倉庫派遣隊事務所へ蓄音器を携帶して訪問し、曾て吉林、昂々溪に奮鬪した勇士達を心から慰問すると同時に炊事その他の手傳ひをなし又御守り袋を贈つて兵士達の武運長久を祈つて辭去した、また三日午前十一時半頃松林小學校四年生長田式、肥後時照君の二少年は北倉庫派遣隊事務所へ草間隊長を訪れ兩眼に淚を浮べつゝ「奧地で御國のために働いてゐる兵隊さん達にあげて下さい」と云つて正月の小使錢金一圓を贈つて行つた

首相トーキー撮影

【東京八日發】犬養首相は七日午後三時官邸でフォックス會社のトーキーに入つた五回の遣り直しで漸く撮影を終つたが首相もトーキー役者としてはゼロ、なほ首相は近く愛宕山から放送もする筈である

春日野らの調停拒絕
西方力士團

【東京八日發】七日午後八時に至り大井町春秋園に立籠つてゐた西方力士から使として錦華山、藤の里兩關は春日野部屋に至り回答書を春日野、藤島兩先輩に手交し立去つたが、その回答書は長文のものであるが要するに兩先輩の誠意は諒とするも今回の爭ひは協會對力士團の爭ひにて飽く迄も仲介人を欲せぬと云ふに在りて藤島、春日野の面目が蹂躙されたもので兩氏は痛く憤慨してゐる
なほ右拒絕回答は兩氏より協會幹部に發表されたので協會では西方力士團に對し七日午後八時半協會役員の代表者山脇理事、九重檢査役が春秋園に赴き回答書を手交した、この回答書も長文のもので年寄廢止に反對した外力士團の要求に對し當らず觸らずのもので之に對する力士團の態度を見て善後策を講ぜんとする模樣である

鐵嶺城內外を徹宵し嚴戒
匪賊は馬家寨へ逃走

鐵嶺城を襲擊した匪賊は北門外から高力屯を經て馬家寨方面に逃走したのでわが田所大隊は七日午前十一時討伐に出動した、鐵嶺全市は七日午後六時より八日朝六時まで徹宵警戒し附屬地は義勇隊と警官、支那街は警官と公安隊、全市の外廓は守備隊と工兵隊及び公安隊で各々嚴重警戒の任に當つた【鐵嶺電話】

機關庫全燒
今曉天圖線開山屯驛で

【圖們特電八日發】八日午前零時五十分開山屯驛にある天圖鐵道機…場所が火氣のない所から放火だと見られてゐる

旅順の凱旋門と驛頭の旺んな歡迎

選抜の譽れに勇み立ち 元氣で入營兵來る
けふのうらる丸で三百卅餘名

榮譽ある選抜を受け赤い夕陽の滿洲にわが國防最前線の守り人として新たに駐滿軍隊に入營する旅順重砲兵隊入營兵百四十四名、同關東軍衞戍病院附看護兵百四十名、同獨立守備隊附看護兵四十七名合せて三百三十餘名は入營兵受領員乘輪送指揮官田村音熊砲兵中尉並に鐵嶺衞戍病院附一等軍醫松浦弘一大尉に

引率

され八日正午入港うらる丸で憧憬の滿洲に第一步を印した、埠頭ベランダ岸壁を埋める市民學生の群日の丸の小旗が美しい嵐の樣だ、前部甲板に集合した入營兵一同の間に期せずして「こゝは御國を何百里の」コーラスが流れ出す、萬歲、萬歲、萬歲つなみのやうな萬歲のどよめきが一時埠頭を壓してしまふ、一行は打ちふられる小旗の波と折柄吹き飛ぶ粉雪の下をくゞり乍ら一先づ埠頭待合所に小憩の上、直に小川市長の熱烈なる

歡迎

歡迎の挨拶を受け、滿鐵よりは總裁代理として猪田鐵道部次長の挨拶あり終つて輸送指揮官田村音熊中尉は頗る明白な語調をもつて入營兵に代り答辭を述べるところあつた、なほ旅順入營兵は八日午後四時五十分發列車にて旅順に向ひその他は關東倉庫に一泊の上九日午前十時三十分奧地に向け出發する筈であると、田村輸送指揮官は語る
自分は廿八日神戶に向ひ神戶において各隊より選拔された入營兵を受領して來たものだが船側の厚意と入營兵の努力で大過なく重任を果し得た事を喜んでゐる、特に內地を出る時はかつてない樣な盛大な見送を受け一同非常に氣を好くしてゐる樣なわけだ【寫眞は埠頭で】

聖旨を奉じ 遣外艦隊を慰問
今夜、山內侍從武官出發

【東京八日發】天皇陛下には酷寒の砌支那沿岸及長江一帶警備の重任に當つてゐる第一、第二遣外艦隊の將兵及び旅順海軍無線電信所職員の勞苦を思召され御慰問且つ狀況視察のため侍從武官山內豐中少將を差遣の御沙汰あらせられたので同武官は聖旨を奉じ慰賜の煙草、酒肴料其他を捧持し古關侍從武官屬を隨へ八日夜七時三十分東京驛發九日午前十一時神戶發上海丸で渡支約一ケ月に亘り馬鞍第一、津田第二兩司令官以下に聖旨を傳達二月十日歸京の筈である

殺人が五件も增加
昨年の大連署閻魔帳

平和郷の大連市も裏からのぞけば殺人、強盜、傷害、放火等々と聞くも戰慄を覺える恐ろしい犯罪が日夜繰返されてゐる、大連署司法係で作つた同署管內一九三一年度の犯罪統計を見るに犯罪總計三千七百八十六件で强刀犯では
殺人十五件▲傷害七十八件▲過失傷害二十五件▲脅迫誘拐七件▲放火(失火も含む)三百十八件▲強盜十五件
を示し殺人事件は前年より五件も增加し昭和亭の女將淺沼カネ外女中二名を慘殺した藤原定吉の三人斬りを頭に名越正吉の正隆銀行員の當殺未遂事件、シャノシャンの賣子とその母を殺した露人アザリ事件など世人の注目を惹いた殘虐事件で綴られてゐる、而して檢擧率は殺人强盜を合せて三十件のうち二十五件まで解決され先づ成績良好である、財產犯は
文書僞造二十二件▲有價證券及び印章僞造七件▲賭博二十六件▲詐欺四百十八件▲橫領三百三十六件▲贓物に關する罪六十一件
と財界の不況に比例して斷然增加し滿洲犯罪の特異性たる窃盜犯は實に二千六百四十八件で前年に比し六十七件の增加である、其他特筆すべき犯罪は多年滿洲にはびこつたモヒ密輸の本據昭和洋行の贓窟を根こそぎに檢擧したのを始め館野與三平一味にかゝるエグゴニン二十萬圓事件の檢擧、多久島一味の武器密輸事件に端を發し久しく我警察權を無視して橫行した外人團の麻醉藥密輸事件の檢擧更に日本共產黨事件の檢擧などは三一年の犯罪史を飾る大捕物であつた

交通事故が大減少
行政違反六千

次に一九三一年の行政違反の件數は六千九十七件で前年に較べ實に五千百五十八件といふ半減振りである內譯を見るに道路違反の一千百二十件を頭に警犯の一千件、營業違反三百十件、料理店、貸座敷等の違反三十八件、無認外泊其他で處分された密醉婦が四十一件である、交通機關の違反では自轉車が斷然王座を占めて一千百九件、自動車は七百四十四件、人力車八百一件、馬車五百件、荷車二百六十四件である
前年に較べ著しく減少したものは道路違反の千九百六十一件を筆頭に自動車の一千二十六件、荷車の百八件、自轉車の五百四十五件、警犯の二百二十二件などが主なるもので、交通訓練の結果交通事故の大減少は特筆すべき現象である

無許可でダンスの敷島告發

ダンス熱の勃興に最近料理店方面では不況打開策としてダンスで客を吸收せんと應接間式ダンスホールを出願する者が非常に多くなり市內小崗子平和街六五料理店敷島こと森田重太郎氏も曩に小崗子署に出願せるが同家屋その他の不備…

國民の熱はたゞ感激
同志會員歸る

內地遊說中であつた全滿在鄕軍人同志會の中國四國班の春日兼三郎氏は八日入港うらる丸にて歸連したが語る
一先づ東京に行つて陸海軍大臣軍令部長或ひは貴衆兩院議長等に面會の上種々滿洲問題につき陳情して一同六班に分れたものだが自分と池永忠義氏は十七日高松を振出しに四國、中國各地を三十三回にわたつて講演して廻つた、主として中等學校生徒現役師隊、聯隊區師團司令部や在鄕軍人を主とした團體に講演して廻つたもので一日に三回位した、廣島の如き窓を破つて入るものもありその熱心ぶりに吃驚した、特に感じた事は內地のものは一般に滿洲問題は今度どうなるかについて心配してゐる樣でこの點については在滿同胞がしつかりしてゐるから我々の覺悟を述べておいた、內地の人達の滿洲問題を憂える有樣は大したもので殊に琴平神社の如き一日に二千數百の團體參詣者があると云ふ、女性の如き裸足でお詣りする向もありその熱誠ぶりには淚がこぼれた

…で地下室にてジャズで踊り狂つてゐるのを小崗子署にて發見し八日樓主を呼び出し嚴重警告を發すると共に告發された

英文で大連埠頭を廣く紹介

滿鐵鐵道部宣傳係では最近外國方面に對しての實情紹介に特に力を注いでゐるが英文大連案內も兩三日中に完成の豫定であり、更に英文「大連埠頭の荷役作業」三千册を印刷しこれを世界各國の船會社その他運輸關係方面に送附し諒解され勝の東洋一としての大連埠頭の實情を紹介することゝなつた

本間判官盜難

市內淸水町三丁目法院判官本間敵彌氏方の二階六疊の間にあつた蓄音器、置時計、オーバー、座蒲團など時價二百圓の物品が何者かに盜まれてゐるのに氣付き大連署に屆出た、犯人は同家のボーイ張執室(一九)で去る四日未明家人の熟睡を見澄して惡友二名とぐるになつて持ち出し何れかへ逃走したものと判明、目下嚴探中である

受付から盜む

七日午後一時ごろ市內佐渡町小坂病院で事務員が晝食に行つた留守中受付に在つた現金五十圓在中の手提金庫が何者かに竊取されたり大連署へ屆出た

奉天丸遲る

吹雪のため八日入港豫定の諸船舶は何れも遲れがちであるが同日入港日取の上海線定期船奉天丸は一日遲れて九日午前入港に變更された

民政署員獻金

大連民政署員一同は年末年始に緊縮を實行し八日出動軍隊へ金二百四十三圓十錢を出動警察官へ金百圓を慰問金として贈呈した

鞍中選手歸る

全國日本中等學校ラグビー大會に出場惜敗した鞍山中學チームは八日入港うらる丸にて歸滿した

星ケ浦ホテル

滿鐵旅館事務所では冬期星ケ浦ヤマトホテルが極めて閑散であるため其大廣間の利用と一般市民の誘致策として十日の日曜から每日曜日每に午後二時から五時まで同廣間でティダンスを催すことゝなつたが入場料や座席料は無論一切無料である

練心館續開き

練心館柔道々場は七日午後六時から鏡開き式を擧行し直ちに本年度の稽古始めをなし同時に向ふ三週間の寒稽古に入ることゝなつたが寒稽古の皆勤者に對しては皆勤證書と賞品を授與すと

妻を追ひ自殺

市內榮町二番地苦力韓克善(三二)は七日午後二時惠比須町宏濟善堂死體室にて二日前死亡した妻の死體を監視中氣が變になつて阿片を嚥下し妻の後を追つて自殺してゐるのを同善堂雇人が發見した

天氣豫報

西の風晴一時曇(九日)

各地溫度

	八日午前十一時	七日最低
大連	零下六・六	零下一一・六
旅順	同四・六	同九・七
營口	同八・八	同一七・三
奉天	同一二・二	同一九・六
長春	同一九・八	同二四・九

けふの小洋相場(十一時) 金百圓は一七〇圓二五錢

最近本社々員と稱して各方面を訪問する者有之由なるも現在本社々員は左記三名にして左記以外の者は本社と何等關係無之候間此段及急告候也
昭和七年一月七日
本社々員 石谷芳太郎
同 喜入寶助
長春支局 稻垣泰山
滿洲公論社 電話二一二六三番

武門血笑記 (17)

下村悅夫作　布施長春挿畫

夢幻裡の疑惑（一）

「れえ、鵜飼の旦那、假りにも、池田藩の指南番ともあらう方を、こんな無殘な目に合はして、さぞ御無念な事でござんしやう。だがれ、妾には妾の、貫郎にその無念の味を嘗めて貰ひたい因念があつて、こうして來て貰つたんですよ……」

此處は、天照院の奥まつた庭先

おれんは、縁先に突つ立つたまゝ、チラ〳〵と燃えてゐる、蠟燭の裸火に、その美しい横顔を見せながら、凝乎と庭先を見下ろして、亂れかゝつた後れ毛を、フッツリと前齒で嚙み切つた、

庭先には、先刻、鐵砲で、お蓮の放つた短銃に、深手を負ふた太郎左衛門が、ぐる〳〵巻きに縛られたまゝ、血達磨のやうになつて引据えられてゐた。ずた〳〵に破れた衣類、おどろにふり亂れた髮、べつとり片頰を血に染めて、死顔のやうに蒼ざめた顔、觀念の眼を閉ぢてゐるらしい目の邊や、苦痛を怺えてきつと一文字に喰締つた口の邊には、もう青黑い死の影が漂ふてゐるやうである……。

「ようござんすかえ、いくら、眼を閉ぢてゐらしつても、耳だけは開いてゐなさるんでせう。妾はれ貫郎の一寸した惡戯で、獄門臺に登つた、あの飛龍の黑兵衛の女房なんですよ」

お蓮は、押えてゐた激情が、一時に爆發したやうに、ぐつと甲高い聲を張り上げた。

「そりや、黑兵衛は、世間樣では極惡無道の惡い人でせう。だけど、いくら惡い人でも、妾にとつちや此世にまたと掛代りのない可愛い亭主なんです。妾や、この恨みが一言、貫郎に云ひたかつたのです。鵜飼の旦那、敵の前で齒を喰締つてゐるだけが、お侍さんの作法ぢやありますまい、ちつぴり眼を開けて、臨終の際に、亭主を獄門にかけられた可哀想な女の顔を見て何とか云つておくんなさいなれ」

するさ、太郎左衛門、ぴつたりと閉ぢてゐた眼を、赫つと見開いた。燃えるやうな憎惡の眼差しである。

「だ、だまれッ、黑兵衛は召捕るべき筋合あつて召捕つたのだ、汝等如き、きき……鬼畜に等しい奴等に、交す言葉を持たぬ、き……斬れ、斬れ、斬れッ」

と、擔手の苦痛に、もつれかゝる舌を、もどかしさうに動かしながら、込上げて來る滿身の憤りに身體をわな〳〵とわなゝかせた。

「ほ、ほ、ほ……鬼畜はようござんしたれえ、さうよ、どうせ、妾たちは、犬畜生さ。だがれえ、鵜飼の旦那、犬畜生にも、夫婦の情合に變りがないつて事が、これでお解りになりなすつて？、ほッほッほ……。おや、又、眼をおとぢになつたのれ、鵜飼の旦那、妾は、まだ、もう一つ御伺ひしたい事があるのです。と云ふのは、そのお立派な旦那が、何故、鬼畜にも等しい人間の獄門首を、何んでわざ〳〵若い御門弟衆に、内緒に寫させにやつたのか――と云ふ事ですのさ」

「う、う、うぬッ……は、あの淵之丞を……」

太郎左衛門は、急にまた、赫つと眼を見開いて、ギリ〳〵と齒嚙みをしたが

「おのれッ、か、か、奸婦めッ」

破鐘のやうな怒號と共に、不意に、すつくりと立ち上つて、縋いて組付ついた乾分の者を左右に蹴飛ばし、よろ〳〵と二三歩、お蓮の方へ近づいた。

「退けッ」

と、後ろの方で、六兵衛のドスの利いた聲がした。手には血の附いた竹槍を握つてゐる。

「あッ、一息に殺つちや駄目だよ」

と、お蓮。

「合點だ」

聲と同時に、早馬六兵衛、よろめく太郎左衛門の腰のあたりを目掛て、ずつぶりと一突き。

「うつ、うつ、うつ、げ、げ、淵之丞、淵之丞ッ！無念……」

太郎左衛門は、崩れるやうに、跪れながらも、腸を斷つやうな、悲痛な叫聲を上げた。

京都撮影所もトーキー製作

松竹蒲田撮影所は今後トーキー製作に大いに力を注ぐことになつたが松竹京都撮影所でもかれてよりトーキー製作を研究中だつたが近日第一回作品に着手することに決定したトーキーシステムに就いては未だ秘密であるが井上所長は抱負を左の如く語つた

今度愈々私のところでトーキーを作ることになつたがこの計畫が可成り具體的にされ出してからすでに一年以上になる、新しく形造られる時代劇トーキーは必然的に今迄の昔のなかつた時代劇の單なる音聲化以外のものとして生まれなければならないと考へてゐる

噂話

待望久しかつた松竹發聲映畫「マダムと女房」が愈々十日から中央映畫館でクラング發聲機で上映される▲大體準備も整つたので今夜あたり試寫される豫定で來週は華やかなトーキー戰となる▲そこで大日活も「右門捕物帖廿番手柄」と「何が彼女を殺したか」にパ社の發聲漫畫をお添物にする▲その前に短期興行で「白蝶秘門」と「緑の地平」の後篇を上映▲今週の「牢獄の花嫁」は第一週に笊演と組むべきだつたらうと惜まれてゐる▲また「アフリカは語る」はいなごの災害とライオン狩が目新しく色々と噂の種になつてゐる▲寶館がきのふ初日で河合映畫を上映し出したが初日から好調で峰島氏も乘氣となり▲けふ神戸出帆のはるびん丸で京都から吉田麥村が主任解說者として來連する

本社特選 新棋戰（其八）

平香交 香落番　四段△建部和歌夫　三段▲加藤富久

【圖は二五桂迄の局面】

▲加藤氏「持駒」歩歩歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
	と					△銀	△桂	△香	一
			龍		△銀	△玉			二
		△歩		△金	△歩		△歩		三
△角				△歩	[illegible]	△歩			四
		歩					△桂		五
				銀	歩			歩	六
				歩		歩	歩		七
			歩		金		玉	△歩	八
	[illegible]	[illegible]		桂	金		銀	香	九

△建部氏「持駒」金桂歩

△三八玉　▲一七歩成
△同歩　▲一八歩
△同香　▲一六歩
△四五銀　▲八三角
△五六桂　▲一七歩成
△四四銀　▲同歩
△六五角　▲同角
△同龍　▲五五銀

【土居八段講評】△建部君の三八玉の早逃げは妙味のある指し方なるも普通の型と異り敵陣堅實で容易に攻勢を執る事の出來ない模様であるから三八玉と指しても依然として端より攻められる故此處は二六金と打つて極力防戰してみる所である▲加藤君の八三角引は敵の六五桂打を先手に豫防の良策である。

【荻原六段解說】上手の三八玉は防戰もおぼつかないと見て輕く體をかはしたのであるが此處は一旦二六金と受ける方が順である。下手一八歩と打つて次ぎに一六歩と打つたのは敵同歩なら一七歩と攻める意味である。上手四五銀は端の防禦は最早及ばないので攻勢に出たのである。下手八三角は敵に駒を賣させてよい順である。上手五六桂は四七桂では自玉が狹いので五六桂も至當である。下手一七歩と成つては完全に端を破つたことになつて上手は挾撃された形になつた。下手五五銀は二五桂を守り六四歩の先手を狙つてゐるのである。

社説

米國務省通牒の三要點
すべて其杞憂に屬す

米國々務省は、七日午後九時日支兩國に對する通牒を發表した。電文に稍明瞭を缺く點はあるが、大體は三個の要點を聲明して居ると見られる。第一、米政府は現在の事實上の状態に、何等の合法性を認め得ない事。第二、兩國政府又は其代理者が支那の主權及獨立、又は領土及行政の保全、又は一般に門戸開放政策として知られて居る國際政策に關係ある、米政府及在支米國民の條約上の權利を毀傷する如き、如何なる條約又は協定を結んでも、米國は之れを承認しないといふ事。第三は一九二八年八月二十七日、パリで調印されたパリ條約の誓約及其義務に反する方法に出つて齎らされた事態、條約又は協定を承認しないといふ事である。

◇

思ふに第一は現在の滿洲の状態が法律的でないとの主意であらう。勿論舊政權が崩壞したり新政權が出現したりする事は、法律上の問題ではない。國內法によるものでもなく、また條約に依るものでもない。併しながら夫れは支那の內部の事であつて、日本には何等の關係のない事である。而して日本に關する限りは、行動は萬事自衛權の遂行にあるので、其の根拠は條約と、國際公法の原理に據るものである。普通の法的でない如くに見えるのは、支那が普通の國家でなく、滿洲が一種特別の地域である結果である。此事は屢々日本政府からも聲明し、國際聯盟の我代表も辯論し、國內の言論も既に十分に說明して居る。今になつて米國が尙此疑を抱くのは、十分に滿洲並に支那の實情を認識しないからである。

◇

第二には、九國條約の第一條第一項の(一)の文句を引用してある。但し九國條約全部を意中に置いての文句であると察せられる。九國條約は、要するに支那の領土保全、門戸開放、機會均等を稍詳しく條文にしたものであるが、米國々務省は、今後事件の推移によりて、日支兩國が、此條約の主旨に反する取り極めを結び、其れによつて、米國政府及在支米國民の條約上の權利を毀損する事あるべきを心配して居るものと解せられる。併しながら、之れは全然杞憂である。日本は、固から滿洲に對して領土權を得やうとは思はない。領土權の如きは、寧ろ迷惑至極なものと考へて居る。此事は犬養首相も最近、新聞記者に對して語つて居る所であるが、我政府が從來屢々聲明し、既に國際聯盟の理事會でも、之を聲明して、九月三十日の決議にも採錄されて居る。日本は此點に關して終始一貫、今後と雖も決して變る事はない。從つて、主權とか獨立とか行政の保全とかは問題でない。支那の內部で、政權掌握者が變更さる丶事は、何等國際間の問題ではない事を吾人は殊に米國々務長官に注意する。例へば廣東政府が南京政府を否認しても、閻馮の諸氏が北京政府を作つて、よしそれが南京政府を倒すとも、蔣介石氏が張作霖氏を北京から追ひ出しても、昔九國條約には少しも關係のない事である。之れと同樣に、張學良氏に代つて、誰かが滿洲の政權を握つても、少しも問題ではない。殊に今日の如く軍人權力者の代りに、民衆代表者が政權を樹立せんとするのは寧ろ政道が良好に向ふべきものである。外國は之れを扶けて然るべきものである。但し之れも支那の內部の事で、日本には關係のない事であるから、米國の此の警告的聲明は、支那に對するものであらうと解釋するのが當然である。それにしても、吾人は、支那の爲めに米國の干涉を受く可き筋合のものでない事を辯明せんと欲する。而して兩國に對する警告としては、將來も米國政府及び在支米國民の條約上の權利を毀傷する如き取り極めを、爲して吳れるなといふ點を主眼として吾人は受取る。之れは云ふまでもない事で、日本が條約上の權益を必死と爭ふ如く、米國も亦自己の條約上の權利保護に熱心である可きは當然であるから、日本政府はもとより承知して居る。日本から見れば、支那も友邦であれば米國も友邦である。米國の權利を害する如き條約又は協定を、日本政府が締結する筈は、萬々有る可からざる事であつて、全然米國々務省の杞憂である。

◇

第三の一九二八年八月二十七日のパリ條約といふのは、所謂不戰條約である。卽ち不戰條約に違反した行動から發生した事態、並に一切の取り極めは承認出來ないとの意味であらう。此條約の誓約及び義務といふのは國家政策の手段として戰爭を用ゐない事、並に一切の紛爭又は紛議は、平和的手段によりてのみ解決する事である。併しながら、日本の軍事行動は、紛爭又は紛議の解決手段として用ゐられて居るものではない。日本は武力によりて何等の要求を支那に爲した事もなく、如何なる紛爭をも解決せんと申し出た事もない。全然自衛手段である。只此の自衛手段が、斯くの如くに展開せざるを得なかつたのは、滿洲の特殊事情の然らしむるものである。其原因は支那にあり殊に張氏政權が治安の責を全くしない事から出て來たのである。若し日本の軍事行動を責めんとする者あらば、其は滿洲の特殊事情を知悉しない罪に座する。それから日本が政策の具として戰爭を用ゐるものでない事はいふまでもない。之れは、日本が決して何れの國とも戰爭をして居ない事實によりて明白であるから、此事は問題ではない米國通牒の此部分も、矢張り將來に於て、不戰條約に反する行動が起つて、それによりて何等かの事態が發生しはしないかと心配しての取越苦勞であると吾人は解釋する。

◇

要するに、米國々務省の通牒の主旨は、今後米國の憂慮するが如き事態を發生したり米國の權利を害する如きめが、日支兩國間に結ばれはしないかと心配しての事で吾人は解釋する。而して左樣な心配は全然無用である。云ふまでもなく米國々務省が、內心如何なる指摘する……へを包藏してゐるかは推りではない。又今後如何に出るかも推察し難い。の通牒には、上陳の事だけはれてゐると、吾人は解するのである。故に、我國と別に對策の要もない。從べきである。只其爲めに權益保護の自衛手段を完約、九國條約、及び國際約に違反しない樣に、又權利の尊重に、力を盡すいふまでもない。此れは其通りであつて、今更改めて云ふまでもない。

滿蒙行政、產業に關し專門家の會議を開く
來十五日關東軍統治部で

關東軍統治部では來る十五日午後における滿蒙の行政產業の根本案議定の爲め專門家會議を開催するが參加者は大阪商議理事法學博士高柳松一郎、東京商議理事法學博士渡邊哲三、法政大學教授經濟學博士木村增太郎氏等卅國有數の學者專門家三十餘名に滿洲の軍當局大連、奉天財界有力者等で議題は關稅、金融、租稅、幣制、財制、法制の六大項目であると【奉天電話】

外務、軍部の滿蒙問題協議會

【東京七日發】外務軍部の滿蒙問題協議會は七日午後四時より外務次官々邸に開催、外務側永井、谷、白鳥、陸軍側小磯、海軍側豐田軍務局長其他出席滿蒙建設諸懸案解決問題等に就き

一、今後滿蒙の治安を如何なる方法で維持するか
一、滿蒙出先官憲の統制を如何にするか
一、滿鐵改革問題

等に就き具體的協議を行ひ午後六時散會した

邦人禁制の葫蘆島
葫蘆島にて　立上特派員

第○師團が堂々と錦州に入城するの四日朝午前六時、師團司令部を訪れた記者(立上特派員)は戶並支隊が更に山海關方面に前進するとの報に接しさるものもとりあへず同列車にかけ込んだ、午前七時日章旗輝く錦州城を後に南下した列車は眞つしぐらに進み午前十一時三十分陳家屯に到着、同所には機關車一臺客車一輛の列車あり、中には米國人らしい外國人が乘車中を通じて面會せんとしたが會つて吳れない、事件以來我々の眼には外國人、とりわけ米國人の行動が鋭敏にピンと來る、間もなく發車午前十一時二十五分連山に到着、同所に於て同支隊前進中止することになつたので寸暇を利し同四時○五分葫蘆島に向ふ土田大尉指揮の裝甲列車に乘り同島に赴いた葫蘆島!これぞ學良が我が大連港に對立せんとして一九三〇年四月起工約五ケ年間の大日數と千四百萬圓の巨額を投じて作らんとする一大港灣である、而して未だかつて日本人の入りたるものなく過ぐる年高畠護輔氏以下六名の人々が同島視察に赴いた際同地に入るを拒みあまつさへ驛到着と同時に支那憲兵をして同一行を嚴重監視せしめ一歩も入るを許さず遂に視察し得なかつたところで、滿鐵その他に於てもしばしば調査せんとしたが遂に調査する得ず今日に及んだのである、同港は連山より分れること東北に約二十キロの連山灣南端の半不凍港で旁々前方約一海里の地點には六個の島あり波を防ぎ波靜かにして水深も可成りある、これに目をつけた學良は、オランダのシンヂゲートと結び(事實はオランダと米國とが過半數の資本を出し發りの一部は英國に於て擔當して居る)こ丶に遼西一帶に於ける貨物集散港を作り、滿鐵線終點港たる大連港に一大脅威を與へることをたくらんだのである

列車は坦々たる原野を北に向つて進んだ、程なく丘陵の間を拔けると、氷結した海岸線に沿ひ海中に作られた線路上を驀進した、見れば遙かに無電の柱が見える、更に進むにつれ丘上に立てられた大建築物を見た、後で支那人に聞けば同建築物はクラブハウスであつて娛樂機關も充分備はり實に豪奢なものであると、スチームも通り部屋も五十餘室あり、午後四時四十五分葫蘆島驛に到着、○ケ中隊を同所に殘して裝甲列車は直に連山にかへるので、しばしの間を利用して記者は附近を步く、三方山にかこまれ南の方を入口とし大連港よりや丶狹き港で現在のところ工事は三分の一ほどしか進んで居ないが、大起重機も六臺あり防波堤に用ひるコンクリートの捨石もうづ高く積みかされてある、同島の設計者であり現在の監督者であるオランダ人のソユウ・レンタイ氏の話に依れば

五ケ年六ケ月の日數で計畫したが、五六ケ月前から賃金も不渡りだし、事變も勃發して外人技師四十二名の中三十一名が北平の方に逃げかへつてしまつたのではかばかしく工事が進まないのだが、使用人に賃金が拂へないので大弱りだ、現在御覽の通り約三分の一しか出來上つて居ない英米獨佛伊の船は今までに入港したことがあるが日本の船は絕對に入れないといつてゐる、如何に支那側は同島に對して日本人の入るを監視して居たかはこれを以て見ても判る現在のところ同島使用支那人二百三十餘名で病院もあり宿舍もいれりつくせりである、又同技師長は語る

自分等は日本に對して何等敵對行爲をもつて居ない、事變以來實際仕事も手につかない、日本軍が來て下すつて大變安心だ、若し同島が日本のものになつたら使つて下さるでせうか

となかなか愛嬌がよいこの一大要港が現在事變のため一時中止されて居るが完成の曉には大連港に一大脅威を與へることは事實であらう、ただ同港の一大缺陷は港の背面は直に丘陵であり市街地となるべき場所が甚だ狹隘であると云ふこと丶同時に大なる水源を持たないため船舶に對する給水能力が充分でないと云ふことであらう

滿蒙の經濟發展に外國の資本も結構
製鋼所も舊い決定通り行かぬ
京城から歸つて江口滿鐵副總裁談

就任最初の挨拶のため京城に宇垣朝鮮總督を訪問した滿鐵江口副總裁は七日旅客機で八木秘書役を伴ひ歸連したが宇垣總督と會見の席上將來敷設を豫想せられる吉會線の終端港問題をはじめ昭和製鋼所問題についても意見の交換があつたもの丶如く、七日午後星ケ浦の副總裁邸を訪問の記者團に對し副總裁は左の如く語る

宇垣總督に挨拶に行つたのだが少し風氣でゐられた、然し九日ごろに一度上京するとかの話だつた

終端港 の話などもしたが結局清津、雄基兩港とも必要であるといふの他はない、昭和製鋼所問題も滿洲の實情がこのやうに急變して來てゐるのだから山本君(元滿鐵總裁)が新義州に決めたからと言つてその通りになるものだとは言ひ得ない、滿洲の軍事行動も錦州兵匪の撤退で一段落となつたが自分達としてはこれからが大切だ、東京電報で內田總裁の談話のやうな形で滿鐵が鐵道部だけになつてしまふやうなことが新聞に出てゐたがあれは何かの間違ひぢやないかと思ふ、滿鐵が鐵道だけになるなんてことはさう簡單に出來るものぢやない、勿論私個人の意見としては色々滿鐵の組織などについても考へはあるがそれは單なる

私個人 の考へだけだ、滿蒙總督なんてことも新聞に出てゐるがあ丶したことも滿洲の支那新國家が出來上つてからのことではなからうか、滿鐵の奉天移轉も本社が今急に移るなんてことはあり得ない、然し實際の仕事が奉天に多く、また交涉問題もあちらが中心になり東北交通委員會も奉天だから自然あちらに仕事が多く移ることは致し方もないことだ、滿鐵自體として今後大いにやらねばならぬことが澤山にあるが殊に化學工業などは內地の一般業者を害することなく大いに發展の餘地がある

大觀

……

曉鷄聲
堀內文次郎

……

再び組合撤廢問題

……

市況

……

1932年の春を迎へて（1）

我らの母性愛もて滿洲の平和郷建設に盡せ

基督教婦人矯風會大連支部長　岡安きよし

▼▽…「一日緩急アレバ義勇公ニ奉シ」とは私共日本國民が小學校に於て教へられ、おそらく小學生以上の者でこれを知らない人はありますまい。今こゝに昭和六年を送り七年の新春を迎へまして、今年こそと新しく心を決めましたその一つを申させて頂きます、過ぎし六年は我日本にとりまして大變重大な年でございました。この秋にあたりまして全滿洲にある私共日本の女性は一齊に立つて此滿洲に平和郷を造るために一致團結して働くことを約束いたしました。

▼▽…昨年末奉天にまゐりました時趙奉天市長夫人から御招待を受け恰度内地から來滿された林久布白兩女史を中心に三十人ばかりの日支夫人方と共においしい支那料理をいたゞき作らいろく皆樣の御話を伺ひましたがその席上で趙市長は親しく新政府の態度とその固い決意を語り、新らしい理想の樂土を滿洲の地に建設するために、日本人も支那人も共に一致協力して一日も早くその實現を期したいと熱心な希望を述べられました。又奉天に御夫婦で醫者をしてゐられる朝鮮の方は「私共も此滿洲を平和なたのしい國とするために日本の方、支那の方と共に出來るだけの働きをしたい」と希望されました。

▼▽…かうした皆さんのお話を伺ひまして同志の友の多いのをよろこばしく感じましたと同時に私共も一層心をひきしめてこの重く尊い大事業のために懸命の力を致さねばならぬと深く決心させられました。今こそ私共婦人は家にあつては夫のためによき内助者であり、子供達のためには正しく皇く育て導くべき母であり、社會に出ては悲しみを持つてゐる人、病める人たちの慰め手として全身全力を擧げて盡すべきではございますまいか婦人方よ、あなた方の母性の愛を以て、その熱い愛をもつてこの大事業の一端を擔はふではありませんか。

▼▽…母性のあたゝかい愛の翼をひろげて不幸な人たち疲れた人たちをいたはり勵まさうではありませんか、今度全滿婦人團體聯合會の企てゝゐる兵士ホームも、軍律嚴しい中に身命を賭して祖國を護る兵士達のあたたかい且つ居心地のよい休み場所を備へやうといふ母心の一つの現はれにすぎないのです【寫眞は岡安きよしさん】

職業婦人ウルトラ物語 1932

その二　合々ガール

「合々孃」なんてのはどうだらう。これは、めぼしい電車停留所の何處にも置く。そして、乘降客へのサービスは種類の如何を問はず何でも承はる。

差當り、學生、サラリーマンが一番惱むのは俄雨だ。借りた傘では晴れてから返すのが面倒だし。タクシーは殺風景で不經濟極まるで、「合々孃」の出張所へ右手をあげてサインする。オーケーとばかり、彼女は直に、特製の大傘とレインコート、和服の客なら、ちやんと足駄も持つて來る。そして近松式の情緒にコテイの香りを漂はしながら合々傘で自宅迄送つてくれる。代金は遠近によることは云ふまでもないが、好んで遠廻りをする客もあるし、雨が降ると、わざと傘を持たないで來る常連も出來て、これがなかなか繁昌する。

天氣のいゝ日でも仕事はある。郊外散歩のお相手は勿論、初めての家を訪ふ人には道案内を承る。子供連れなら抱っこもしてやるし少しばかりの荷物なら「私、お持ち致しますわ」といふ子。ステツキガールなんて、あんな非實用的なものは、もう舊世紀の遺物であらねばならぬ。實用を伴ふ情緒……何と、ウルトラの名に恥ぬ婦人の新職業ではあるまいか。

……が、これも一九三二年を迎へた今年あたり、實現するかも知れない。

花子さんの羽子つき　益子しでを

一「あたら上手でちよ」　二「あんなに上へあがつちやつた」　三 上ばかり見てゐたので　四 犬のアゴをついて了ひました

㊀カラダハ　コノマヽ　コホツテ　シマフノデハナイカ　ト　オモハレタガ　オソラニ　ホシガ　ピカピカ

㊁ドノ　ホシモ　タイチヤン　シツカリ　シテオイデ　ト　メクバセ　スルヤウニ　イツマデモ　ヒカツテヰル

㊂タイチヤン　ハ　サムサ　モ　ワスレテ　オソラ　ヲ　ミテヰル　ト　一バン　オホキナ　ホシ　ガ

㊃ピカリ　ト　ヒトキハ　ヒカツタカト　オモツタラ　タイチヤン　メガケテ　スースー　ト　ヲ　ヲ　ヒイテ　オリテキタ

室内遊び　簡單で誰にも出來る

鳥おとし

厚紙に鶴、雁、鴨、鳩又は鹿、熊、狐などの繪を書き、それを切り拔いて丸く切つた臺紙の上に貼りつけて立たせます。それを適宜にならべ、二間位の距離からラムネ玉を轉がして此の鳥や獸を擊つのですが、先づ鶴を百點とし、雁、鴨其他に九十五點、九十點又は八十五點等順次點數を定めた記錄を作ります。鳥類ばかりでなく熊や鹿にはもつと大きい點數をつけるのですが此の澤山な鳥や獸を配置するために一定の障害物が必要なのです。例へば雀や椋鳥は簡單に擊てるところに居るが鶴の如きは群鳥の奥に隱れ、又其の前に小石か何かの邪魔物があつて仲々當らぬやうにしてあり、熊や鹿は樹木の繁茂した側などに顏丈け出すやうにして置きます。此の設備は箱庭や舞臺燈籠に似たものですから誰方にでもすぐ出來ます。競技の方法は最初に順番をきめて三回戰又は十回戰とし、三回戰なら順次に三回繰返してラムネ玉を轉がし、十回戰なら十回交互にそれを行つて其の倒した鳥や獸の點數を一回毎に記錄し最後に合計して點數の多い人を第一等とするのです。別に罰點がありまして烏又は梟を擊つた時は反對にマイナスの點をさることになります。烏ならばマイナス十五點、梟ならばマイナス二十點と云つたやうにして置くのです。此の遊戲は幾人でやつても興味がありますから是非一家お揃ひでやつて下さい。

言葉合せ

この遊戲は古來宮中の女官などの仲で行はれた正月の遊びの一つであります。先づ五人でも七人でも皆さんが圓く座つてジャンケンで親をきめます、親になつた方はなるべく自分の困らぬやうな名のもの、例へば花づくし、鳥づくし、川の名づくし、山の名づくしと云つたやうに先づ親が花ならば櫻と申します。次ぎは右から左へ順に花の名を牡丹、さつき、椿と思ひついた名を呼んで行きます。又親が最初に鳥の名「鳩」と言へば次は雉子とか鶴とか唱へます。川の名ならば利根川、荒川、大井川、天龍川、信濃川、石狩川とやつて行つて苦しくなつたら御近所の小川の名などを云つても構ひません山も同樣に富士山、妙義山、雲仙嶽、霧島山、立山、金剛山と云つたやうに續けて行きます。其他親は自分でよく知つて居て他の人が苦しみさうな名を考へて置く必要もありませう。瀧の名、寺の名、神社、都會何でも宜しいのです。そして續けられなかつた人に白粉でも墨でも塗つて罰といたします。さあ皆樣早速やつて見ませう。

晴れ着類の保存法

お正月の晴着類の汚點の手あてについては既に申上げましたがさてそれぐくしみ拔きが出來ましたら今度は適當な保存法を講じなくてはなりません、ひざくよごれの目立たないものも一度は揮發油で襟や袖口をふいてすつかり揮發油を蒸發させ絹物用の刷毛で丁寧に塵埃を拂ひ衣紋竿に通して充分乾燥させます、お天氣がよければ窓を開けて風を通せばなほ結構です

あまり皺になつてゐるのはアイロンで皺を伸ばしすつかり綺麗になりましたら紋付は紋所に眞綿を小さく切つて當て皺にならぬやうにたゝみ一枚づゝ白い布に包んで簞笥の中にも下敷の布を敷いてしまひます、高貴やお召類なら一襲づゝ、其他のものは二三枚づゝ白金巾に包んでしまひます、

帶も上等のものは簞笥の長さに畳み新聞紙を細く一尺位の棒にまるめてその上を眞綿に包んだものを折目にはさんで上を一本づゝ白金巾に包んでしまひます、晝夜帶などでしたら

二三本　一しよに包んでもかまひません、かうしますと折目もつかず角もいたみません、これに樟腦なりナフタリンなりを入れて虫干までそのまゝにしまつておいてよいのです

滿日各地版

銃器彈藥の補充と囚人の解放が目的
公安分所内の徹底的掠奪振り
鐵嶺襲擊事件後報

【鐵嶺】數百の兵匪が大擧して鐵嶺城内を襲擊した今回の目的は賊團の豪語せるところによると第一に監獄を破壞して囚人を解放し全部を其部下として新勢力を加へ第二に銃器と彈藥の補充であると言つてゐたさうで今回の襲擊は此の二つの目的を完全に達し得たといふ得べく卽ち監獄に放火して二十餘名の囚人を解き連行し銃器彈藥の强奪も又徹底的で城内公安分所十二ケ所中九ケ所まで襲擊して悉く常備武器と彈藥を掠奪した、縣警務處公安隊本部では頭目毫山好こと打天下が自ら手兵四十名を從へて表門から堂々と乘り込み督察長に面會を求めて脅迫の結果銃器庫に案内せしめてこれを破壞し長銃三十四挺拳銃六挺彈丸一萬三千五十發を强奪し監獄を襲擊した一隊は囚人を解放し長銃二十六挺拳銃七挺彈丸一千發を强奪、第九區分局では巡警十名を人質とし長銃十四挺、拳銃二挺彈丸千二百發を强奪其他各分所常備の長銃數十挺悉く掠奪し彼等の引揚げた後の公安隊並に各分所には一發の彈丸も一挺の銃もないといふ有樣であつた程に徹底した掠奪振りである、頭目打天下は本名何恩元と稱し昭和三年春まで縣公安隊長の從卒だつた男で現在の警務處内にも知人多く城内の地理にも精通してゐる

僚友井田巡査の血液を輸血し辛くも一命を繋ぎ止めてゐるが憂慮すべき容態にある、負傷は右側胸下部より横隔膜を貫通し肝臟を挫碎背部に盲貫してゐる、氏は鹿兒島縣噌唹郡大崎村出身にして家庭には夫人との間に一男二女あり長男は昨年八月生れ今が可愛盛りで青木署長始め僚友達何れも其全快を祈願してゐる

殲滅を期して守備隊出動
匪賊なほ攻勢を續く

【鐵嶺】鐵嶺城内襲擊の目的を達した兵匪の主力は大高力屯方面に退却した模樣であるが其一部隊は執拗にも鐵嶺河の鐵橋及び[illegible]地の破壞を企て、襲來し監視中の守備兵と猛烈な銃火を交へたるが敵は頗る頑强にして輕機を擕行せるもの、如く盛んに射擊しつゝ鐵橋百數十米の距離に接近し益々攻勢態度に出たが勇敢な守備隊の活動によつて激戰十數分の後北方に退却した、尚引揚げの途中にある一隊は仕事ついでに平頂堡襲擊を企て約三十名の一隊襲來し同地警備の軍警隊との間に交戰したが間もなく本隊の後を追つて退却した、鐵嶺襲擊の報に接した獨立守備第五大隊では今度こそ彼等を殲滅せしめんと其根據地大高力屯に向つて進擊を開始し鐵嶺中隊は南方から開原中隊は北方から挾擊すべく午前十一時進發したが敵の行動頗る機敏にして容易に其本隊を現はさず夕刻までには何等の快報に接しなかつた

郡山巡查危險狀態

【鐵嶺】大手町の市街戰に於て三十餘名の兵匪と激烈な交戰の結果重傷を負ひたる郡山敏夫巡査は直に滿鐵醫院に收容したるが生命危篤の狀態を脫し得ず七日午前九時

城内外の警備策
日支双方萬全を期し靜寂な第一夜を迎ふ

【鐵嶺】空前の襲擊を受けた在鐵日支人は異樣の衝動を與へられ兵匪の大膽さに驚いてゐるが支那側公署では直に城内警備を充實せしむる爲め縣下石佛寺方面に出動してゐた公安馬隊に歸還命令を發し一方居住民に對し安全を期する爲め七日より毎日午後五時から翌朝六時までは外出交通一切を嚴禁し若し違反する者あらば容赦なく射殺する旨佈告したので夜の城内は凄い程の靜寂である、尚公安隊の腕章も多數賊團に奪取されたので七日から全部腕章を變更した、日本側でも萬一を慮り市民に對し夜間の外出は成るべく差控へるやう警告すると共に五條通青柳町居留地一帶の照明を完全にする爲め街燈二十數個を增設し警察官は歸宅せず本署に詰め切り軍隊側と協力警備の任にあたつてゐる

遼陽附近匪賊

【遼陽】張臺子東方五支里兌立茶に於て六日我獨立守備隊及警察隊の爲め攻擊された約三百の騎馬匪は同日午後奉天街道を經て東煙臺方面から大扒臺子村の根據地に移動した

最近遼陽附近並に縣境に移動しつゝある匪賊は概略左の如くである

▲頭目大順子、小煙臺四五〇
▲頭目北來好、大扒臺子四〇〇
▲頭目犬圈子、謬魚三家子三〇〇
▲頭目鐵血單、大砂嶺一、二〇〇
▲頭目三勝（中勝、全勝）小北河黃坎窪三、〇〇〇
▲頭目老北風、城西縣境太子河二五〇〇

以上の各匪賊は紅、又は黃色の腕章に東北救國義勇軍又は救國鐵血團と書いて居ると

達蓮屯に兵匪

【鐵嶺】新臺子西方三十支里達蓮屯の部落に六日頭目平推の率ゆる二百六十餘名の兵匪到着宿營し近く新臺子鐵嶺を襲擊すべしと揚言しつゝあるが達蓮屯公安隊は賊勢に怖氣づき悉く逃走した

三民主義教育は徹底的に排除す
東北政治中心確立後斷行
榮吉林教育廳長談

【長春】吉林省教育廳長榮孟枚氏は二日年賀挨拶のため來長したが同氏は省内教育問題について大要左の如き意見を某氏にもらした

民國十七年末東三省の易幟以來三民主義が急速なる勢を以て侵入し東三省の教育機關は三民主義を骨子とした教育方針を採りために排外思想を釀醸遂に隣邦の排斥となり今次の事變を見るに至つた、自分は從來から三民主義中民權主義のみは肯定し得るも民生主義は所謂共產主義で民族主義と共に東三省には到底容れらるべきものではない、從つて事變前より屢々張作相氏に建言してこれが排除に努めしも大勢上如何とも爲す能はず今日に至つた譯けである、今次事變後圖らずも自分は教育廳長の要職に就任したゝめ三民主義の排斥を一擧に斷行の意志あるも東三省の政治的中心の確立前吉林省のみ該主義を排除するは却つて輿論を沸騰せしめ其害あることを慮り實は排除の時機をねらつてゐる次第である、

昨年末

吉林省下各學校の教科書を根本的に改革しては如何との議も出した程で三民主義の排除は既定の方針である、かるが故に日本軍の徹底的援助のもとに一日も早く東三省の政治的中心の確立を切望してゐる次第である、而して取敢す管下各學校に對しては事變後孫文の肖像撤去、排日侮日の行動禁止、排日教材の使用禁止はこれを嚴重訓令せしめてゐる、尚ほ易幟問題については青天白日旗を廢止せしめ一日より赤黃黑の三色旗を制定したるが教育問題同樣吉林のみ實施してはどうかと考へてゐる

『あゝ南嶺』節
公主嶺獨立守備隊第一大隊の新作軍歌

【公主嶺】公主嶺獨立守備第一大隊の新作軍歌、噫！南嶺、節は目下陸軍戶山學校で作曲中にして當分（戰友）の節

（一）
柳條溝の夜は更けて。星かげ空に冴ゆる頃。靜寂を破る銃聲は我に仇なす敵の兵。

（二）
天もゆるさぬ暴虐を。忍びて茲に幾年ぞ。霹靂一閃膺懲の。正義の秋水鞘を飛ぶ。

（三）
東北軍の精銳と。猛きを誇る四千の。敵の堅壘南嶺を。攻るは公陵守備の兵。

（四）
二十重に圍む鐵壁は。破るに難く隙もなし。大隊長はたからかに。叫ぶ攻擊下知の聲。

（五）
獅子奮迅の前進に。白旗を揭げ敗きて。一齊射擊忽ちに。彈丸の嵐を如何にせん。

（六）
敵は圍壁に身を潛め。我を眼下に狙ひ擊ち。覆ふべき地物影もなく。苦戰慘澹修羅の極。

（七）
あはれ纓石ならぬ身の。血潮にむせぶ臨終にも。しつかり噛むの一言を。殘して最後の花と散る。

（八）
戰ひ今やたけなはに。躍進攻擊ゆるみなく。打ち出す彼我の砲聲は。天地もさくるばかりなり。

（九）
中隊長は突つ立ちて。壁を乘り越え突擊と。命令したる折も折り。面に飛び來る手榴彈。

（一〇）
よろめく足を踏みしめて。軍刀打振る一刹那。又も飛び來る砲彈に。無念やはつたと斃れける。

（一一）
いざ突擊の雄叫びに。傷手も深き戰友は。あけに染む手に銃とりて。きそひて突込む百餘名。

（一二）
多勢を恃む敵兵も。肉彈相つぐ猛襲に。いかでか支へん今ははや。算を亂して影もなし。

（一三）
戰ひ濟んで聲限り。滿洲野に叫ぶ勝鬨に。見よ南嶺の空高く。夕陽に映ゆる日の御旗。

（一四）
雲間を洩る、月寒く。物音絕えし戰場の。露おく草葉に打伏せる。斃れし戰友を抱き起し。

（一五）
赤き心の一筋に。死なば共にと誓ひしを。はかなき別れに丈夫の。征衣を濡らす玉の露。

（一六）
あはれ萬朶の山櫻と。咲く。勇士の榮譽は永久に。昇る朝日に色添へて。東亞の空に薫るらん。

谷本上等兵遺骸到着

【瓦房店】瓦房店守備隊は六日午後一時頃張臺子驛東方約三千米兌立臺附近に六百名餘の匪賊襲來し驛を包圍し當に掠奪行爲に出でんとする形勢なので臨時列車で遼陽より急行之が討伐を行ふた彼我の交戰約一時間にして匪賊は六十餘の屍體を遺棄逃走したが上等兵谷本幸藏氏は胸部貫通銃創を受け卽死した遺骸は七日午後二時列車にて到着驛頭には在住官民多數出迎へ直に守備隊醫務室に安置僚友の通夜を行ふたが遺骸は八日午後二時荼毘に附し原隊の凱旋を待つて更に告別式を行ふ事となつた

戰死兵の遺骸

【大石橋】六日午後二時二十分頃張臺子附近に於て名譽の戰死をなせる獨立守備三大隊瓦房店第四中隊上等兵谷本幸藏（二）の遺骸が本日午前十一時十分着第一〇六列車にて通過した、驛頭には驛舍婦人會青年聯盟支部員其他官市民總出にて弔意を表し見送りを爲した

營口守備隊

【營口】練軍營第一公安分局營業學校大連汽船出張所に分宿の第三十聯隊は當分營口守備隊として當地附近一帶の警備に任ずる筈であると

出動部隊歸營

【營口】六日に來營の筈なりし第三十聯隊の一部は六日夜田庄臺に一泊の上七日午前七時同地發午後零時半頃當地に來着し同夜は民家に一泊の上八日各所屬部隊に合した

歲末賣出し奉天は好況

【奉天】一時頗る憂慮されてゐた奉天商店協會加盟店の昨年末聯合大賣出しの成績はその賣上に於て昨年に比し約二割減となるであらうと云はれてゐたが二十八日から俄に活氣づき景品付大賣出聯合加盟店のみでも十萬圓の賣上を示しこれに一般商店側の賣上を合すれば十三四萬圓に達し二割減は豫期に反し一割以上の增加と云ふ景氣であつたこれがため四苦八苦の困憊越年とまで氣遣はれてゐた昭和六年の歲末は決濟も頗る順調であつたと

時局安定で奉取活況

【奉天】錦州政府の倒壞と時局の稍落着で動搖してゐた財界も安定が見越され奉天取引所も漸次順調に進みつゝあるが本年劈頭六日の出來高は實に百萬圓を突破し七日は更に百二十餘萬圓の素晴らしい出來高を示してゐるが爾後時局の安定と共に華商連も漸次復歸し遂次活況を呈することゝ期待さる

錦州陷落奉告祭
七日奉天で擧行
奉天神社に於ける盛儀

【奉天】錦州陷落奉告祭は既報の通り七日午前十時から奉天町内會主催の下に奉天神社に於て嚴肅裡に施行された參列者は市内各機關團體の代表、各學校生徒多數に上り定刻となるや山内神官の奏上詞に岡田地方課長の奉告文朗讀あり更に一般參列者を代表して玉串を奉獻し禮拜で盛大裡に十時半頃奉告祭を終つた、尚參列者一同は隊伍を整へ關東軍司令部前に至り藤田會頭、岡田課長は本庄軍司令官に深甚なる謝辭を述べ之に對し本庄軍司令官は簡單なる挨拶をなし萬歲を三唱し更に忠靈塔に參拜安らかに眠れる將士の靈を慰め禮拜

大石橋朝鮮人會設立計畫

【大石橋】當地在住鮮人數は逐難民を合せ四十餘名なるが其代表者とも見るべき崔五德鄭在觀其泰仁等は居住鮮人を一丸とする在住鮮人會の設立を計畫し會則等協議中なるが其の目的とする處は居住鮮人一致協力して教育の普及產業の獎勵延いては帝國臣民として進み行く文化に順應する生活の改善を企圖するにあり對外的には官公衙に對して各種の請願につき至便ならしめんとするにありと云ふが自發的此種の計畫に對し一般官市民は期待を有してゐる

敦化に警官出張所設置

「吉林」敦化に警察官吏出張所設置に就いては既報の處愈々十二月二十七日を以て七名を赴張し其後三名を增加し目下十名警察官は駐在して在留民の保護に當つて居るが今回海龍領事分館詰めの警部補近廣秀氏は五日海龍より來吉したので八日山田巡査と共に赴張して出張所長となる

沿線往來

▲森守備隊司令官　七日來奉
▲岡田廣東總領事　同上
▲吉田庫人氏（遼地庶務係長）七日朝谷本上等兵の遺骸を見送り瓦房店へ

壬申新春の感
奉天居留民會長　野口多内

壬申新春の劈頭に當り、特に痛切に感じさせらるゝことは、將來我が帝國の運命が如何樣に展開するかまた如何樣に展開せしめればならぬかと言ふことである、客年九月十八日夜半の奉天事變發生以來我が皇軍の活動と共に我が國民が異常に緊張し、久し振りに日清、日露兩戰役當時におけるが如き國民的氣分に浸ることが出來て、吾々老人組は如何にも悅ばしい、唯だ其悅ばしい程度が彼の時と此時と少し許り違ふ樣な心持のするのが些か殘念である。

◇

回顧すれば日淸、日露の兩戰役は言ふ迄もなく、我が國運を賭しての乾坤一擲の大業であつた、併し此度の奉天事變は縱令一局部の事變とは申しながら、其影響の及ぶ所頗る廣く、彼の國際聯盟に於ける形勢より見れば明かに世界の各維國を向ふに廻しての大活劇であつて、其危急の形勢は決して日淸日露兩戰役當時に讓らざる次第である、然るに日淸日露兩戰役當時の國民の緊張氣分と言ふものは、どうしてく常陸山と梅ケ谷が土俵の上で取組んだ氣分を全國に延長した樣なもので、畏れ多くも明治大帝を大黑柱と仰ぎ奉り、それはくす分の隙間もなく上下一心となりて絕對緊張した氣分が示されたものであつた、其れに比べると今時の世相は何處かに國民思想に缺陷があるかの樣に見受けらるゝ次第であるが、少くとも其樣な氣分が吾々老人組の頭に泌映じさせるといふことが既に何處かに其のやうな火元があるから遂に煙の立つを禁ずることが出來ないのであるまいか。

◇

過般全滿日本人聯合會の或る相談會の席上、滿蒙新國家建設に關する問題に付將來如何なる國家が生れたならば好いかと言ふ吾々同志の希望條件が話題となつたことがある、其際或は國家社會主義の準則に據り新國家の機構を形造らんとするものあり、或は日本の國籍を離脫して迄も尚且滿蒙新國家建設に參加しようと呼號せるものもあつた、併しながら吾輩は其何れにも反對の意思を表示し、吾輩は國家の存立を危ふくしてまでも個人の生存權確立の爲に戰はんと欲するものではない、事實强固なる國家の背景無くして個人の生存權の確立は認めないものである、況んや我が國は皇室中心主義に依りて建國の大本を成して居ることは言ふ迄もなきことなるが、日本は是れあるが爲に强く而して國强きが爲に國民は幸福であるのである、然るに滿蒙現住の帝國臣民が國籍を脫して而も國家社會主義の準則に依る新國家に隸屬するが如きは、是れ明かに帝國の傳統的國民精神を二分するものであつて將の上に於ては國家の前途を危殆に導く一種の叛逆であると極端に力說した次第であるが、吾輩は頭腦が古いか新らしいか知らないが、吾輩は其等の論者とは全然反對に社會主義者の叛逆者となり滿蒙に於て若し新國家が出來得るものならば、虛君でも何でも宜しい、兎も角日本と同樣の君民同治を本體とする君主立憲國の出現を希望するものである。

◇

歐洲大戰後既に十六七年間を隔して世界の各方面に於て社會主義的國家は雨後の筍の如く出現せるも何れも所期の好結果を齎しては居らぬ、而して今や相當其反動思想は流れかけて居る樣であるからして其間隙に乘じ御隣りの滿蒙に於て新たに君主立憲の國家が生れると言ふことは、左なきだに近來我が國民思想に相當罅隙が生じて居る際であるから、それに對して有力なる刺激を與へ、由りて以て我が國民が自ら顧みて益々國本を固ふすることに務むる對象にもなることであらうと確信して敢て斯の言を爲す次第である。

◇

終りに臨み吾輩は現在の世界が依然として國家の對立を續けて居る以上、其れぐの國家は强くなければならぬ、國家の强いと言ふことは直に國民の平和と幸福の基礎を成す所以である、吾々は個人の自由を尊重するは勿論であるが、其れと同時に人類は秩序正しき國家に從屬してのみ始めて完全なる進步發達を遂ぐるものであるといふ國家主義を何處迄も謳歌する一人であるといふことを明かに標榜し、而して日本は貧小の國でありながら何が故に世界に對して强い國家を維持し而して人民は常に平和と幸福を享有して居るかといふことは、言ふ迄もなく日本は皇室中心の國家主義の下に陶冶された忠誠無比の國民を保有しておるからであると謂ふことを高唱する次第であるが、それ故に今回の奉天事變に依りて端なくも油然として勃興せる日淸、日露兩戰役當時の樣な國民の緊張せる氣分を取り逃がさず、政府の當局も文教の當事者も全力を傾注して、歐洲大戰後世界の惡風に感染して龜裂を生じ掛けて居る我が國民精神を元の通り恢復することに努められんことを切望して已まざる次第である

正月の衛生

胃腸の弱い人の強健法と食べすぎ飲みすぎの手當

飲食物について注意することは

お正月には色々と食べ物や飲み物が多く、運動が不足になりがちですから、胃腸をこわす人が澤山あります。チブスの發生が、毎年十二月の頃に最も多い統計を示しますのも、お正月の食べすぎ飲み過ぎがよほど原因してゐると思はれます。

餅、ごまめ、數の子などを始め、お正月の食べ物飲み物には、特に胃腸に有害といふほどのものはありません。餅は御飯よりも消化がよく、ごまめはカルシウムが豐富、數の子は腦神經の養ひになる燐酸などを含んでゐて、それ／＼滋養價に乏しくなく、色々の飲み物も度を過さねば宜しいのですが、つい食べすぎたり、飲み過ぎたりするため胃腸を害することになるのです。

食べすぎからの胃腸病には

何の病氣でも手當は早いに越した事はなく、食べすぎたなと思つた時すぐ藥をのめば、ひどくない限りは、痛むべき腹も痛まずにすみます。そんな時に大抵の人がのむ藥は消化藥が多く、羊羹にヂアスターゼをつけて食べたなどといふ笑い話もあります。

併し、一體食物が消化されますのは、胃腸内の消化液中にある酵素の働きで、又その酵素といふものは、何十種と數へ切れぬ澤山の酵素があつて、食物の成分の異ふ毎に、一々違つた種類の酵素が消化の役をつとめるといふ事が最近になつて判つた結果、從來の例へばたゞ澱粉だけの消化力しかないヂアスターゼの如きでは、餘り効果が望めぬと云ふ事になつたのであります。

進歩した消化藥

ところが近頃へーフェといふ微生物の體内に、非常に多種類の酵素が、豐富に含まれてゐる事が發見せられ、わが榮養學の泰斗、東京帝大名譽教授澤村眞博士は、これを基礎として新しい藥を發明されました。それは『錠劑わかもと』といふ藥であります。

これは酵素として酵素の種類の多いこと他に比がなく、主なるものだけでも十數種に達するといふ豐富さでありますから、消化力の強い事は申す迄もありません。

その外にもインシュリンやヴイタミンBなど消化器の機能を直接旺盛にし、食慾を催進させる成分や細胞に活力を與へて根本から消化酵素の分泌を昂め、同すべての細胞の働きを恢復する作用（學問上プロトプラズマ、アクチヴイールングと申します）もありますので食べすぎ、飲み過ぎから起つた胃腸カタルはもとより、永年の慢性症で色々の藥も著効のない樣な場合でも、腸内の腐敗醱酵を制し有毒物の排泄を速にし、胃腸自體の機能を恢復して治癒に向はしめる働きの強さには、臨牀醫家も驚いて居られます。

また此の藥には脂肪、蛋白質、アミノ酸、ヴイタミンA、B、D、Eを始め各種の榮養素も豐富で、それによる全身榮養も非常によくなる等の効果も顯著であります。

悪醉、二日醉の妙藥

正月 になくてはならない附物の一つに酔拂ひがあります。程よい醉をして、他愛もなく笑つたり騒いだりの程度なら結構ですが、所構はず小間物店（嘔吐）をひろげたり、大道で前後不覺に寢込んだり、翌る日までも所謂二日醉で頭が上らないとなつては、その苦痛はもとより、それから胃腸や心臓などの慢性病を惹き起すことが屢々ですから、悪醉をしないだけの工夫はしなくてはなりません。

一體 悪醉は醫學上から云ひますと、急性アルコール中毒に胃カタルを併發したものであります。元來アルコールは胃腸からよく吸收せられ、直ちに血行に入つて全身を循環し、速かに尿中に排泄せられる性質のものでありますが、攝取量が多過ぎますと、身體がこれを吸收して排泄する働きが間に合はず、そのためアルコールが體内に長く停滯して、中毒症状が重くなるのであります。

それで悪醉を防ぐにも、癒すにも、飲んだアルコールを早く體外に出してしまふ働き、つまり一種の新陳代謝作用を活潑にするのが第一であります。昔から二日醉には迎へ酒といはれてゐるのは理屈があるので、これは迎へ酒によつて血行を旺盛にし、前から殘留してゐるアルコールを排泄する多少の効があるからです。

とこ ろがヘーフェ菌から發見された澤村博士の『錠劑わかもと』は、二日醉、悪醉の妙藥だといつて、文士仲間その他で流行を極めて居り、飲酒の前後に「わかもと」をのんでおきますと、滅多に悪醉せぬといはれてゐます。

これは學問上非常に興味ある問題ですが、主成分たるへーフェ菌の持つ各種の酵素の働き、利尿作用、新陳代謝作用等が化學的に協調して綜合的に効くのであらうと思はれます。

此の やうな優れた藥がわが國に發見されたことは、世界の醫學界に對する輝かしい誇りで、實に發見者たる澤村博士の苦心の賜ですが、而も博士はこの藥の頒布を榮養と育兒の會に委ねられ、二十五日分一円六十錢、八十三日分五円といふ、新發見の藥劑としては嘗て無い至廉の價格で、同會から頒布されて居ります。希望者は東京市芝公園大門際二、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇〇番）へ藥價だけ送附すれば、送費は會で負擔して一瓶でも急送されます。

「わかもと」粉末（新藥）九〇瓦入 卅日量一圓六十錢
「錠劑わかもと」同樣各藥店販賣

風邪を引かぬ法

昔から風邪は萬病の因といはれてゐる通り何々油斷がなりませんが、殊に肺や肋膜の悪い人、姙娠中の婦人等には非常な危險を醸します。

それで風邪を豫防するには、皮膚を強くして身體の抵抗力を養ふ事が第一で、それには健康者ならば近頃流行の裸體運動や日光浴等が推奬されますが、虚弱な體質や病氣のある人にはそれが望めません。

處が「錠劑わかもと」をのむと、この藥の中に、日光中の紫外線によつて體内に生ずるヴイタミンDや、身體の細胞に力を與へる成分等を含んでゐて、皮膚許りでなく全身の抵抗力が非常に強められるので、不思議に風邪をひかなくなります。

胃アトニーに大腸カタル 粘便、血便の苦しみを ―意外に早く癒した經驗

（東京）山内清美

私は 日頃これといふ病氣もありませんでしたが、今年の夏旅行よりの歸りに俄か雨に遭ひ、全身かずぶ濡れになつたためか、少々健康を害しました。併し別に氣にも止めず、食物などもかなり不攝生を繰返してゐるうち、八日ばかり前から俄かに發熱致しました。これは可笑しいと思つてゐるうちに、熱は梯子の樣に上昇しその上烈しい腹痛と下痢を起しましたので、遂に耐へられなくなつて醫師の診察をうけました。

診察 の結果は急性大腸カタルであるといふので、私は醫師の指圖通り先づ絶食、流動食の順をとつて養生し、一日半許りも經ちましたが、どうも捗々しくありませんおまけに上腹部がいやに痞へて、時々嘔吐を催し、息苦しくさへなりましたので、再び診察をうけました。處が腸は已に慢性症になつてゐる上に、胃アトニー、心臓病をも併發してゐるから絶對ノ靜を要するといふのです。私は驚いて手當り次第に良いといふ藥を服用し、また色々の療法も試みましたが、さしたる効能もなく、粘便、血便は依然として止まず胸の苦しさも少しも利きません。はては食慾も全く無くなり、身體の衰弱は日に／＼加はるばかりでした。處が或日他家に嫁いでゐる姉が來て、さういふ病氣には「わかもと」が一番良いと云ひますので、早速買ひ求めて服用して見ましたが、他の藥の例もありますので効果に對しては半信半疑でした。處がどうでせう。僅か一週間ばかりであの不快な粘便、血便の量が減り熱は下り、腹の痛へも輕くなつたではありませんか。私は驚きと喜びを家族の者にも語つて倍熱心に

服用 を續けました。すると驚くほど食慾が亢進し胃腸の工合も次第に快くなつて一瓶半位のむうちに、以前にもまして顔色がよくなり體重も増して全く健康を恢復する事が出來ました。私は此の「わかもと」のお蔭を生涯忘れないと思つて居ります。

初春を往く

大連日本橋にて

小さい無邪氣な外交家の交驩
柳樹屯少年赤十字團の手紙に米國の子達から返事

國際聯盟のオブザーバーが何うのイヤ三國干涉が何うのと日米國交が馬鹿にコンがらかつて來た昨今小さい無邪氣な外交家達は「純眞」そのもの如く米國と日本と固い握手を交してゐる、曾て柳樹屯小學校の少年赤十字團から團員の美麗な寫眞帖を送つたところ、八日その送り先の米國テキサス州ビユーモント市ミラード、スクールから左の手紙を添へ兒童達の眞面目な勉強振りや無邪氣な遊戲、茶目タツプリの惡戲振りなど十葉の寫眞を紙挾みにして返禮として赤十字大連支部宛に送つて來た、一兩日中に支部より柳樹屯の少年赤十字團に手渡されるが斯くて日出づる國より星條の國への交驩は完全に行はれた

大日本滿洲柳樹屯小學校の懷しき少年赤十字諸君、諸君よりお送り下さいました御寫眞帖を先生樣に撮つて戴いた諸君達の御寫眞、確に落手いたしました、諸君の學校の生徒諸君が學校に於て總ての御稽古をなされてゐるのを見て非常に嬉しく思ひました、殊に諸君の學校の少年諸君がベースボールをして遊んでゐられる御寫眞は最も私達の氣に入りました、諸君達はきつと總てのアメリカの少年と殆ど總てのアメリカの少女達はベースボールの遊び方を知つてゐるのだと言ふ事を御存知でせう、その爲めに一枚のベースボールの試合の寫眞でも非常に私達の興味を惹くのです、私達は今諸君にわが校の少年少女達が教室で勉強してゐる所を撮つた寫眞を紙挾みにしてお送り致します、この紙挾みはわが校の例年のお祭りに假小舍(手工細工)に利用されたものをお祭が終つたあとでそのボール紙を裏打ちしてそれを紙挾みに作り上げて外國の兒童達にお送りしたのです、諸君が非常に速かに御返事を下さらん事を希望致します、それは諸君と仲好くする事が非常に喜ばしいものですから……

諸君の友人より

冷酒と罐詰で陸軍始を祝ふ
錦州における室師團

【錦州八日發】錦州入城後室師團長は依田、嘉村、村井の各旅團に對し警備區域内に散在する敗殘兵匪賊の徹底的剿滅を命じ各軍は連日これが掃蕩と鐵道警備に奮闘を續けつゝあるが八日は恰も陸軍始に相當するので豫じめ各部隊に冷酒罐詰等を支給し軍隊の所謂給與中に相當する御馳走で形ばかりの陸軍始めを祝ひ室師團長、嘉村旅團長、森參謀長等幕僚等は司令部で盃を擧げて遙かに聖壽の萬歲と武運の長久を祈つた

我守備隊出動し匪賊と交戰
わが軍に二名の負傷

遼陽城西大砂嶺に五百名の匪賊現れ漸次遼陽に移動しつゝあり討伐の援助を嘱むと公安隊の申出に獨立守備第三大隊の松井、味岡兩中隊は七日午前二時公安隊を先頭に出動七時五十分匪賊と遭遇交戰の結果賊は死體四十、馬匹二十を棄て西方に向け潰走した我討伐軍は馬三十を鹵獲午後二時半歸還した、我軍は輕傷二名あつたのみで何等の損害がなかつた【遼陽電話】

匪賊約二百名が放火掠奪す
開原西南方沙河堡で

軍司令部發表―七日鐵西に於て暴一團の[illegible]りをつくしわが軍に撃退されし匪賊約二百は八日午前十時ごろ開原西南方沙河堡に於て放火掠奪中その急報に接し獨立守備隊歩兵第五大隊第二中隊長は部下約百名を率ゐ午前十時開原出發これが討伐に向つた【奉天電話】

溝幇子西方の匪賊討伐
わが兵三名負傷

八日午前四時頃匪賊約三十は溝幇子驛西方に進出したので獨立守備隊第三大隊第二中隊より一小隊これが討伐に向ひ撃退したが負傷兵三名を出した【奉天電話】

打通線沿線に匪賊跳梁
村井旅團討伐に向ふ

【打虎山八日發】我軍の急速なる進撃によつて逃げ遅れた打通線沿線の兵匪は彰武を中心に跳梁し打虎山襲撃のため南下しつゝあるので我が村井旅團は近く打通線沿線匪賊討伐のため北上する事となつた

奉天錦州間の列車運轉開始

【奉天八日發】遼西に匪賊横行以來運轉亂れがちであつた北寧線は今朝から定期運行をなす事となり先づ奉天錦州間一日一回往復し、更に奉天山海關間に延長し一日[illegible]回往復する方針で第一列車は今朝八時三十分奉天發錦州に十時錦州[illegible]奉天行き列車もそれぞれ開通した

昭和亭女將殺し
第一回公判は十四日

昭和亭女將淺沼カネ外女中二名を慘殺した元同家の料理人藤原定吉にかゝる殺人事件の第一回公判は來る十四日午前九時から大連地方法院長島裁判長係で開廷されることゝなつた

内滿連絡旅客機新義州にも着陸
上下便とも來る二十八日からダイヤに變りない

【京城特電七日發】日本航空輸送會社では内地大連空輸開始以來朝鮮内の寄航地は蔚山、京城、平壤の三ヶ所を使用してゐたが新義州の國境飛行場も愈々近く完備するので空輸會社では來る廿八日から大連京城間のコース中上下便とも同飛行場に寄航することになつた 而して同地に寄航するとも從來のダイヤには殆ど變更がなく寧ろ從來より有意義なコースになる譯である

感激の野球へ
滿倶　中澤不二雄

民族協和の樂土たるべき滿洲の曠野に年頭の大日輪輝かむとするとき、澎湃たる萬物更新の氣運が、すばらしき熱と力を以て、あらゆる事相に急迫してゐる事が感じられます、普及發達、とゞまる所を知らぬ日本の野球界を對照として、こゝ二、三、四年、滿洲の野球、少くとも滿倶の野球が内地球界(即ち東京の野球)におくれぬやう努力して來た私は、まつしぐらに時流を追ふて進んで來ました。そして何物を得たか、少くとも球界の進歩から、とりのこされはしなかつた。

◇

過ぎ去つた數シーズンかを靜かに眺めて見れば、そこには立派な整備もありました、内地の一流チームをむかへ撃つチーム力もありました、堂々たる陣容を示し得た事もあり榮光に輝く勝利もありましたが又、慘たる敗戰もありました 然し整備は、主として時の力に左右されます、夢に整備興隆を祈るほどでも時の力が、是を阻めば新人求め難く延いて優秀なるチーム力も堂々たる陣容も年と共に變遷を免れません。

◇

昭和五年度シーズンに活躍した滿倶の選手二十名中、引續き六年秋のシーズンに選手たりしは僅かに八名を算ふるのみ 變動の激しさを知ることが出來ます、「若さは力なり」の見地から新人の出現を希望することは切であります滿洲の學校野球界亦昔日の俊秀去つて後がなく、是を内地に求めやうとしますが容易ではありません。

◇

斯うして、年々主力相傳、枯淡、老練なる試合が生れてきゐります此の時、此の際、私は、整備陣容にのみ心を費してゐたことを充分考慮すべきであると思ひつき、枯淡、老練味を欲求したいと思ひつきました、そこに更新の要が動いてゐるのです、ましてや昨秋來轉勤、勇退、入營、歸國等により七年度シーズンに出場し得るもの僅かに八、九名に過ぎず新人補充の目當てもない現狀に對して何とか活路を見出さねばなりません。

◇

それには、技術的野球に進みつゝある方面を正視して、あくまで日本野球の運動精神に則る「感激の野球」に立戻らねばならぬと信じます、かくして現代世相に現はれる、求むること多く、身を以て盡すこと少き思想を排除するならば激動の氣風又おのづから求め得るでありませう、時流を追ふて進んだ此の四、五年の氣分を更新して四、五年前の戰闘精神に戻し、一方練習、試合に對しては飽くまで日進月歩、撓みなく新味を研究實踐しナインは各自の責任を完全に遂行する感激の野球を現出したいと思ひます

◇

即ち、精勵恪勤、人望ある新人をして、チームを率ゐしめ、熱誠純眞なる運動精神を保有する士を中心として激動たる試練に邁進すべきでありませう、私は、先づ自分の片隅から、グラウンドの一隅から此の大きな精神運動を誘導してその成果を祈念觀し、チームの公僕として只雜務に當らうと考へてをります

◇

此の「感激の野球へ」の心持ちが滿洲の球界に善き更新を齎さばやと、輝く希望に旭光を拜して多幸なるべき七年を迎へ野球關係者並にファン諸兄の御健勝を祈ります、

自ら難航しつゝ遭難船を救助す
七日入港した呉淞丸

七日早朝宇品より軍需品を滿載して入港した陸軍御用船呉淞丸(三千九十噸)船長山根捨雄氏より當地海務局宛海難報告によると同船は三日門司を出港後午後にいたり恐ろしい暴風圏内に入り難航を繼續中のところ午後九時四十分頃船名朝博丸が遭難危險に瀕ししきりにSOSを放送してゐるのを感受したので自船の危險をも顧ず遭難地點たる北緯三十三度五〇、東經百三十度四〇、即ち小呂島附近に急航したところ既に英國汽船大名號(船長ブース號)外二隻の小蒸汽乘つて救助作業中であつたので呉淞丸も風上より撒油法を用ひて救助援護を行ひ遂に四日午前一時には二等運轉士をしてボートを卸さしめ船客九名を救助この時分續々集まつた救助船舶と共に完全に乘組員一同を救出し後七日早朝大連に入港したものだが山根船長の勇敢な行爲は激賞されてゐる、因に同船救出船客九名は來航途中諏訪丸に託したが、尚呉淞丸は軍需品の陸揚完了と共に午後三時出帆宇品に歸航した

旅順の嫂殺し犯行を陳述
全く發作的兇行か

七日午前八時四十分實兄に當る旅順川端町料理店組合長吉田貞吉が三十聯隊一部凱旋兵を出迎への爲め留守中嫂のスイ(五三)を絞殺した吉田元市(三九)は自首後神妙に當時の模樣より遡つて家庭の情況を陳述したので一件書類出來次第身柄は送局されるが、元市の供述する處に依ると

既報の如く七日は昨年一月七日死亡した亡妻チヨの一周忌に相當するので寺に行つて法要を行ふ希望を有し六日夜八時頃も此事に就き被害者スイと相談中スイが「佛樣も此處にあるから御坊さんを呼んで御勤めした方がよからう」といつたのが發端で双方口論となり七日兇行當日實兄貞吉の留守中再び此事に就て激論が交された結果遂ひに大事を引き起すに至つたもので直接原因は如上の外性來の短氣と數年來の家業不振に依り最近は遂に一室に寄食する身となつて多少精神的の打撃に加へ神經衰弱も手傳つて全く發作的に行はれたものらしい

大連地方法院檢察局よりは池内檢察官正午來旅實地檢證を行つた、この日新年の挨拶を兼ね叔母の一周忌法要のため大連より二男修(二三)長女はるゑ(一〇)次女みつ(二[illegible])の三名が九時十分着列車にて來旅直に家を訪れた處思ひ掛もなく生々しき母親の横死に直面したので急を知つて駆付けた同業者の涙をそゝつた、主人の吉田貞吉氏は

どうも飛んでもない事で……昨夜も二人で法事の事でなんか云ひ争つてゐました、今朝は丁度兵隊さんを迎ひに行き歸へりに市場に廻つてゐた處急の知らせがたゞ事でないのでてつきり元市が寫眞用の藥でも呑んだのではないかと直感しましたが思ひ掛ない事で……

と流石氣丈の同氏も意外の感に打たれてゐた

新入營兵八日着連
三百五十名

駐滿軍隊新入營兵三百五十名は既報の如く八日入港うらる丸にて來滿するが一行は埠頭上陸と共に婦人待合所に小憩旅順衛戍病院附看護兵並に重砲兵隊附は同日十二時三十分發列車にて旅順に向け鐵山鐵嶺行部隊は關東倉庫に一泊の上九日午後十時發列車にて奥地に向ふ

天野部隊遼陽に歸着

遼陽駐屯第○師團麾下の天野○聯隊司令部濱本大佐の率ゆる歩兵第○○聯隊本部及第○大隊は七日午後七時、同聯隊第○大隊及び○○○隊は九時着臨時列車で無事歸遼した【遼陽電話】

戰死兵の遺骨

張臺子東方五支里の克立傑の兵匪討伐に際して名譽の戰死を遂げた獨立守備第三大隊第四中隊機關銃士谷本一等兵の遺骨は昨夜遼陽驛に安置七日午前八時四十五分發列車で原隊瓦房店に向ひ送還した

旅順重砲隊七日夕離奉

當地北大營に待機中の旅順重砲隊は錦州方面の戰局終結を告げたので歸還することゝなり七日午後五時奉天發歸旅の途についた、山室中佐に引率された隊員○○名は官民多數の見送りを受け軍歌を高唱しつゝ元氣で離奉した【奉天電話】

十二月大連港檢疫人員數

昭和六年十二月中の大連港入港船舶數及び檢疫人員に對し當地海務局の初統計によれば船舶數三百七十四隻(九十二萬八千百六十噸)その檢疫人員四萬二千六百七十七名、これを昭和五年十二月に比較すると隻數において三十七隻增、噸數においては九千百十二噸、人員においては三千四百九十名の減少を見せた

御下賜の綳帶安東署で拜受

警官、滿鐵社員の[illegible]を報告するさ

安東署員に御下賜の眞綿は七日午前九時着の列車で屋子衛生課長捧持し到着直に驛貴賓室に於て高山署長之を拜受し安東署々長室に奉安八日それぞれ署員に傳達することゝなつた【安東電話】

滿鐵ホッケー部撫順に遠征

滿鐵アイスホッケー部では九日二十一時三十八分發列車で撫順遠征全撫順と對戰することゝなつた一行のメムバー左の如し

▲監督 高橋俊夫

▲選手 RW浦井、CF小寺、LW阿部、RD西尾、LD内倉、GK山野(補缺)松原、花岡、有吉

散宿料を寄附

過般姫路混成旅團來連した際の宿泊料監部通り區稲村義一ほか四名は七十九圓八十錢山縣通り區瓜谷長造ほか四十名は四百一圓四十五錢、淡路町區小澤太兵衛ほか三十六名は四百八十八圓八十五錢を何れも滿洲事變軍事費として民政署の手を經て獻金した、なほこの外六件六百六十二圓六十二錢の獻金あり、合計今日まで民政署で取つた獻金は一千六百三十二圓七十五錢である

大連スケート大會
來る十七日鏡ケ池で

大連スケート會主催、大連新聞後援の大連スケート大會は愈々來る一月十七日午前九時より南山麓鏡ケ池大連スケートリンクに於て擧行されるが、八日午後三時より大連市役所樓上に於て松原、倉井、阿山、高橋、林田、加納、栗栖、富吉、立上の九常務委員集合のうへ委員會を開催の結果大會規定を左の如く決定した

▲競技種目 小學兒童(二百五十米、五百米)女學生徒(二百五十米、五百米、千米リレー)男子中等學生(五百米、千五百米、二千米リレー)一般及專門學生(五百米、千五百米)オープン競技―一般學生の區別せず―(五百米背進、五千米、アイスホッケー、提灯競走、スプーン競走、水運び競走、バック運び競走、百足競走(一組五名)

▲參加資格 大管内在住者及州内に在る各學校生徒、諸官衙、銀行會社、諸團體、諸組合

▲參加規定 (イ)小學兒童の參加は四年生以上とし各學級毎に男女を通じて四人以内とす但し使用スケートをロング及ショートに區別して申込むこと(ロ)男女中等學生は一校三十人以内とす(ハ)小學兒童の參加種目は一人一種目とし其の他はリレーを除き二種目以内とす但し一人二種目を限りオープン競技に加はることを得(ニ)申込方法は市内に在る學校に對しては申込用紙を配布するに付各學校に於て取纏めの上申込むこと、一般申込者は往復はがきに參加種目住所氏名、年齡、職業を明記し申込むこと

▲申込期日 一月十三日限りとす

▲申込場所 大連市役所總務課氣付大連スケート會

少年アイスホッケー講習會

大連スケート會主催で來る十一、二、三の三日間鏡ケ池、小島池の兩リンクで少女アイスホッケー講習會を開くことになつたが講師も其道の權威者である左の二氏に依頼することに決定、在連各小學校生徒の參會を切望してゐる、尚參會者の用具は出來得る限り各自或は各學校より持參されたいとまた使用スケートは競走用ロングに非ざれば何にても可

▲講師 於鏡ケ池(北河清氏)於小島池(大賀潔氏)

鐵嶺匪賊襲撃の被害

七日正午までに奉天憲兵隊側に達した鐵嶺匪賊の被害左の如し

一、第三監獄内事務所一棟燒失その他各監房入口は悉く破壞せらる、監獄の被害は小銃二十六挺彈丸八百發、拳銃七挺、彈丸三百發失はる

二、警務署の被害小銃六十六挺、彈丸一萬四千餘發、拳銃六挺、彈丸千五百發その他金品多數【奉天電話】

東方力士合流を拒絶

【東京七日發】西方力士の改革運動につき東方力士玉錦以下は七日午後四時緊急會議を開いた結果西方力士の合流勸告拒絶に決し協會に此の意を通告したので協會側は愁眉を開くに至つた

學生母國訪問團活躍

【東京特電七日發】全滿學生母國訪問團は帝都來各方面に活躍中であつたが北陸班、東海班は七日着京、八日國民新聞講堂、明大其他各大學に於て講演會を開き滿洲問題、皇軍の奮闘、在滿同胞の活躍

安樂椅子

日支事變勃發以來皇軍の過ぐる地の支那人は悉くその正しい軍規と勇敢なる行動に感服して非常な信頼をよせるが。

◇

多門師團が營口支線から進撃した際、黃家店の村長の家ではその日晝まで約千名の兵匪が滯留して居り馬、豚、鶏などを全部掠奪して日本軍來るの報に慌てゝ北方に遁走したが、其時村長の弟の妻をも誘拐し去つた、村長の弟は「妻に別れる位なら死んだ方がよい」といつてこれまた兵匪の後を追つた。

◇

目前で暴虐な兵匪のため富を奪はれ、肉身が生き別れをする慘めさを體驗した老村長は多門師團長の一行が到着するや跪坐九拜して

何卒この仇敵を討つて下さい おもてなしもしたいのですが御覽の通りみな支那軍に掠奪されて今では高粱粕ばかりが私の財産です

さて自家に師團司令部の將校を請じ入れて歡待した。

◇

最近に至り錦州に皇軍入城の報をきいて老の目に嬉し涙を浮べて狂喜してゐるといふ。

曙の鐘 (160)

倉田潮　河野想多畫

人は皆殺す (六)

夜更けだつた。

屋敷の中にはもう誰も起きてゐなかつた。

遠く街の方から聞えてゐた電車の音も今は全く絶えて、庭の泉水の凍るやうな響きばかりが冴えかへつた寒夜の空氣を搖つてゐる。

あけみはそつさ足音を盜んで、長廊下に出るさ、マリアの部屋の方に歩み初めた。

兩側の部屋は灯を消して暗く、たゞかすかな鼾聲が聞えてゐた。振返つて來た方を見るさ、部屋の扉が開けばなしになつて、明るい灯が一さ處廊下に投げられてゐる。

あけみはマリアの部屋の前で、靜かに歩みを止めた。マリアの部屋にはこの夜更けに、まだ電燈がついてゐた。洋室の扉のすきから紅い光線がもれて相向ひの部屋の障子に一線を畫いてゐた。

あけみ　落ちつききつてゐた。強い決心が、恐怖を壓倒してゐるのだつた。靜かに耳を澄まして、彼女は室內の物音を聞き取らうさした。

しんさしてゐた。灯をつけたまゝ眠つてゐるのだらうか――そつさあけみは歩みよつて、扉のすきから內をのぞいて見た。青いズックで張つてある西洋蒲團に毛布が厚くつみ上げられて、その先に枕がころがつてゐる。が、マリアの姿は見えなかつた。

あけみは暫く扉のわきにかくれて、マリアの歸つて來るのを待つた。何時まで待つても歸つて來なかつた。屋根の上を鳴き連れて行く、寂しい渡り鳥の聲が聞えた。

凡そ二十分も待つたがまだ歸つて來ないので、あけみは諦めて部屋に歸りかけた。たさへ今夜マリアに逢つても、あけみの部屋までうまく連れて來なければ目的は遂げられないのだつた。マリアの部屋のすぐ隣には壯三が眠つてゐり、前には女中頭のよし子の部屋があつた。

行つた道をそのまゝ戻つて來て開かれたまゝになつてゐる扉からあけみは自分の部屋に這入つた。

さ、背後向きになつて、黒い洋服をつけた女がきちんさ椅子に腰かけてゐた。あけみはそれがマリアであるのを知つて、ひやりさしたが、忽ち我に歸つて喜んだ。

「マリアさん、私、今あなたの部屋に行つて來たのよ」

マリアが振り向いた時、あけみはさう云ひながら相向ひの椅子にかけてゐた。マリアは昨夜さ違つて明るい顏をして、

「私、あなたが廊下に出たのは知つてゐたのよ。でもすぐ歸るさ思つてここに待つてゐたの」

「さうですか。ずいぶんあなたも遲くまで起きてゐるのね」

「今夜私、いろ／＼考へて、御ひまを頂きに來たのよ。出來るこさなら明日また淺草の方に歸して頂きたいさ思つて……」

「さう」

さあけみはマリアが身に迫つて來た危險に感づいてゐるのを見てさつたが、しかし、わざさ快よく

「それはあなたの御ずい意になさつてい、わ」

「ほんさに長い間御やつかいをかけましたわれ」

さマリアはそれで安心したさ云ふやうに、ほつさ吐息をもらした

「では、今夜きり御別れなのれ」

「さうですわ。でも、また私、きつさ近い中に逢ひに來ますわ」

「ほんさにさうして下さいれ」

さ云ひながら、あけみはガス・ストーブの上にかゝつてゐた湯わかしを外して、手早くコーヒイをいれて差し出した。中には「三歩行かぬ中に死ぬ」さ云ふインデアン・リアゴーが這入つてゐるのだつた。マリアは平然さ茶椀を手に取つた。

滿日臨時碁戰

先相先先番　水田利八二段　井上太市初段

―【4】―

○三二ホの十三の處粘ぐ

●六一タの十五　○六二タの十四　●六三ヨの十四　○六四ヨの十三
●六五カの十四　○六六カの十三　●六七タの六　○六八ワの十四
●六九カの十五　○七〇レの八　●七一ヨの七　○七二レの五
●七三レの六　○七四ソの六　●七五タの九　○七六タの八
●七七タの十二　○七八タの十三　●七九レの十二　○八〇ヨの八

▲清永三段講評　黒六一は此場合左下隅七二又は六七に掛るがよい又左下隅を守るさせば(い)に打つて居る方がよい黒七一は(ろ)に頂け白(は)黒(に)白(ほ)黒(へ)さ打ち其時白(さ)なれば黒七五さ打つ定石に從ふがよい

けふの放送

大連 JQAK 一月九日

▲午前七時　ラヂオ體操

▲午後六時四十分　ニュース

▲獨逸語講座「テキスト第三十一課」大連語學校講師萩榮

▲放送舞臺劇「江藤新平」(門脇陽一郎作)(以下大連劇場より連絡放送)場景(一)土佐甲の浦浦正胤の宅(二)同家二階座敷月明の場(三)同表玄關の場、浦正胤(岬重郎)戸長相來作平(小泉川阿佐路)正春の妹お妙(衣笠義雄)既麗の役人濱谷(三田村雄介)隣家の娘お里(林夏目)志士船田次郎(松島隆司)同中島信之(吉本多歌彌)同山中久造(松本德三郎)江藤新平(明石潮)捕吏大勢

▲同「文七元結」(三遊亭一朝口演)場景(一)江戸吉原角海老樓の內所(二)枕橋河岸(三)長兵衛住居、左官長兵衛(明石潮)角海老樓主人(服部與志雄)其內儀かつ(石河小濱)娘お花(林夏目)手代文七(北村惠勇)演出(明石潮)効果(石河紅花)(以下大連放送局より)

▲ニュース

▲天氣豫報

▲職業紹介事項

滿日俳壇募集規定

次回詠題「雪」「枯木」「水鳥」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切一月十五日▲封筒に「滿日俳句」さ明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

東京 JOAK

一月九日午後六時三十分

▲滿蒙特別講座「支那の條約無視」法學博士齋藤良衛

▲浪花節「牧野彌右衛門」木村重友

▲管絃樂(一)歌劇ルラントリユドミラ序曲(グリンカ作)(二)未完交響曲ロ短調(シューバート作曲)第一樂章アレグロモデラート、第二樂章アンダンテ、コン、モト(三)花の圓舞曲組曲胡桃割人形より(チヤイコフスキー作)(四)歌劇ファウスト幻想曲(グノー作)＝本放送交響樂團指揮ニコライシフエルブラット

滿洲日報

發行人 鈴木　編輯人 橋本喜代治　印刷人 木村武雄
發行所 大連市東公園町 株式會社滿洲日報社
定價 一ケ月 金一圓二十錢　郵税 金十五錢　一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢　特別一行 金二圓六十錢　場所指定 二割以上加算

米政府、英、佛、伊と共に 滿洲問題に遂に干涉

不戰、九國兩條約を適用

【ワシントン七日發至急報】國務長官スチムソン氏は本日英、佛、伊三國大使等と會見の結果日本軍の滿洲占據に關し關係列國相率ゐて日本政府に斷然或種の外交手段に愬へるに決した、而してその外交行動は一九二二年の二月ワシントンにおいて支那の權益を擁護する事を目的として締結された支那に關する九國條約並に不戰條約に基くものであると【寫眞はスチムソン長官】

現在の狀態には何等合法性を認め得ない

米國務省の通牒文內容

【ワシントン七日發至急報】米國務省は本日午後九時(日本時間八日午前十一時)左の通り發表した

米國務省は日本及支那に對しそれ〴〵左の同一通牒を送附したる後、直に支那に關する九國條約調印國代表者に通牒の寫を送附して各國が同趣旨の通牒を日支兩國に送らんことを希望した、通牒正文左の如し

一九三一年九月十八日以前に存在せる滿洲における支那共和國最後の政權たる錦州は最近の軍事行動により破滅された、米政府は最近國際聯盟理事會に依り任命された**中立國委員會が目下日支兩國間の難局に對し最後的解決を與ふるであらうことを確信す、**併しながら米政府は現在の事態及これに關聯する米政府の權利及義務に鑑み日支兩政府に對し**米政府は現在の事實上の狀態に何等の合法性を認め得ず、**又兩國政府又はその代理者が支那の主權及び獨立又は領土及行政の保全、又は一般に門戶開放政策として知られてゐる**國際政策に關係ある米政府及在支米國民の條約上の權利を毀傷する如き、如何なる條約又は協定をも承認する意思なきを表明し**且つ一九二八年八月二十七日パリにおいて調印せられたる支那、アメリカ共に締盟國たる**パリ條約の誓約及その義務に反する方法に依つて齎らされたる事態、條約又は協定を承認する意思なき旨を通告**することはその義務であると思惟するものである

現情勢は條約に抵觸

滿洲オブザーバーの意見

【ワシントン七日發】アメリカ政府は滿洲事變を不戰條約に訴へる事となつたが、**その手續きは在東京アメリカ大使館を通じてなす**事となり、この旨同大使に訓電した、なほスチムソン長官は七日午前出淵大使を招き不戰條約を適用するに至つた事を通告し茲に至つた事情を說明した、而して右不戰條約に訴へるに當り**九國條約中の用語を使用することになつた右は**右は**滿洲の情勢は九國條約の條項の一部に抵觸するとなせる意見に基く**ものと見らる

紛爭に干涉意志無し

日本の合法行動は妨げず

【ワシントン七日發】米國政府は滿洲今後の情勢に就き不戰條約及び九國條約に依り條約上の行動に當る事になつたが、アメリカ政府は事態の推移が**アメリカの條約上の權利と衝突せず且つ不戰條約の精神を侵害せざる以上、日本の合法的な條約上の權利を妨げ或は日本の支那に對する紛爭に容喙干涉せんとするものではない**と解釋されてゐる

理由無き干涉は斷乎として排除する

帝國政府の公明な態度

【東京八日發】アメリカを始め九國條約締約國が同條約を引用して日本軍の錦州占據に依る滿洲の新情勢に關し斷然たる外交的手段に出づるに決したとの報道に關し、外務省は未だ何等の通告に接せず且つ犬養外相、永井次官は目下のところ英、米、佛三國大使等と八日午前中に會見の約束を有してゐないが、此等各國政府が過般來滿洲の事態に關して執るべき方策に關し協議してゐた事實より見て、

何等かの手段に出づる事は最早疑ひなき處である、然し外務當局では**滿洲の事態に關し、九國條約の適用を受くるが如きは心外である、との見解を抱き、日本は滿洲に對して領土的にも行政的にも何等保全を侵害したる事實なく且つ又門戶開放、機會均等の原則を確立し之を維持する上に何等障碍となるべき行爲に出てない**事を斷言して憚らない處であつて、同條約第一條各項の字句並に精神は嚴重尊重してゐる、從つて同條約並に不戰條約を引用して**干涉を受けるが如きは理由なきもので飽迄外國の干涉を排除**する方針である

米海軍演習中止

【ワシントン七日發】海軍卿アダムス氏は二月六日ハワイを中心とする海軍攻防演習は取り止めになるかも知れぬとの說を漏らした、右はホノルルで水兵の暴行事件あり市民の感情を害した爲めである

九國、不戰兩條約

その骨子と締盟國

九國條約要領

支那に關する九國條約は一九二二年二月六日ワシントンにおいて調印、一九二五年八月五日同府において九國全部の批准書寄託により其日から實施さるゝ事となつた、其前文に極東に於ける事態の安定を期し支那の權利々益を擁護し且つ機會均等の基礎の上に支那と他列國との間の交通を增進せんとするの政策を採用する事を希望し右の目的を以て條約を締結するとある、而して其一條には支那國以外の締約國は左の通り約定す

(一)支那の主權、獨立並其領土的及行政的保全を尊重する事

とあり、以下機會均等其他に關する第九條までの規定がある、締約の九國は左の如くである

亞米利加合衆國、白耳義、英帝國、支那、佛蘭西、伊太利、日本、和蘭、葡萄牙

但し其後、ボリヴィア、丁抹、メキシコ、諾威、瑞典の五國が加入して現在十四ケ國間の條約になつて居る

不戰條約要領

不戰條約は一九二七年四月六日佛國外相ブリアン氏から米國民宛に送つたメッセージに端を發し米佛間の協議となり結局他の諸國も參加して出來上つたもので一九二九年(昭和四年)七月二十四日ワシントン白亞館に於て實施宣布式が擧行された、當時の米國々務長官はケロッグ氏であつた、戰爭抛棄に關する條約と稱するので全部三ケ條より成り主要な部分は左の二ケ條である

第一條　締約國は國際紛爭解決の爲め戰爭に訴ふる事を非とし且其の相互關係に於て國家の政策の手段としての戰爭を抛棄する事をその各自の人民の名に於て嚴肅に宣言す

第二條　締約國は相互間に起る事あるべき一切の紛爭又は紛議は其性質又は起因の如何を問はず平和的手段に依るの外之が處理又は解決を求めざる事を約す

此時參加の原調印國は十五ケ國(英國自治領を含む)で卽ち米、英、獨、佛、白、チエッコ、ポーランド、日、伊、カナダ、濠洲、ニュージーランド、印度、南阿弗利加聯邦、アイルランド自由國である、尚其他の參加國が三十六國あり併せて五十一ケ國である、此中には支那、ロシアもある

錦州政府は匪賊の操縱機關に過ぎず

之が掃蕩は何等條約に抵觸せず

【東京八日發】九國條約締約國の日本政府に對する外交手段なるものが如何なる內容のものであるか未だ適確に判明してゐないが、日本軍の錦州占據問題を中心とするものではないかと觀られてゐる、卽ち締約國各國は日本軍が何故に錦州政府を驅逐する必要があつたか、錦州の如き鐵道附屬地より遠く離れた地點を占據し、何故駐兵を繼續する必要があるか等の點を主眼とし、日本軍の行動を以て九國條約並に不戰條約に抵觸するものであると爲す如くであるが、之に對する日本政府の立場は既に舊臘二十七日の聲明にも指摘せる如く、錦州政府は匪賊操縱の機關に過ぎざるもので治安維持の上から之が掃蕩は止むを得ざるに出でたものであるといふにある

締盟國會議召集か

英外交通マ教授の意見

【ロンドン七日發】米政府が滿洲問題に關し九國條約を引用し日本政府に對し新に通牒を發したとの報道に關し、聯盟理事會における英代表セシル卿は米政府の九國條約は極めて重大なる意義を有するものと解されると述べ、更にオックスフォード大學の外交通として知られるギルバートマレー教授は次の如き自己の見解を披瀝した

九ケ國條約はその第七條において締盟國中の一國が同條約を侵犯したとの問題が起る場合には何時にても關係締約國間に充分にして且つ隔意なき交涉をなすべき事を規定してあるから結局締約國間に滿洲問題に關し新に國際會議が開かれることになるのではあるまいかと思ふ

支那に同情的關心

米大統領、顔公使に表明

【ワシントン七日發】駐米支那公使顔惠慶氏は本日フーヴァー大統領を訪ひ信任狀を捧呈すると共に支那における日支關係の紛爭に對しアメリカ國民が同情的關心を表せられ民主々義の理想を實證せられたるを感謝すると共に支那及び日本の間の國際關係が速やかに公平に解決せん事を希望してゐると挨拶したるに對しフーヴァー大統領は極東の情勢に關するアメリカ政府の深甚なる懸念を新たに表明し、次の如く支那に對し極めて同情ある見解を披瀝した

米政府は國際諸條約の下における自國の義務を充分自覺し極東における情勢の推移に關し飽迄深甚なる考慮と注意を拂はんとするものである、余は米政府が民主的國家の根柢を形作る此等諸原則の達成を期せんとする支那國民現在の闘爭に就いては深き同情的關心を以つて之を注視せんとするものなる事を貴國政府並に支那國民に對して傳達されん事を要請す

ス長官聲明

【ワシントン七日發】スチムソン長官は八日朝四時新聞記者を招致し滿洲事變につき聲明書を發表する筈

過渡的狀態で全豹を誤信

【東京七日發】英、米、佛三國が共同し日本軍の錦州占據に何等かの行動に出でんと噂されてゐる折柄七日フォーヴス大使の犬養首相、マルテル、リンドレー兩大使の永井次官訪問は編く各方面に注目されたが我國は既に再三聲明せる如く滿蒙政策に就きては如何なる國の干涉をも排除すべき確固たる方針が確立し居る我國は治安回復次第速かに經濟開發門戶開放、機會均等の原則を實行すべく目下の如き過渡を以て滿蒙政策の全豹を誤信せざるやう近く機會を得て中外に聲明する筈

擧國一致の力にて此難局を突破せよ

芳澤大使の聲明書

【滿洲里七日發】芳澤代表一行十名は七日午後九時半ハルビンに向つたが、同大使は大要左のステートメントを發表した

客月十五日シベリヤ經由歸朝を命ぜられ早々東上しつゝある次第で着京の上總て政府と協議する事となつてゐる、奉天では本庄司令官、滿洲首腦と會見、多年の問題につき協議する、對滿蒙問題に對する將來の方針は遺憾ながら言明の限りでない、日本は近來政治的に重大なる局面に直面して居るがこれに擧國一致して當りこの難關を突破しなければならぬ經濟的に各國とも頗る惱まして居るこの點特に努力して居る、我朝野も同樣であるなほ芳澤大使が外相就任の上は對支合理的強硬自重外交を行ふものと觀られて居る【寫眞は芳澤大使】

聯盟支那代表に顔惠慶氏を選任

施肇基氏辭任の爲

【南京七日發】駐英公使施肇基氏が聯盟理事會代表を辭任した結果駐米公使顔惠慶氏が來るべき理事會支那代表に選任された【寫眞は顔氏】

通牒の効果期待し難い

【ワシントン七日發】アメリカ政府の對日行動はアメリカ上院有力議員の支持する處であるが既に滿洲を日本が實力に依り支配せる今日その効果は期待し難しとする意見がある

我軍の山海關到着を重視

【ロンドン七日發】デリーメール紙は日本軍が山海關に到着したとの報道を掲載してゐるが、英人間に重視されてゐる

陳外交部長の對日策決定

【南京七日發】支那側の報道によれば陳友仁氏は對日策を確立したので中央の承認を得た上實行すると、なほ陳友仁氏は英、米公使を招致した

黑龍江省新政府

きのふ樹立式を行ふ

【チチハル七日發】六日夜半入城した黑龍江省新主席張景惠氏は七日正午新政府樹立式を行つた

支那側民衆の祝賀

【チチハル七日發】張景惠氏は黑龍江省長に就任するため六日午後五時二十五分特別列車でハルビンを出發し同夜チチハルに到着した七日省長就任式を擧行し支那側民衆は之を祝賀するため盛んなるデモンストレーションを行つた、張氏は一應ハルビンに歸る筈なほ張氏がチチハルに乘込んだのは馬占山と完全なる諒解が成立したゝめであるが馬占山の手兵は僅か二千に過ぎず呉松林その他萬福麟系の諸將領の統制には依然困難を感じてゐる模樣である

錦州委員會 發會式を擧行

【錦州七日發】本日午後零時半より錦州自治會において自治實行委員會の發會式を擧げた卽日縣政治を實行する事となつた

人事

▲澁田俊人氏(辯護士)八日入港うらる丸にて歸連
▲松本文三郎氏(同)同上
▲高橋猪兎喜氏(同)同上
▲渡邊十輔氏(川崎造船重役)同上
▲春日兼三郎氏(全滿在鄉軍人同志會員)同上
▲入營兵三百三十餘名　同上
▲鞍山中學ラグビー選手一行　同上
▲山口十助氏(滿鐵々道部營業課長)長男逝去のため歸國中のところ十一日入港の香港丸にて歸連の豫定
▲村上義一氏(滿鐵々道部長)七日晩奉天へ
▲柳井勇三氏(正隆銀行重役)八日午前九時發列車で三、四日の豫定にて奉天へ出張

蛇腹

米國々務長官スチムソン何か云ひ度くて口をモグモグさせて居たが、さうく口を切つた、こゝらで何か云はねば出幕が無くなる。

◇

玉手箱の樣にしまつておいた、不戰條約と九國條約を持ち出すか但し何れも見當が違ひます。

◇

新任の駐米支那公使顔惠慶、信任狀捧呈に際して然るべく援助を求め、挨拶す、フーヴァー大統領亦然る可く挨拶、外交辭令ではあるが、時が時とて人目を惹く。

◇

但しス長官の聲明は、まだくユトリを取つてある、米國外交も漸次素人ばなれがして來た。

ハワイ中心の米國海軍攻防演習二月六日の豫定であつたが、或は取り止めにならうとの說あり、ホノルル市民の感情を害した爲との註釋だが、日本に遠慮の意味もあらう。

義縣守備の我軍 支那軍と交戰す

わが兵一名は戰死

【錦州七日發】錦州の北方義縣の守備に當つてゐたわが軍は六日野砲二門を有する優勢なる支那軍と激戰を交へわが軍は頗る苦戰に陷つたが錦州より應援隊急行して漸く撃退した、之がためわが兵一名戰死した

江口副總裁 九日晩奉天へ

江口滿鐵副總裁は芳澤大使と會見するため九日晩赴奉の筈

東亞の謎 (168)

國枝史郎　挿畫 伊藤順三

黄郛の巣窟 (八)

よく見ると老婆は布を縫ひながら、コクリ〳〵と居眠りをしてゐた。

監視をするのも布を縫ふのも、形式だけのことであつて、居眠りをするのが本職かのやうに、大變上手に居眠りをしてゐた。

(しめた!)

と小夜子はこんなやうに思つたで、そろ〳〵と體を起し、そつと寢臺から床へ下りた。

さうして足音を立てないやうに老婆の背後を窓の方へ歩いた。窓の外には誰もゐなかつた。月光で少し明るく見える、蒼白い空地があるばかりであつた。

彼女はチラリと老婆の方を見、それから素早く窓を乘り越した。

そこで地面へ體を腹這はせ、もう一棟の建物の方をすかして見たその建物の窓の横に、蒙古人の姿が見えた。

しかし體の格好で知れた。南部正雄に相違なかつた。

小夜子は嬉しさに胸を躍らせ、まつしぐらに其方へ走つた。すぐ南部が夫れを認めた。

最初は小夜子と氣がつかず、ギヨツとしたらしい樣子であつたが、やがて氣がつくと走つて來た

「南部さん!」

「小夜子さんか。……よく、出られましたな!出られましたな!」

「すぐに、何處かへ……目付からない中に……」

「さうだ、併し、伯爵が……」

「え、伯爵?伯爵とは?」

「松下伯爵がゐるのです」

「まあ」

と小夜子は思はず叫んだ。

「叱!聲が、聲が高いなあ。……貴女の後を追つかけて、さうです貴女を取り返さうとして、此處へ入り込んで來たのです。……其處にゐます、その窓の向ふに。……武村もゐます、蒙古人もゐます。……どうやら掛け合つてゐるやうなのです。……どつちみち危險だお助けしなけりやア。……さて貴方だが、何うしたものだ。……何處かへ少しの間身を隱して。……此處へ此處へ」

と南部は云つて、土塀に添つて立つてゐる、五六本のヒヨロ〳〵した木の蔭へ、小夜子をグン〳〵引つ張つて行つた。

「寢てゐらつしや 。れ、地面石ッころのやうに見えるやうに。……」

南部は窓の下へ飛んで行つた。

× × ×

巴林は寢臺へ横に寢たまゝで、姿の縫つてくれた阿片を喫ひく〳〵松下伯をジロ〳〵見た。

巴林は一見鼠のやうであつた。小柄で中肉で眼が小さかつた。その眼はおちつきがなく絶えず動き不斷に何かを漁つてゐるやうであつた。

也速該などと比較すると、人物のスケールがずつと小さかつた。

不意に、勿論蒙古語で、武村に向つて聲をかけた。

「その男が伯爵なのだな」

「さうです」と武村も蒙古語で云つた「お話した松下伯爵です」

「で、捕虜にしたのだな」

「さうです、旨く捕へましたよ」

「小夜子といふ娘を返せといふのか」

「それで入り込んで來たのです」

「あの娘はよい娘だ。あれは俺の物にしなければならない。次の建物の寢臺に寢てゐた」

「伯爵はもつと美しい娘、貴郎に差し上げると然う云つてゐます」

皇軍の威容を誇る けふ陸軍始観兵式
大元帥陛下行幸の榮に輝く 代々木原頭の盛觀

【東京八日發】新春八日輝かしく晴れ渡つたこの日代々木練兵場に於て皇軍の威容を誇る陸軍始観兵式が壯に行はれた、晴れの観兵式に參加する近衛、第一師團管下の精兵一萬餘、早朝から霜柱を踏んで歩武堂々と式場に繰込み午前九時には全く整列を終へた、軍樂隊を最右端に歩、工、電信、野戰重砲、砲、騎、輜重の衛戍兵の順序で鈍く銃劍の林を現出し其最右端には諸兵指揮官渡邊錠太郎大將が愛馬にまたがり參謀長島少將以下の幕僚を隨へ玉座に向つて肅然と大元帥陛下の着御を待ち參らしたがこの頃既に練兵場を圍る丘上林間にはけふの壯觀を陪観せんとする市民が立錐の餘地もなく詰めかけて黒山を築いた、大元帥陛下には陸軍御正装に功一級金鵄勲章本綬御佩用、四頭立の儀装馬車に乘御奈良武官長御陪乘を承はり一木宮相、鈴木侍從長以下侍從、武官等供奉、第三公式鹵簿で午前九時二十分宮城御出門、御順路を式場へ同十時五分君が代の奏樂裡に秩父宮、高松宮、閑院各殿下はじめ各皇族方並に陪観の犬養首相以下各國務大臣その他の各武官外國交際官同武官及び諸兵の奉迎を受けさせられて着御玉座に着かせられたかくて渡邊指揮官の號令一下観兵式は開始せられ、陛下には御愛馬「慶賞」に召され石田侍從武官の御先導で皇族方を始め奉り渡邊指揮官、荒木陸相以下の將星を扈從せられて式場を御一巡親しく諸兵を御閲兵、次いで分列式に移り、軍樂隊の奏する「観兵式行進曲」の奏樂裡に隊伍正しく展開する分列行進を玉座の御前に凜然と騎た立たせられてみそなはせられたがこの時爆音勇ましく飛來した立川飛行五聯隊所澤、下志津兩飛行學校の數十機は空中分列式を行ひ、陸と空と相應じて壯烈なる意氣は四邊を壓した、同十一時十分列式を終りこゝに昭和七年の新春を飾る陸軍始めの観兵式を滯はりなく終り陛下には同十五分式場御發輦麗しく宮城に還御遊ばされた

怒濤の如き萬歳聲裡に 旅順重砲兵大隊凱旋す
歩武堂々と白玉山に參拜報告 全市民熱狂し歡迎

紅頂山攻撃を初陣として到る處武勲を立てた臨時重砲大隊即ち旅順重砲兵大隊山村中佐以下二百五十餘名は八日午前十時十分旅順着臨時列車で凱旋した、之より先旅順驛頭には在旅官民各團體各學校及び各團體旗町内旗林立、出迎へ人無慮五千餘名がフォームより踏切以南まで兩側に堵列、皇軍萬歳の日の丸國旗を手にし列車が構内ポイントに姿を現はすや怒濤の如き萬歳の聲が起り車内からは又凱旋兵が國旗を打ち振り、迎へられるもの迎へるもの熱狂すさまじく、かくて市民代表永山市長の挨拶、山村隊長の謝辭があり再び起る萬歳の聲、歡迎旗の波にゆられつゝ驛前に隊伍を整へラッパを先頭に立て吹奏し乍ら隊長以下各中隊長はそれぞれ馬上に勇姿を乘せたが中隊長の乘馬は何れも分捕りの蒙古馬にて凱旋にはまことに相應はしく七日午後十二時まで鋭意工を急いだ凱旋門は旭旗飜飜として將士を迎へ部隊は歩武堂々直に白玉山に登り、納骨祠に對し凱旋報告の參拜をなした後再びラッパを先頭に下山、營庭に向ひ同十一時五十分營内に到着の上隊伍を整へ山村隊長訓示をなし一同冷酒を酌んで大隊の萬歳を三唱、一先づ解散した

後三時官邸でフォックス會社のトーキーに入つた五回の遣り直しで漸く撮影を終つたが首相もトーキー役者としてはゼロ、なほ首相は近く愛宕山から放送もする筈である

春日野らの調停拒絶
西方力士團

【東京八日發】七日午後八時に至り大井町春秋園に立籠つてゐた西方力士から使として錦華山、藤の里兩關は春日野部屋に至り回答書を春日野、藤島兩先輩に手交し立去つたが、その回答書は長文のものであるが要するに兩先輩の誠意は諒とするも今回の爭ひは協會對力士團の爭ひにて飽く迄も仲介人を欲せぬと云ふに在りて藤島、春日野の面目が蹂躙されたもので兩氏は痛く憤慨してゐる
なほ右拒絶回答は兩氏より協會幹部に發表されたので協會では西方力士團に對し七日午後八時半協會役員の代表者山脇理事、九重檢査役が春秋園に赴き回答書を手交した、この回答書も長文のもので年寄廢止に反對した外力士團の要求に對し當らず觸らずのもので之に對する力士團の態度を見て善後策を講ぜんとする模樣である

天野旅團遼陽凱旋

錦州方面へ出動中であつた天野少將の歩兵第〇〇旅團司令部及び濱本大佐の歩兵第〇〇聯隊は七日午後八時五十分、同九時五十分と續いて遼陽に凱旋、驛頭には在住官民多數が出迎へた【遼陽電話】

お正月も忘れて兵隊さんを慰問
感激する北倉庫の派遣隊

市内加賀町角田マス子、木村定子さんの二少女は正月二日に北倉庫派遣隊事務所へ蓄音器を携帶して訪問し、曾て吉林、昂々溪に轉戰した勇士達を心から慰問すると同時に炊事その他の手傳ひをなし又御守り袋を贈つて兵士達の武運長久を祈つて辭去した、また三日午前十一時半頃松林小學校四年生長田武、肥後時照君の二少年は北倉庫派遣隊事務所へ草間隊長を訪れ兩眼に涙を浮べつゝ「奧地で御國のために働いてゐる兵隊さん達にあげて下さい」と云つて正月の小使錢金一圓を贈つて行つた

首相トーキー撮影

【東京八日發】大養首相は七日午

旅順の凱旋門と驛頭の旺んな歡迎

鐵嶺城内外を徹宵し嚴戒
匪賊は馬家寨へ逃走

鐵嶺城を襲撃した匪賊は北門外から高力屯を經て馬家寨方面に逃走したのでわが田所大隊は七日午前十一時討伐に出動した、鐵嶺全市は七日午後六時より八日朝六時まで徹宵警戒し附屬地は義勇隊と警官、支那街は警官と公安隊、全市の外廓は守備隊と工兵隊及び公安隊で各々嚴重警戒の任に當つた【鐵嶺電話】

機關庫全燒
今曉天圖線開山屯驛で

【間島特電八日發】八日午前零時五十分開山屯驛にある天圖鐵道機關車より發火し全燒した、發火の場所が火氣のない所から放火だと見られてゐる

選拔の譽れに勇み立ち 元氣で入營兵來る
けふのうらる丸で三百卅餘名

榮譽ある選拔を受け赤い夕陽の滿洲にわが國防最前線の守り人として新たに駐滿軍隊に入營する旅順重砲兵隊入營兵百四十四名、同關東軍衛戍病院附看護兵百四十名、同獨立守備隊附看護兵四十七名合せて三百三十餘名は入營兵受領員に乘輪送指揮官田村音熊砲兵中尉並に鐵嶺衛戍病院附一等軍醫松浦弘一大尉に引率され八日正午入港うらる丸で憧憬の滿洲に第一歩を印した、埠頭ベランダ岸壁を埋める市民學生の群日の丸の小旗が美しい嵐の樣だ、前部甲板に集合した入營兵一同の間に期せずして「こゝは御國を何百里の」コーラスが流れ出す、萬歳、萬歳、萬歳つなみのやうな萬歳のごよめきが一時埠頭を壓してしまふ、一行は打ちふられる小旗の波と折柄吹き飛ぶ粉雪の下をくゞり乍ら一先づ埠頭待合所に小憩の上、直に小川市長の

歡迎 激勵の挨拶を受け、滿鐵よりは總裁代理として猪田鐵道部次長の挨拶あり終つて輸送指揮官田村音熊中尉は頗る明白な語調をもつて入營兵に代り答辭を述べるところあつた、なほ旅順入營兵は八日午後四時五十分發列車にて旅順に向ひその他は關東倉庫に一泊の上九日午前十時三十分奧地に向け出發する筈であると、田村輸送指揮官は語る
自分は廿八日神戸に向ひ神戸において各隊より選拔された入營兵を受領して來たものだが船側の厚意と入營兵の努力で大過なく重任を果し得た事を喜んでゐる、特に内地を出る時はかつてない樣な盛大な見送を受け一同非常に氣を好くしてゐる樣なわけだ【寫眞は埠頭で】

聖旨を奉じ遣外艦隊を慰問
今夜、山内侍從武官出發

【東京八日發】天皇陛下には酷寒の砌支那沿岸及長江一帶警備の重任に當つてゐる第一、第二遣外艦隊の將兵及び旅順海軍無線電信所職員の勞苦を思召され御慰問且つ狀況視察のため侍從武官山内豐中少將を差遣の御沙汰あらせられたので同武官は聖旨を奉じ恩賜の煙草、酒肴料其他を捧持し古關侍從武官屬を隨へ八日夜七時三十分東京驛發九日午前十一時神戸發上海丸で渡支約一ケ月に亘り鹽澤第一、津田第二兩司令官以下に聖旨を傳達二月十日歸京の筈である

殺人が五件も增加
昨年の大連署閻魔帳

平和郷の大連市も裏からのぞけば殺人、強盗、傷害、放火等々と聞くも戰慄を覺える恐ろしい犯罪が日夜繰返されてゐる、大連署司法係で作つた同署管内一九三一年度の犯罪統計を見るに犯罪總計三千七百八十六件で強力犯では
殺人十五件▲傷害七十八件▲過失傷害二十五件▲脅迫誘拐七件▲放火(失火も含む)三百十八件▲強盗十五件
を示し殺人事件は前年より五件も增加し昭和亭の女將淺沼カネ外女中二名を慘殺した藤原定吉の三人斬りを頭に名越正吉の正隆銀行員の慘殺未遂事件、シヤノシヤンの實子とその母を殺した鮮人アザリ事件など世人の注目を惹いた殘虐事件で綴られてゐる、而して檢擧率は殺人強盗を合せて三十件のうち二十五件まで解決され先づ成績良好である、財産犯は
文書僞造二十二件▲賭博二十六件▲有價證券及び印章僞造七件▲詐欺四百十八件▲横領三百三十六件▲贓物に關する罪六十一件
と財界の不況に比例して斷然增加し滿洲犯罪の特異性たる窃盜犯は實に二千六百四十八件で前年に比し六十七件の增加である、其他特筆すべき犯罪は多年滿洲にはびこつたモヒ密輸の本據昭和洋行の覺窟を根こそぎに檢擧したのを始め鎌野與三平一味にかゝるエグゴニン二十萬圓事件の檢擧、多久島一味の武器密輸事件に端を發し久しく我警察權を無視して横行した外人團の麻醉劑密輸事件の檢擧更に日本共産黨事件の檢擧などは三一年の犯罪史を飾る大捕物であつた

交通事故が大減少
行政違反六千

次に一九三一年の行政違反の件數は六千九十七件で前年に較べ實に五千百五十八件といふ半減振りである内譯を見るに道路違反の一千百二十件を頭に警犯の一千件、營業違反三百十件、料理店、貸座敷等の違反三十八件、無免許外泊等で處分された藝酌婦が四十一件である、交通機關の違反では自轉車が斷然王座を占めて一千百九件、自動車は七百四十四件、人力車八百一件、馬車五百件、荷車二百六十四件である
前年に較べ著しく減少したものは道路違反の千九百六十一件を筆頭に自動車の一千二十六件、荷車の百八件、自轉車の五百四十五件、警犯の二百二十二件などが主なるもので、交通訓練の結果交通事故の大減少は特筆すべき現象である

國民の熱はたゞ感激
同志會員歸る

内地遊説中であつた全滿在鄕軍人同志會の中國四國班の春日兼三郎氏は八日入港うらる丸にて歸連したが語る
一先づ東京に行つて陸海軍大臣軍令部長或ひは貴衆兩院議長等に面會の上種々滿洲問題につき陳情して一同六班に分れたものだが自分と池永忠義氏は十七日高松を振出しに四國、中國各地を三十三回にわたつて講演して廻つた、主として中等學校生徒現役聯隊、聯隊區師團司令部や在鄕軍人を主とした團體に講演して廻つたもので一日に三回位した、廣島の如き窓を破つて入るものもありその熱心ぶりに吃驚した、特に感じた事は内地のものは一般に滿洲問題は今度どうなるかについて心配してゐる樣でこの點については在滿同胞がしつかりしてゐるからと我々の覺悟を述べておいた、内地の人達の滿洲問題を憂える有樣は大したもので殊に琴平神社の如き一日に二千數百の團體參詣者があると云ふ、女性の如き裸足でお詣りする向もありその熱誠ぶりには涙がこぼれた

無療治療

特徵 物療界中誇りとする透過光線療法は身體に何等苦痛なく骨肉を通し患部に殺菌、治癒の二作用を起し慢性諸病、肺、肋膜、脊髓、胃、腸膜等の難病でも神わざの如く治る眞否實驗の爲め二日間づゝ無料治療す來驗下さい、尚引續き治療し効なきときは治療代返還す但通療困難者には宿泊の便宜を與ふ

大連市大山通二丁目四二(林洋行横へ入丸越菓物店隣)
滿生堂透過光線科本院
ジ・ヒ・エ・ル・荒川泰

無許可でダンスの敷島告發

ダンス熱の勃興に最近料理店方面では不況打開策としてダンスで客を吸收せんと應接間式ダンスホールを出願する者が非常に多くなり市内小崗子平和街六五料理店敷島こと森田重太郎氏も曩に小崗子署に出願せるが同家屋その他の不備で却下されたが敷島では毎夜同家地下室にてジャズで踊り狂つてゐるのを小崗子署にて發見し八日樓主を呼び出し嚴重警告を發するさ共に告發された

英文で大連埠頭を廣く紹介

滿鐵鐵道部宣傳係では最近外國方面に對しての實情紹介に特に力を注いでゐるが英文大連案内も兩三日中に完成の豫定であり、更に英文「大連埠頭の荷役作業」三千册を印刷しこれを世界各國の船會社その他運輸關係方面に送附し誤解され勝の東洋一としての大連埠頭の實情を紹介することゝなつた

本間判官盜難

市内清水町三丁目法院判官本間徹彌氏方の二階六疊の間にあつた蓄音器、置時計、オーバー、座蒲團など時價二百圓の物品が何者かに盜まれてゐるのに氣付き大連署に屆出た、犯人は同家のボーイ張執室(一八)で去る四日未明家人の熟睡を見澄して惡友二名とぐるになつて持ち出し何れかへ逃走したものと判明、目下嚴探中である

受付から盜む

七日午後一時ごろ市内佐渡町小坂病院で事務員が晝食に行つた留守中受付に在つた現金五十圓在中の手提金庫が何者かに竊取されたり大連署へ屆出た

奉天丸遲る

吹雪のため八日入港豫定の諸艦船は何れも遲れがちであるが同日入港日取の上海線定期船奉天丸は一日遲れて九日午前入港に變更された

民政署員獻金

大連民政署員一同は年末年始に緊縮を實行し八日出動軍隊へ金二百四十三圓十錢を出動警察官へ金百圓を慰問金として贈呈した

鞍中選手歸る

全國日本中等學校ラグビー大會に出場惜敗した鞍山中學チームは八日入港うらる丸にて歸滿した

星ケ浦ホテル

滿鐵旅館事務所では冬期星ケ浦ヤマトホテルが極めて閑散であるため其大廣間の利用と一般市民の誘致策として十日の日曜から毎日曜日毎に午後二時から五時まで同廣間でティダンスを催すことゝなつたが入場料や座席料は無論一切無料である

練心館鏡開き

練心館柔道々場は七日午後六時から鏡開き式を擧行し直ちに本年度の稽古始めをなし同時に向ふ三週間の寒稽古に入ることゝなつたが寒稽古の皆勤者に對しては皆勤證書と賞品を授與すと

妻を追ひ自殺

市内榮町二番地苦力韓兌善(三二)は七日午後二時惠比須町宏濟善堂死體室にて二日前死亡した妻の死體を監視中氣が變になつて阿片を嚥下し妻の後を追つて自殺してゐるのを同善堂雇人が發見した

天氣豫報
西の風晴一時曇(九日)

各地溫度
八日午前十一時　七日最低

	八日午前十一時	七日最低
大連	零下六・六	零下一一・六
旅順	同 四・六	同 九・七
營口	同 八・八	同 一七・三
奉天	同 一二・一	同 一九・六
長春	同 一九・八	同 二四・九

けふの小洋相場(十一時)
金百圓は一七〇圓三五錢

最近本社々員と稱して各方面を訪問する者有之由なるも現在本社々員は左記三名にして左記以外の者は本社と何等關係無之候間此段及急告候也
昭和七年一月七日
本社々員　石谷芳太郎
同　喜入寶助
長春支局　稻垣泰山
滿洲公論社
電話二三六三番

武門血笑記 (17)

下村悅夫作　布施長春挿畫

夢幻裡の疑惑(二)

「ねえ、鵜飼の旦那、假りにも、池田濺の指南濺ともあらう方が、こん、無殘目に合はして、さぞ御無念な事でござんしやう。だがね、妾には妾、貴郎にその無念の味を嘗めて貰ひたい因念があつて、こうして來て貰つたんですよ……」

此處は、天照院の奧まつた庭先。おれんは、縁先に突つ立つたまゝ、チラ〳〵と燃えてゐる、蠟燭の裸火に、その美しい横顏を見せながら、凝乎と庭先を見下ろして、亂れかゝつた後れ毛を、フッツリと前齒で嚙み切つた。

庭先には、先刻、鐵檜で、お蓮の放つた短銃に、深手を負ふた太郎左衛門が、ぐる〳〵卷きに縛られたまゝ、血達磨のやうになつて引据ゑられてゐた。ずた〳〵に破れた衣類、おどろにふり亂れた髮、べつとり片頰を血に染めて、死蠟のやうに蒼ざめた顔、觀念の眼を閉ぢてゐるらしい目の邊や、苦痛を怺へてきつと一文字に喰緘つた口の邊には、もう青黑い死の影が漂ふてゐるやうである……。

「ようござんすかえ、いくら、眼を閉ぢてゐらしつても、耳だけは開いてゐなさるんでせう。妾はね貴郎の一寸した惡戯で、獄門臺に登つた、あの飛龍の黒兵衛の女房なんですよ」

お蓮は、押えてゐた激情が、一時に爆發したやうに、ぐつと甲高い聲を張り上げた。

「そりや、黒兵衛は、世間様では極惡無道の惡い人でせう。だけど、いくら惡い人でも、妾にとつちや此世にまたと掛代りのない可愛い亭主なんです。妾や、この恨みが一言、貴郎に云ひたかつたのです鵜飼の旦那、敵の前で齒を喰緘つてゐるだけが、お侍さんの作法ぢやありますまい、ちつぴり眼を開けて、臨終の際に、亭主を獄門にかけられた可哀相な女の顏を見て何とか云つておくんなさいなね」

すると、太郎左衛門、ぴつたりと閉ぢてゐた眼を、赫つと見開いた。燃えるやうな憎惡の眼差しである。

「だ、だまれッ、黒兵衛は召捕るべき命合あつて召捕つたのだ！、汝等如き、き、き……鬼畜に等しい奴等に、交す言葉を持たぬ、き……斬れ、斬れ、斬れッ」

と、痛手の苦痛に、もつれかゝる舌を、もどかしさうに動かしながら、込上げて來る滿身の憤りに身體をわな〳〵とわなゝかせた。

「ほ、ほ、ほ……鬼畜はようござんしたねえ、さうよ、どうせ、妾たちは、犬畜生さ。だがねえ、鵜飼の旦那、犬畜生にも、夫婦の情合に變りがないつて事が、これでお解りになりなすつて?、ほッほッほ……。おや、又、眼をおさちになつたのね、鵜飼の旦那、妾は、まだ、もう一つ御伺ひしたい事があるのです。と云ふのは、そのお立派な旦那が、何故、鬼畜にも等しい人間の獄門首を、何んでわざ〳〵若い御門弟衆に、内密に寫させにやつたのか――と云ふ事ですのさ」

「う、う、うぬッ、こ、は、あの濺之烝を……」

太郎左衛門は、急にまた、赫つと眼を見開いて、ギリ〳〵と齒嚙みをしたが

「おのれッ、か、か、奸婦めッ」

破鐘のやうな怒號と共に、不意に、すつくりと立ち上つて、驚いて組付いた乾分の者を左右に蹴飛ばし、よろ〳〵と二三歩、お蓮の方へ近づいた。

「退けッ」

と、後ろの方で、六兵衛のドスの利いた聲がした。手には血の附いた竹槍を握つてゐる。

「あッ、一息に殺つちや駄目だよ」

と、お蓮。

「合點だ」

聲と同時に、早馬六兵衛、よろめく太郎左衛門の股のあたりを目掛て、ずつぷりと一突き。

「うつ、うつ、うつ、げ、げ、濺之烝ッ！無念……」

太郎左衛門は、崩れるやうに、倒れながらも、腸を斷つやうな、悲痛な叫聲を上げた。

京都撮影所もトーキー製作

松竹蒲田は今後トーキー製作に大いに力を注ぐことになつたが松竹京都撮影所でもかねてよりトーキー製作を研究中だつたが近日第一回作品に着手することに決定したトーキーシステムに就いては未だ秘密であるが井上所長は抱負を左の如く語つた

今度愈々私のところでトーキーを作ることになつたがこの計畫が可成り具體的にされ出してからすでに一年以上になる、新しく形造られる時代劇トーキーは必然的に今迄の昔のなかつた時代劇の單なる音聲化以外のものとして生まれなければならないと考へてゐる

噂話

待望久しかつた松竹發聲映畫「マダムと女房」が愈々十日から中央映畫館でクランク發聲機で上映される▲大體準備も整つたので今夜あたり試寫される豫定で來週は華やかなトーキー戰となる▲そこで大日活も「右門捕物帳廿番手柄」と「何が彼女を殺したか」にパ社の發聲漫畫をお添物にする▲その前に短期興行で「白蝶秘門」と「緑の地平」の後篇を上映▲今週の「牢獄の花嫁」は第一週に質濱と組むべきだつたらうと惜まれてゐる▲また「アフリカは語る」はいなごの災害とライオン狩が目新しく色々と噂の種になつてゐる▲寶館がきのふ初日で河合映畫を上映し出したが初日から好調で峰島氏も乘氣となり▲けふ神戸出帆のはるびん丸で京都から吉田麥村が主任解說者として來連する

本社特選 新棋戰（其八）

平香交香落番　四段△建部和歌夫　三段▲加藤富久

【圖は二五桂迄の局面】

▲加藤氏「持駒」歩歩歩

△建部氏「持駒」金桂歩

△	▲
△三八玉	▲一七歩成
△同歩	▲一八歩
△同香	▲一六歩
△四五銀	▲八三角
△五六桂	▲一七歩成
△四四銀	▲同歩
△六五角	▲同角
▲同龍	▲五五銀

【土居八段講評】△建部君の三八玉の早逃げは妙味のある指し方なるも普通の型と異り敵陣堅實で容易に攻勢を執る事の出來ない模様であるから三八玉と指しても依然として端より攻められる故此處は二六金と打つて極力防戰してみる所である▲加藤君の八三角引は敵の六五桂打を先手に豫防の良策である。

【萩原六段解說】上手の三八玉は防戰もおぼつかないと見て輕く體をかはしたのであるが此處は一旦二六金と受ける方が順である。下手一八歩と打つて次ぎに一六歩と打つたのは敵同歩なら一七歩と攻める意味である。上手四五銀は端の防禦は最早及ばないので攻勢に出たのである。下手八三角は敵に駒を費させてよい順である上手五六桂は四七桂では白玉が狹いので五六桂も至當である。下手一七歩と成つては完全に端を破つたことになつて上手は挾擊された形になつた。下手五五銀は二五桂を守り六四歩の先手を窺つてゐるのである。